

水質試験年報

平成28年度版



JWWA-GLP 011
水道GLP認定

川崎市上下水道局

水道水質課

ま え が き

- 1 この「水質試験年報」は平成28年4月1日から翌29年3月31日までの1年間に行った水質検査・試験の結果・その他を収録したものである。
- 2 法令等は、「水道法」、「水道原水水質保全事業の実施の促進に関する法律」を主とした。
- 3 検査・試験は次の方法を主とした。
 - (1) 水質基準に関する省令
(平成15年5月30日厚生労働省令第101号)(平成27年3月2日改正版)
 - (2) 水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法
(平成15年7月22日厚生労働省告示第261号)(平成29年3月28日改正版)
 - (3) 水道法施行規則第17条第2項の規定に基づき厚生労働大臣が定める遊離残留塩素及び結合残留塩素の検査方法
(平成15年9月29日厚生労働省告示第318号)(平成17年3月11日改正版)
 - (4) 水道原水水質保全事業の実施の促進に関する法律施行規則
(平成6年4月28日厚生労働省令第36号)(平成15年9月17日改正版)
 - (5) 水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等について
(平成15年10月10日健発第1010004号)(平成29年3月28日改正版)
 - (6) 水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等並びに水道水質管理における留意事項について
(平成15年10月10日健水発第1010001号)(平成29年3月28日改正版)
 - (7) 水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドラインについて
(平成12年3月31日付衛水21号)(平成29年3月28日改正版)
 - (8) 上水試験方法(日本水道協会2011年版)
 - (9) J I S K 0 1 0 1 - 1 9 9 8 工業用水試験法
 - (10) J I S K 0 1 0 2 - 2 0 1 6 工場排水試験法
 - (11) J W W A Z 1 0 9 - 2 0 1 6 水道用薬品の評価試験方法
 - (12) J W W A K 1 5 4 - 2 0 1 6 水道用ポリ塩化アルミニウム
 - (13) J W W A K 1 2 0 - 2 0 0 8 - 2 水道用次亜塩素酸ナトリウム
 - (14) J W W A K 1 2 2 - 2 0 0 5 水道用水酸化ナトリウム
 - (15) J W W A K 1 3 4 - 2 0 0 5 水道用濃硫酸
 - (16) J W W A K 1 1 3 - 2 0 0 5 - 2 水道用粉末活性炭
 - (17) 排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法
(昭和49年9月30日環境庁告示第64号)(平成26年3月20日改正版)
- 4 単位は「定期水質検査・試験の一覧・方法及び数値の取り扱い」に示すとおりである。
- 5 浄水場の毎日検査・試験項目は午前9時の結果である。
ただし最高濁度は午前9時以外の測定値も含まれる。
- 6 配水池・給水栓における毎日水質検査による残留塩素について
自動水質測定装置については、原則午前9時の計器測定値を集計した結果である。
配水池については、6時、12時、18時、24時の計器測定値を集計した結果である。

第1章 上水道

I 水源

- 1 相模川水系
 - (1) 水源概要図と調査地点
 - (2) 水源の水質管理概況
 - (3) 水質試験結果
 - (4) 生物試験結果
 - (5) その他生物試験結果

- 2 水質事故及び水質異常
 - (1) 水源の水質事故及び水質異常概況
 - (2) 情報一覧

II 浄水場

- 1 上水道概要図と送・配水管路系統図
- 2 長沢浄水場
 - (1) 浄水施設の水質管理概況
 - (2) 水質試験結果
 - (3) クリプトスポリジウム等試験結果

III 配水池・給水栓

- 1 水質検査地点と概要図
- 2 配水池・給水栓の水質管理概況
- 3 配水池水質検査結果
- 4 市内給水栓水質検査結果
- 5 毎日水質検査による遊離残留塩素
- 6 給水栓水の水質相談概況
- 7 通水前水質検査・浄水管理棟受水槽の水質検査及び漏水の水質調査

第2章 工業用水道

I 水源

- 1 多摩川水系
 - (1) 水源概要図と調査地点
 - (2) 水源の水質管理概況
 - (3) 水質試験結果

II 浄水場

- 1 長沢浄水場
 - (1) 浄水施設の水質管理概況
 - (2) 水質試験結果
- 2 生田浄水場
 - (1) さく井概要図(工業用水道)
 - (2) 浄水施設の水質管理概況
 - (3) 水質試験結果

III 工場着水

- 1 工業用水道の送・配水管系統図と定期水質検査調査地点
- 2 工業用水道の水質管理概況
- 3 水質検査結果

- 定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い

第1章 上水道

I 水 源

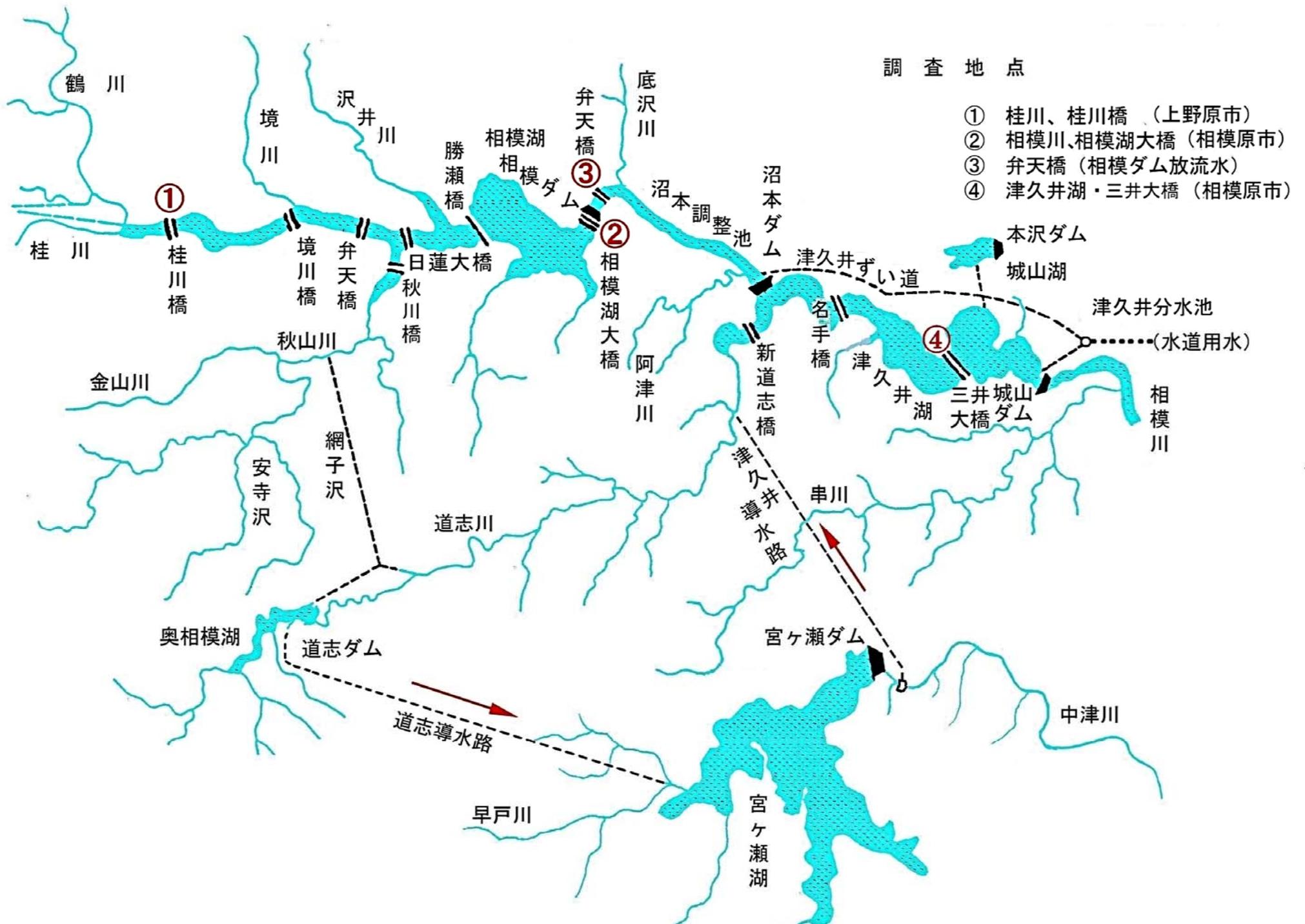
1 相模川水系

- (1) 水源概要図と調査地点
- (2) 水源の水質管理概況
- (3) 水質試験結果
- (4) 生物試験結果
- (5) その他生物試験結果

2 水質事故及び水質異常

- (1) 水源の水質事故及び水質異常概況
- (2) 情報一覧

相模川水系－水源概要図と調査地点



(2) 水源の水質管理概況

ア 桂川

相模川は山梨県下では桂川といい、源を富士山麓の山中湖と忍野の湧水に発する。途中急峻な山間部を曲折し、多くの支流と合流して約 50km 流下し相模湖に至る。同湖への流入水量の約 90% を占める主要な河川である。その流域には富士吉田市、都留市、大月市、上野原市など 4 市 2 町 2 村があり、総人口は約 17 万 2 千人（平成 29 年 4 月 1 日現在）で、近年、僅かずつ減少している。桂川流域は、明治時代以降、織物産業を中心として発展してきた影響もあり、現在でも特徴的に国、県の比率に比べ、紡績繊維事業所数が多くなっている。

上流域の下水道として、富士吉田市、富士河口湖町、山中湖村、忍野村を対象とする富士北麓浄化センター（平成 27 年度末流域内普及率 58.4%）が昭和 61 年 7 月に、大月市、都留市、西桂町及び上野原市、富士吉田市の一部を対象とする桂川清流センター（平成 27 年度末流域内普及率 30.3%）が平成 16 年 4 月に供用を開始している。

し尿処理施設は、富士吉田市（西桂町、山中湖村、忍野村を含む）、大月・都留両市（道志村を含む）、上野原市の 3 か所あり、それぞれの処理水が桂川に流入している。また、下水道区域外においては、合併処理浄化槽の普及促進を図っている。

平成 27 年度から、神奈川県、横浜市、横須賀市、神奈川県内広域水道企業団並びに川崎市の 5 事業者が、広域水質管理センターを設立し、共同水源である相模川・酒匂川を一元的に水源の水質試験及び水質事故対応を実施している。よって平成 27 年度からは広域水質管理センターの試験結果を引用する。

桂川水系の水質は、上流域においても都市部を流れる支川には汚濁の進んだものもあるが、本川の湖流入直前の桂川橋における水質は、最近 10 年間の BOD は 2mg/L 以下であり、環境基準（河川 A 類型：2mg/L 以下）に適合している（図 2）。平成 28 年度の水質の平均値は、BOD 1.0mg/L、無機態窒素 1.1mg/L、全窒素 1.3mg/L、りん酸態りん 0.10mg/L、全りん 0.11mg/L である。無機態窒素は、昭和 30 年代は 0.5mg/L 前後であったが、昭和 40 年代に入り逐年上昇し、最近の 10 年間では 1.1～1.4mg/L で現在に至っている（図 3）。全窒素は平成 25 年度に若干上昇したが、それ以降は横ばいであり、平成 28 年度も平年並みであった（図 4）。りん酸態りんは昭和 40 年代前半までは 0.05mg/L 前後であったものが、昭和 44～45 年に上昇してピークに達し、翌年以降やや低下したものの、0.10mg/L 前後の高いレベルで現在に至っている（図 5）。全りんは全窒素と同様、平成 25 年度に一時的に上昇しているが、それを除くと平成 20 年以降横ばいであり、平成 28 年度も平年並みであった（図 6）。

窒素、りんの相模湖流入負荷量の平均値は、無機態窒素負荷量 3,300kg/日、全窒素負荷量 3,800kg/日、りん酸態りん負荷量 270kg/日、全りん負荷量 350kg/日で、平年並みであった（図 7, 8）。

イ 相模湖

相模湖は、相模川河口より約 50km 上流に位置し、水道水源の他に電力供給等を目的に相模川河水統制事業の一環として築造された相模ダムによってできた人工湖で、昭和 19 年 12 月に湛水を開始した。湖の主な諸元は総貯水量:6,320 万 m³、有効貯水量:4,820 万 m³、最大水深:47.0m、湛水面積:3.26km²である。湛水開始以来長年にわたる流入土砂の総堆砂率は 29.6%（平成 28 年 12 月）で、貯水量は 30%弱減少している。このため神奈川県企業庁は、上流域の災害防止と有効貯水量の回復を目的として平成 5 年度から「相模貯水池大規模建設改良事業」として、相模湖上流部のしゅんせつをはじめ護岸や流路の整備、河床ポケット化などを実施している。

平成 28 年度の降雨状況は 5～7 月の降水量が少なく、例年*の 6 割弱であったが、8 月に入ると台風 9 号、10 号の影響で例年同月の 2 倍以上の降水量があった。9 月は例年と同程度の降水量であったが、10 月は降水量が少なく、例年の 3 分の 1 程度であった。相模湖上流域の年間降水量は約 1,575mm で、前年度（2,039mm）より少なく、例年（1,841mm）と比較してもやや少なかった。相模ダムの貯水量は 5～7 月に降雨が少なかった影響で 8 月中旬には 70%程度の貯水率まで下がったが、台風 9 号、10 号の降雨により貯水量が増え、それ以降は例年と同程度となった。

相模湖の水質は、主流である桂川の水質変化に連動し、無機態窒素は昭和 43 年まで 0.6mg/L 以下であったが、昭和 44 年以降漸増し 0.5mg/L～1.4mg/L で現在に至っている。りん酸態りんも同様に昭和 43 年までは 0.03mg/L 以下であったが、翌年からは 0.05mg/L 前後で現在に至っている。

相模湖は、貯水量 1,000 万 m³ 以上であり、かつ水の滞留時間が 4 日間以上である人工湖にもかかわらず、環境庁告示第 59 号（水質汚濁に係わる環境基準）により、昭和 48 年 3 月 31 日から河川 A 類型に指定されていた。しかし環境基本法（平成 5 年法律第 91 号）に基づき類型指定が見直され、湖沼 A 類型・湖沼 II 類型に相当する水道（水道 2 級）の利用があることから、平成 22 年 9 月 24 日に「湖沼 A 類型・湖沼 II 類型」へ変更された。達成期間は COD については直ちに達成とし、全窒素及び全りんについては、平成 26 年度までの暫定目標値が全窒素 1.4mg/L、全りん 0.085mg/L とされたが、これらが期限を迎えたことから見直され、平成 28 年 3 月 31 日に改正された。類型指定及び COD の達成期間については引き続き「湖沼 A 類型・湖沼 II 類型」及び「直ちに達成する」とされた。全窒素及び全りんの達成期間については、平成 32 年度の水質予測結果（全窒素 1.3mg/L、全りん 0.080mg/L）から水質の改善が見込まれるものの、湖沼 II 類型の基準値（全窒素 0.2mg/L、全りん 0.01mg/L）を大きく上回り、現在見込み得る対策を行ったとしても、5 年後において達成が困難なため、段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準を可及的速やかな達成に努めることとし、平成 32 年度までの暫定目標が全窒素 1.2 mg/L、全りん 0.080mg/L とされた。

桂川同様、広域水質管理センターの試験結果を引用する。平成 28 年度の相模湖大橋表面の水質の平均値は COD 2.5mg/L、無機態窒素 0.90mg/L、全窒素 1.1mg/L、りん酸態りん 0.050mg/L、全りん 0.072mg/L で横ばい状態である。

相模湖大橋表面では、5月下旬からオーラコセイラが増殖したが、7月には減少し、代わってアナベナとマイクロキスチスが多く検出された。7月の下旬にはキクロテラ&ステファノディスカス、マイクロキスチスが増殖したが、8月になると台風9号、10号の降雨により相模ダムゲートの放流が行われ、生物数は激減し、9月上旬までは優占種となるようなものはなかった。キクロテラ&ステファノディスカスは9月中旬、11月に断続的に増殖し、その後減少したが、2月に再び増加し、3月になっても多く検出されている。

平成5年3月から、相模湖には間欠式空気揚水筒が8基設置されており、植物プランクトンが多く発生する期間に稼働させ水質改善を図っている。平成28年の稼働期間は3月24日から10月25日までの216日間で、この間、降雨出水等による停止が数回あり、稼働日数は204日間であった。

*例年：過去10ヶ年（平成18～27年）平均値

ウ 津久井湖

津久井湖は、相模湖の下流約10kmに位置し、相模湖の放流水と道志川の流入水を主に貯水している。水道水源の他に電力供給、洪水調節等を目的に相模川総合開発事業の一環として築造された城山ダムによってできた人工湖であり、総貯水量6,230万m³、有効貯水量5,120万m³、最大水深52.0mで昭和40年4月に湛水を開始し、湛水面積は2.47km²である。平成13年度から総合運用が開始された。津久井湖も相模湖と同様に、平成22年9月に河川A類型から湖沼A類型・湖沼II類型に変更され、平成26年度までの暫定目標が全窒素1.4mg/L、全りん0.048mg/Lとされたところを平成28年3月31日に改正された。類型指定及びCODの達成期間については引き続き「湖沼A類型・湖沼II類型」及び「直ちに達成する」とされ、全窒素及び全りんの達成期間については、平成32年度までの暫定目標が全窒素1.1mg/L、全りん0.042mg/Lとされた。

これまで津久井湖の水質は名手橋を調査地点としてきたが、広域水質管理センターの設立に伴い、平成28年度より三井大橋となり、広域水質管理センターの試験結果を引用する。

津久井湖表層（三井大橋）での年間平均値は、COD 4.0mg/L、無機態窒素0.74mg/L、全窒素0.9mg/L、りん酸態りん0.020mg/L、全りん0.035mg/Lで、過去10年間の経年変化をみると、平年並みとなった（図1、3～6参照）。

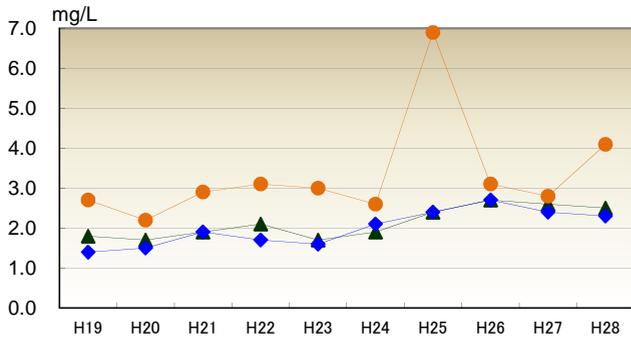


図1 各採水地点のCOD経年変化

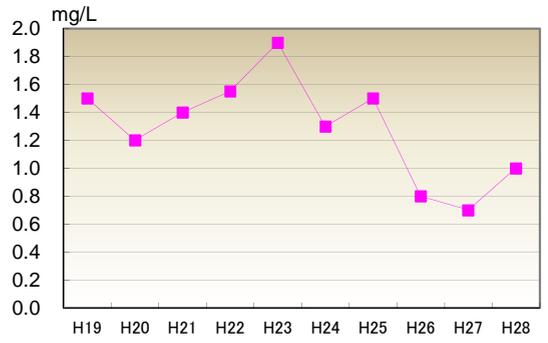


図2 桂川におけるBODの経年変化

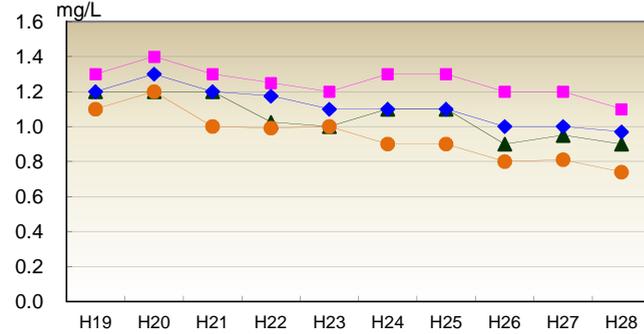


図3 各採水地点の無機態窒素経年変化

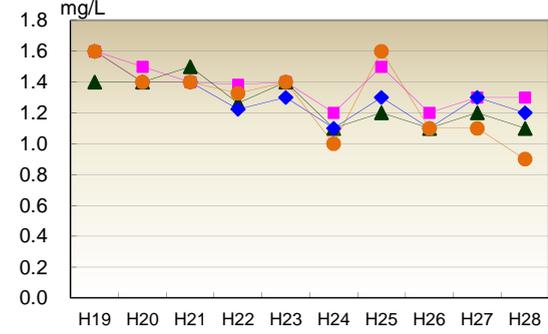


図4 各採水地点の全窒素経年変化

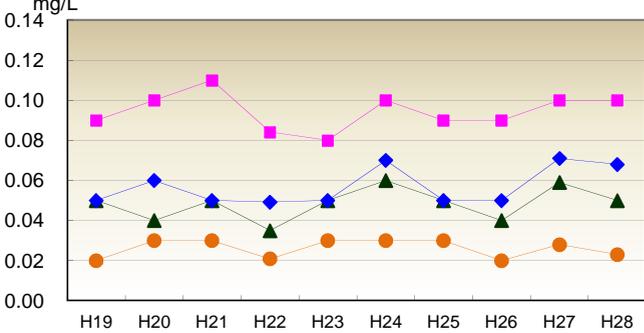


図5 各採水地点のりん酸態りん経年変化

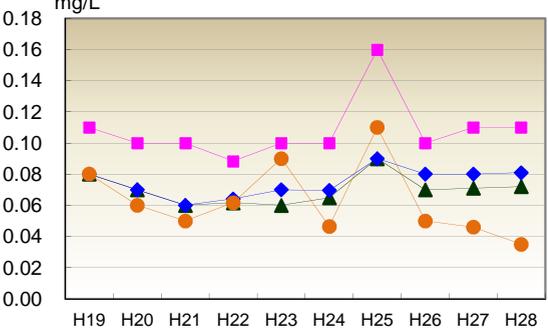


図6 各採水地点の全りん経年変化

図1から図6まで: ■ 桂川橋 ▲ 相模湖表面 ◆ 弁天橋 ● 名手橋(三井大橋)

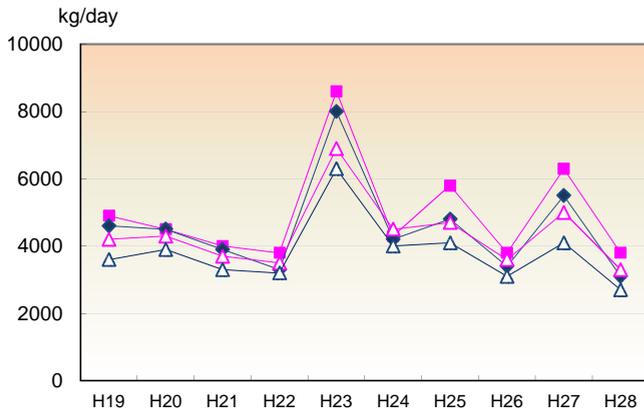


図7 窒素系負荷量の経年変化

■ 桂川(全窒素) ◆ 弁天橋(全窒素)
 ▲ 桂川(無機態窒素) ◇ 弁天橋(無機態窒素)

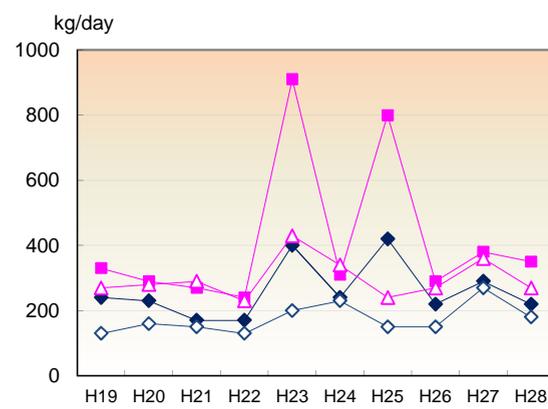


図8 りん系負荷量の経年変化

■ 桂川(全りん) ◆ 弁天橋(全りん)
 ▲ 桂川(りん酸態りん) ◇ 弁天橋(りん酸態りん)

採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日	最大	最小	平均
天候	曇	晴	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	晴	晴	曇	—	—	—
採水時刻	9:45	9:35	9:50	9:40	9:50	9:40	9:40	9:40	9:45	9:30	9:40	9:40	—	—	—
気温	12.3	22.8	20.2	27.5	28.2	21.8	19.2	8.0	9.1	5.3	5.6	4.0	28.2	4.0	15.3
水温	12.6	17.1	16.8	19.0	19.2	18.3	17.9	11.2	10.1	8.4	8.6	9.4	19.2	8.4	14.1
一般細菌	3700	9200	9000	6000	6200	4800	2500	2400	21000	1600	2000	3800	21000	1600	6000
大腸菌(MMO-MUG MPN)	410	210	200	210	260	290	140	410	2000	230	180	440	2000	140	420
カドミウム及びその化合物		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
水銀及びその化合物		0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満		0.00005未満	—	—
セレン及びその化合物		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
鉛及びその化合物		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ヒ素及びその化合物		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
六価クロム化合物		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
亜硝酸態窒素	0.018	0.008	0.014	0.024	0.006	0.013	0.014	0.017	0.011	0.023	0.017	0.023	0.024	0.006	0.016
シアン化物イオン及び塩化シアン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1.1	0.98	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	1.2	0.98	1.2	1.2	1.2	1.2	0.98	1.1
フッ素及びその化合物	0.15	0.09	0.14	0.17	0.08	0.12	0.12	0.15	0.07	0.12	0.17	0.19	0.19	0.07	0.13
ホウ素及びその化合物		0.02未満			0.02未満			0.02未満			0.02未満		0.02未満	—	—
四塩化炭素		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満		0.0002未満	—	—
1,4-ジオキサン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジクロロメタン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
テトラクロロエチレン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロエチレン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ベンゼン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
クロホルム		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジブromクロロメタン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
総トリハロメタン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブromジクロロメタン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブromホルム		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
亜鉛及びその化合物		0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満		0.01未満	—	—
アルミニウム及びその化合物		0.07			1.9			0.04			0.06		1.9	0.04	0.52
鉄及びその化合物	0.07	0.08	0.05	0.05	1.8	0.07	0.04	0.06	0.77	0.04	0.06	0.06	1.8	0.04	0.26
銅及びその化合物		0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満		0.01未満	—	—
ナトリウム及びその化合物		6.3			4.8			7.6			7.9		7.9	4.8	6.7
マンガン及びその化合物	0.005	0.005	0.006	0.005	0.057	0.040	0.004	0.004	0.036	0.003	0.003	0.004	0.057	0.003	0.014
塩化物イオン	5.1	4.2	5.1	5.3	2.5	4.0	4.4	5.1	5.1	4.8	5.2	5.4	5.4	2.5	4.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	56	49	57	58	41	50	53	58	45	57	58	58	58	41	53
陰イオン界面活性剤		0.007			0.005未満			0.005未満			0.005未満		0.007	0.005未満	0.005未満
非イオン界面活性剤		0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満		0.01未満	—	—
フェノール類		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満		0.0005未満	—	—
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.63	0.79	0.66	0.65	1.62	0.69	0.49	0.56	1.17	0.47	0.52	0.61	1.62	0.47	0.74
pH値	7.65	7.85	7.81	7.85	7.83	7.89	7.92	7.88	7.64	7.81	7.96	7.72	7.96	7.64	7.82
臭気	藻臭	下水臭	沼沢・藻臭	藻臭	藻土臭	藻臭	藻・沼沢臭	藻臭	藻・沼沢臭	藻下水臭	藻臭	藻臭	藻臭6、藻沼沢臭3、藻土臭1、他2		
色度	1.7	2.6	2.2	2.0	11	2.4	1.4	1.5	7.4	1.4	1.6	1.8	11	1.4	3.1
濁度	1.2	1.6	1.1	1.1	33	1.3	0.9	0.9	13	0.7	1.1	1.2	33	0.7	4.8

桂川(桂川橋) その2 [調査地点①]

採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満		0.0002未満	—	—
ウラン及びその化合物		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満		0.0002未満	—	—
ニッケル及びその化合物		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
1,2-ジクロロエタン		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満		0.0002未満	—	—
トルエン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
1,1,1-トリクロロエタン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
メチルtertブチルエーテル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
臭気強度	3	5	3	3	5	3	3	5	6	4	4	4	6	3	4
従属栄養細菌	24000	45000	120000	160000	80000	74000	32000	4700	160000	22000	15000	40000	160000	4700	65000
1,1-ジクロロエチレン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
銀		0.0003			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0003	0.0001未満	0.0001未満
バリウム		0.005未満			0.008			0.005未満			0.005未満		0.008	0.005未満	0.005未満
ビスマス		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
モリブデン		0.004未満			0.004未満			0.004未満			0.004未満		0.004未満	—	—
キシレン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
大腸菌群(MPN)	3300	5500	6400	7400	25000	18000	5200	4000	33000	3500	2400	2400	33000	2400	9700
糞便性連鎖球菌M-E	110	150	88	320	1400	610	210	200	1400	130	50	91	1400	50	400
ウェルシュ菌	100	90	68	8.5	140	52	35	63	24	53	80	120	140	8.5	70
溶存鉄	0.01	0.01	0.01	0.01	0.23	0.02	0.01未満	0.01	0.08	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.23	0.01未満	0.03
溶存マンガ	0.003	0.002	0.004	0.003	0.007	0.002	0.002	0.002	0.003	0.002	0.001未満	0.002	0.007	0.001未満	0.003
リン酸態リン	0.14	0.065	0.13	0.14	0.049	0.088	0.091	0.12	0.082	0.098	0.12	0.13	0.14	0.049	0.10
臭化物イオン	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	—	—						
硫酸イオン	12	13	12	11	10	11	12	12	9.7	12	12	12	13	9.7	12
カリウム		1.3			1.2			1.6			1.6		1.6	1.2	1.4
カルシウム		13			11			15			15		15	11	14
マグネシウム		3.7			3.2			5.0			4.9		5.0	3.2	4.2
硝酸態窒素	1.1	0.97	1.1	1.1	1.1	0.99	1.1	1.2	0.97	1.2	1.2	1.2	1.2	0.97	1.1
リン酸イオン	0.42	0.20	0.39	0.42	0.15	0.27	0.28	0.38	0.25	0.30	0.36	0.41	0.42	0.15	0.32
無機態窒素	1.1	0.98	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	1.2	1.0	1.3	1.2	1.3	1.3	1.0	1.1
アンモニア態窒素	0.03	0.02未満	0.02	0.03	0.02未満	0.03	0.02未満	0.03	0.03	0.05	0.02	0.06	0.06	0.02未満	0.03
p-ジクロロベンゼン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
生物化学的酸素要求量(BOD)	1.3	0.7	0.5	0.7	0.7	1.0	0.6	1.2	2.1	1.2	0.9	1.4	2.1	0.5	1.0
全リン	0.14	0.074	0.14	0.15	0.049	0.086	0.095	0.13	0.084	0.10	0.12	0.14	0.15	0.049	0.11
全窒素	1.2	1.0	1.4	1.3	1.3	1.2	1.3	1.3	1.5	1.4	1.3	1.4	1.5	1.0	1.3
総アルカリ度	49	42	52	54	37	47	49	50	41	50	48	49	54	37	47
電気伝導率(mS/m)	15.1	13.2	15.4	15.8	11.3	13.8	14.8	15.6	12.6	15.0	15.6	15.8	15.8	11.3	14.5
紫外線吸光度(260nm)	0.059	0.089	0.068	0.064	0.150	0.086	0.055	0.050	0.164	0.055	0.052	0.059	0.164	0.050	0.079
溶存酸素	10.2	9.9	9.6	8.4	9.0	8.9	9.9	9.9	10.2	10.9	11.8	10.8	11.8	8.4	10.0
酸素飽和百分率	100	107	104	92.0	98.0	98.6	109	94.1	96.2	97.5	106	98.0	109	92.0	100
リン酸態リン負荷量	120	390	280	260	400	370	270	260	170	230	230	250	400	120	270
全リン負荷量	350	210	310	280	1200	360	280	270	180	230	240	260	1200	180	350
無機態窒素負荷量	2800	2800	2500	2200	8900	4200	3300	2500	2100	3000	2400	2400	8900	2100	3300
全窒素負荷量	3000	2800	3100	2500	11000	5100	3800	2700	3200	3200	2600	2600	11000	2500	3800
流量	28.78	32.75	25.40	21.89	93.41	48.97	33.99	24.41	50.29	26.63	22.77	21.39	93.41	21.39	35.89

相模湖表層(相模湖大橋) [調査地点②]	平成28年4月13日	平成28年4月18日	平成28年4月26日	平成28年5月2日	平成28年5月18日	平成28年5月23日	平成28年6月15日	平成28年6月20日	平成28年6月28日	平成28年7月12日	平成28年7月20日	平成28年7月26日	平成28年8月8日	平成28年8月18日	平成28年8月23日
採水日															
天候	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
採水時刻	9:40	9:40	9:50	9:50	9:40	9:50	9:50	9:55	9:50	9:35	9:50	10:45	10:00	10:15	9:50
気温	10.0	20.5	20.9	18.4	21.7	26.6	19.4	25.5	19.0	27.3	26.2	26.3	30.1	29.0	27.5
水温	12.8	14.8	15.7	15.9	18.2	19.5	19.3	21.0	20.2	23.5	24.4	23.0	25.0	25.6	23.6
一般細菌		200				350		180		580			820		
大腸菌(MMO-MUG MPN)		6.3				2.0		3.1		2.0			4.1		
亜硝酸態窒素		0.013				0.017		0.017		0.017			0.021		
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.95				0.74		0.72		0.65			0.49		
フッ素及びその化合物		0.10				0.10		0.11		0.11			0.12		
鉄及びその化合物		0.08				0.04		0.06		0.04			0.09		
マンガン及びその化合物		0.016				0.010		0.011		0.008			0.017		
塩化物イオン		4.7				4.5		5.0		5.2			4.9		
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		52				53		56		57			56		
ジェオスミン	0.000002	0.000002	0.000001	0.000002	0.000003	0.000002	0.000004	0.000004	0.000014	0.000030	0.000006	0.000004	0.000004	0.000009	0.000006
2-メチルインボルネオール	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000003	0.000002	0.000003
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.80				1.73		1.22		1.15			1.82		
pH値	7.65	7.33	7.82	7.97	7.94	8.79	8.48	8.76	8.78	9.08	9.18	8.67	9.16	9.23	8.07
臭気	藻臭	藻臭	藻・沼沢臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻かび臭	藻かび臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭
色度		2.6				7.2		4.1		2.9			8.6		
濁度	1.9	2.3	1.9	3.1	2.7	3.9	3.9	3.8	5.5	2.2	4.0	4.4	6.0	6.9	14
臭気強度	4	3	4	5	6	8	6	9	9	13	9	5	13	15	6
従属栄養細菌		24000				5900		7000		2700			13000		
大腸菌群(MPN)		310				11000		1600		19000			1000		
糞便性連鎖球菌M-E.		1.5				4.5		2.0		10			5.5		
ウェルシュ菌		44				8.0		9.5		2.0			12		
溶存鉄		0.01				0.01		0.02		0.01			0.03		
溶存マンガン		0.002				0.003		0.002		0.001			0.002		
リン酸態リン		0.072				0.042		0.023		0.023			0.008		
臭化物イオン		0.05未満				0.05未満		0.05未満		0.05未満			0.05未満		
硫酸イオン		12				12		12		12			12		
硝酸態窒素		0.94				0.72		0.70		0.63			0.47		
リン酸イオン		0.22				0.13		0.071		0.072			0.024		
無機態窒素		0.95				0.74		0.72		0.65			0.49		
アンモニア態窒素		0.02未満				0.02未満		0.02未満		0.02未満			0.02未満		
ジェオスミン溶存態	0.000002	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000003	0.000004	0.000016	0.000006	0.000004	0.000004	0.000003	0.000006
2-メチルインボルネオール溶存態	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000003	0.000002	0.000003
化学的酸素要求量(COD)		1.7				2.7		2.7		2.2			3.8		
全リン		0.087				0.076		0.046		0.054			0.020		
全窒素		1.1				1.0		0.9		0.9			0.8		
溶性ケイ酸		25				22		19		22			24		
電気伝導率(mS/m)		14.1				14.0		14.7		15.2			15.1		
クロロフィルa		5.2				6.2		14.2		10.2			37.0		
溶存酸素		9.5				12.5		10.4		9.0			10.6		
酸素飽和百分率		99.1				142		122		106			127		
気圧		991				1000		992		992			990		
透明度		2.9				2.0		2.0		2.0			1.5		

相模湖表層(相模湖大橋) [調査地点②]	平成28年9月5日	平成28年9月14日	平成28年9月26日	平成28年10月12日	平成28年10月17日	平成28年10月25日	平成28年11月8日	平成28年11月16日	平成28年11月21日	平成28年12月14日	平成28年12月19日	平成28年12月26日	平成29年1月4日	平成29年1月16日	平成29年1月23日
採水日	晴	曇	曇	晴	雨	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇	晴	晴	晴
天候	晴	曇	曇	晴	雨	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇	晴	晴	晴
採水時刻	9:35	9:40	9:45	9:45	9:35	9:35	9:50	9:45	9:45	10:25	9:55	9:40	9:30	9:35	9:35
気温	26.4	21.1	25.0	21.0	17.0	20.2	9.0	11.6	11.9	8.8	7.3	5.0	4.5	0.5	4.2
水温	25.9	20.6	20.5	17.8	16.0	15.8	13.5	13.1	12.9	10.1	8.8	9.2	8.1	6.8	6.2
一般細菌	290				190			470			680			110	
大腸菌(MMO-MUG MPN)	13				8.5			3.0			24			3.0	
亜硝酸態窒素	0.016				0.011			0.015			0.018			0.014	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.54				0.94			0.85			1.1			1.1	
フッ素及びその化合物	0.06				0.09			0.10			0.15			0.09	
鉄及びその化合物	0.05				0.16			0.05			0.20			0.16	
マンガン及びその化合物	0.003				0.021			0.014			0.025			0.023	
塩化物イオン	3.6				4.2			4.9			5.0			6.3	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	44				53			57			54			56	
ジェオスミン	0.000018	0.000004	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.61				0.77			1.33			0.72			0.61	
pH値	9.46	8.27	7.95	7.81	7.85	7.80	7.96	8.64	8.17	7.70	7.71	7.78	7.72	7.70	7.92
臭気	藻か・び臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
色度	7.0				2.8			4.4			3.5			3.1	
濁度	4.5	3.1	3.8	3.6	4.2	2.8	2.3	4.5	3.0	2.5	3.8	4.4	2.3	2.9	2.2
臭気強度	8	6	9	4	4	8	5	7	7	7	4	5	4	3	4
従属栄養細菌	4700				12000			5700			17000			5200	
大腸菌群(MPN)	2400				410			190			1300			170	
糞便性連鎖球菌M-E.	5.0				8.0			2.8			21			0.8	
ウェルシュ菌	7.5				22			13			50			55	
溶存鉄	0.02				0.02			0.01未満			0.04			0.04	
溶存マンガン	0				0.001			0.001			0.006			0.015	
リン酸態リン	0.014				0.062			0.033			0.082			0.085	
臭化物イオン	0.05未満				0.05未満			0.05未満			0.05未満			0.05未満	
硫酸イオン	10				12			12			12			12	
硝酸態窒素	0.52				0.93			0.83			1.1			1.1	
リン酸イオン	0.042				0.19			0.10			0.25			0.26	
無機態窒素	0.54				0.97			0.85			1.1			1.1	
アンモニア態窒素	0.02未満				0.03			0.02未満			0.02未満			0.02	
ジェオスミン溶存態	0.000004	0.000003	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
化学的酸素要求量(COD)	4.2				1.7			3.0			1.4			1.8	
全リン	0.036				0.069			0.087			0.093			0.089	
全窒素	0.9				1.1			1.1			1.2			1.2	
溶性ケイ酸	19				25			26			27			27	
電気伝導率(mS/m)	11.9				14.1			15.2			15.1			15.5	
クロロフィルa	18.8				6.4			22.4			4.8			4.8	
溶存酸素	10.7				9.3			11.4			9.8			10.9	
酸素飽和百分率	132				97.9			113			87.4			93.8	
気圧	1000				1010			1000			1010			997	
透明度	2.0				1.5			2.2			1.3			2.0	

相模湖表層(相模湖大橋) [調査地点②]		平成29年2月1日	平成29年2月15日	平成29年2月20日	平成29年3月1日	平成29年3月15日	平成29年3月24日	最大	最小	平均	採水日
天候		晴	晴	晴	曇	曇	雨	—	—	—	天候
採水時刻		9:50	9:40	9:40	9:35	9:40	9:45	—	—	—	採水時刻
気温		6.1	4.5	5.5	5.9	6.5	8.0	30.1	0.5	16.1	気温
水温		6.9	6.6	7.7	9.0	9.8	10.0	25.9	6.2	15.5	水温
一般細菌			140			33		820	33	340	一般細菌
大腸菌(MMO-MUG MPN)			1.0未満			2.0		24	2.0	6.5	大腸菌(MMO-MUG MPN)
亜硝酸態窒素			0.021			0.022		0.022	0.011	0.017	亜硝酸態窒素
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			1.1			1.0		1.1	0.5	0.8	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素
フッ素及びその化合物			0.12			0.12		0.15	0.06	0.11	フッ素及びその化合物
鉄及びその化合物			0.14			0.08		0.20	0.04	0.10	鉄及びその化合物
マンガン及びその化合物			0.018			0.013		0.025	0.003	0.015	マンガン及びその化合物
塩化物イオン			5.8			6.4		6.4	3.6	5.0	塩化物イオン
カルシウム、マグネシウム等(硬度)			59			59		59	44	55	カルシウム、マグネシウム等(硬度)
ジェオスミン	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000030	0.000001	0.000004	ジェオスミン
2-メチルインボルネオール	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001未満	0.000001	2-メチルインボルネオール
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.69				0.85		1.82	0.61	1.11	有機物(全有機炭素(TOC)の量)
pH値	8.13	8.30	8.4	8.80	8.55	8.09		9.46	7.33	8.27	pH値
臭気	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻臭		藻臭29	藻かび臭6、藻沼沢臭1		臭気
色度		3.7			4.3	2.9		8.6	2.6	4.5	色度
濁度	2.9	4.5	4.3	5.3	4.3	2.6		14	1.9	3.9	濁度
臭気強度	4	6	8	5	6	7		15	3	7	臭気強度
従属栄養細菌		6700			8800	24000		2700	9400	9400	従属栄養細菌
大腸菌群(MPN)		88			170	19000		88	3100	3100	大腸菌群(MPN)
糞便性連鎖球菌M-E.		0.5			0.8	21		0.5	5.2	5.2	糞便性連鎖球菌M-E.
ウェルシュ菌		45			30	55		2.0	25	25	ウェルシュ菌
溶存鉄		0.01			0.02	0.04		0.015	0.001未満	0.003	溶存鉄
溶存マンガ		0.001未満			0.001	0.085		0.085	0.008	0.050	溶存マンガ
リン酸態リン		0.078			0.082	0.05未満		0.05未満	—	—	リン酸態リン
臭化物イオン		0.05未満			0.05未満	13		13	10	12	臭化物イオン
硫酸イオン		1.1			0.99	1.1		0.47	0.84	0.84	硫酸イオン
硝酸態窒素		0.24			0.25	0.26		0.024	0.15	0.15	硝酸態窒素
リン酸イオン		1.1			1.0	1.1		0.49	0.85	0.85	リン酸イオン
無機態窒素		0.02未満			0.02未満	0.03		0.02未満	0.02未満	0.02未満	無機態窒素
アンモニア態窒素		0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000016	0.000001	0.000003	アンモニア態窒素
ジェオスミン溶存態	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001未満	0.000001	ジェオスミン溶存態
2-メチルインボルネオール溶存態	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001未満	0.000001	2-メチルインボルネオール溶存態
化学的酸素要求量(COD)		2.4			2.3	4.2		1.4	2.5	2.5	化学的酸素要求量(COD)
全リン		0.10			0.11	0.11		0.020	0.072	0.072	全リン
全窒素		1.3			1.2	1.3		0.8	1.1	1.1	全窒素
溶性ケイ酸		28			27	28		19	24	24	溶性ケイ酸
電気伝導率(mS/m)		15.9			16.0	16.0		11.9	14.7	14.7	電気伝導率(mS/m)
クロロフィルa		20.0			13.0	37.0		4.8	13.6	13.6	クロロフィルa
溶存酸素		12.4			12.5	12.5		9.0	10.8	10.8	溶存酸素
酸素飽和百分率		105			117	142		87.4	112	112	酸素飽和百分率
気圧		1010			990	1010		990	999	999	気圧
透明度		1.5			2.3	2.9		1.3	1.9	1.9	透明度

相模湖底層(相模湖大橋) [調査地点②]

採水日	平成28年4月13日	平成28年4月18日	平成28年4月26日	平成28年5月2日	平成28年5月18日	平成28年5月23日	平成28年6月15日	平成28年6月20日	平成28年6月28日	平成28年7月12日	平成28年7月20日	平成28年7月26日	平成28年8月8日	平成28年8月18日	平成28年8月23日
天候	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
採水時刻	9:40	9:40	9:50	9:50	9:40	9:50	9:50	9:55	9:50	9:35	9:50	10:45	10:00	10:15	9:50
水温	12.6	13.9	15.1	15.0	17.5	17.4	17.8	18.8	18.9	20.6	23.2	22.2	22.5	22.0	21.7
一般細菌		110			260			200		930			1100		
大腸菌(MMO-MUG MPN)		5.2			6.3			7.4		1.0			1.0		
亜硝酸態窒素		0.016			0.024			0.019		0.038			0.036		
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.96			0.79			0.94		0.93			0.75		
フッ素及びその化合物		0.13			0.13			0.11		0.12			0.12		
鉄及びその化合物		0.14			0.34			0.12		0.11			0.25		
マンガン及びその化合物		0.034			0.14			0.032		0.024			0.21		
塩化物イオン		4.7			4.5			4.9		5.2			5.1		
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		53			55			56		57			59		
ジェオスミン	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000005	0.000008	0.000008	0.000003	0.000003	0.000006	0.000012	0.000005	0.000016	0.000008	0.000005
2-メチルイソボルネオール	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000003	0.000003	0.000004
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.68			0.91			0.94		0.80			1.04		
pH値	7.62	7.40	7.76	7.59	7.90	7.78	7.68	8.04	7.87	7.88	7.39	8.00	7.55	7.58	7.69
臭気	藻臭	藻臭	藻土臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻かび臭	藻かび臭	藻臭	藻かび臭	藻かび臭	藻土臭
色度		2.5			4.0			3.4		4.0			3.9		
濁度	2.1	2.7	2.3	4.2	2.6	3.6	3.3	3.5	3.5	2.3	3.8	3.5	4.2	4.2	54
臭気強度	2	2	5	4	5	8	4	5	6	7	4	6	6	5	3
従属栄養細菌		11000			7000			19000		4800			13000		
大腸菌群(MPN)		140			730			490		87000			340		
糞便性連鎖球菌M-E.		1.5			8.0			4.5		5.0			1.5		
ウェルシュ菌		50			59			35		24			20		
溶存鉄		0.02			0.05			0.03		0.02			0.03		
溶存マンガン		0.013			0.076			0.005		0.002			0.15		
リン酸態リン		0.075			0.088			0.078		0.068			0.091		
臭化物イオン		0.05未満			0.05未満			0.05未満		0.05未満			0.05未満		
硫酸イオン		12			11			12		12			12		
硝酸態窒素		0.94			0.77			0.92		0.89			0.71		
リン酸イオン		0.23			0.27			0.24		0.21			0.28		
無機態窒素		1.0			0.81			1.0		1.0			1.1		
アンモニア態窒素		0.04			0.20			0.08		0.07			0.34		
ジェオスミン溶存態	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000005	0.000008	0.000008	0.000003	0.000003	0.000005	0.000011	0.000004	0.000016	0.000008	0.000004
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000003	0.000003	0.000004
化学的酸素要求量(COD)		1.8			3.3			2.2		2.9			2.4		
全リン		0.084			0.097			0.097		0.078			0.11		
全窒素		1.0			1.1			1.1		1.1			1.2		
溶性ケイ酸		26			27			25		26			28		
電気伝導率(mS/m)		14.2			14.8			15.0		15.6			16.2		
クロロフィルa		1.9			1.7			8.7		0.2			1.1		
溶存酸素		8.4			6.6			7.9		7.5			2.6		
酸素飽和百分率		85.9			71.9			89.2		83.1			30.2		

相模湖底層(相模湖大橋) [調査地点②]

採水日	平成28年 9月 5日	平成28年9月14日	平成28年9月26日	平成28年10月12日	平成28年10月17日	平成28年10月25日	平成28年11月8日	平成28年11月16日	平成28年11月21日	平成28年12月14日	平成28年12月19日	平成28年12月26日	平成29年 1月 4日	平成29年1月16日	平成29年1月23日
天候	晴	曇	曇	晴	雨	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇	晴	晴	晴
採水時刻	9:35	9:40	9:45	9:45	9:35	9:35	9:50	9:45	9:45	10:25	9:55	9:40	9:30	9:35	9:35
水温	20.4	19.4	17.5	17.5	15.6	15.5	13.6	12.1	12.2	9.6	8.8	9.1	7.9	6.5	6.2
一般細菌	1300				570			680			850			130	
大腸菌(MMO-MUG MPN)	3.1				19			36			31			3.1	
亜硝酸態窒素	0.012				0.012			0.016			0.015			0.014	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.93				0.96			0.99			1.1			1.1	
フッ素及びその化合物	0.07				0.09			0.10			0.14			0.10	
鉄及びその化合物	0.33				0.52			0.23			0.42			0.17	
マンガン及びその化合物	0.045				0.067			0.052			0.040			0.024	
塩化物イオン	2.8				4.2			4.5			4.8			6.1	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	45				54			55			54			56	
ジェオスミン	0.000003	0.000002	0.000001未滿	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.000001未滿	0.000001	0.000001未滿	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.01				0.80			0.88			0.69			0.68	
pH値	7.87	7.67	7.79	7.69	7.71	7.76	7.96	7.69	7.61	7.69	7.71	7.76	7.74	7.72	7.90
臭気	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
色度	4.3				3.4			4.1			3.8			3.4	
濁度	5.0	4.6	8.7	7.4	12	3.4	2.5	4.7	6.3	4.9	5.1	4.0	3.2	3.1	2.8
臭気強度	5	2	3	3	3	8	5	4	8	4	3	4	3	3	3
従属栄養細菌	210000				18000			17000			18000			17000	
大腸菌群(MPN)	310				820			1400			1600			190	
糞便性連鎖球菌M-E.	88				15			59			76			1.8	
ウェルシュ菌	28				81			50			76			43	
溶存鉄	0.06				0.05			0.03			0.05			0.04	
溶存マンガン	0.010				0.037			0.017			0.024			0.015	
リン酸態リン	0.052				0.10			0.068			0.095			0.085	
臭化物イオン	0.05未滿				0.05未滿			0.05未滿			0.05未滿			0.05未滿	
硫酸イオン	11				12			11			12			12	
硝酸態窒素	0.92				0.95			0.97			1.1			1.1	
リン酸イオン	0.16				0.31			0.21			0.29			0.26	
無機態窒素	0.97				1.0			1.1			1.1			1.1	
アンモニア態窒素	0.04				0.08			0.08			0.02			0.02	
ジェオスミン溶存態	0.000003	0.000002	0.000001未滿	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001	0.000001未滿	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001未滿	0.000001	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿	0.000001未滿
化学的酸素要求量(COD)	2.5				2.5			1.6			1.4			2.1	
全リン	0.055				0.061			0.084			0.10			0.093	
全窒素	1.0				1.3			1.1			1.2			1.2	
溶性ケイ酸	23				27			26			27			27	
電気伝導率(mS/m)	11.9				14.5			14.8			15.1			15.5	
クロロフィルa	6.3				5.1			3.9			3.7			4.8	
溶存酸素	8.5				8.7			8.7			10.0			11.4	
酸素飽和百分率	94.2				90.8			84.6			89.1			97.3	

相模湖底層(相模湖大橋) [調査地点②]

採水日	平成29年 2月 1日	平成29年2月15日	平成29年2月20日	平成29年 3月 1日	平成29年3月15日	平成29年3月24日	最大	最小	平均	採水日
天候	晴	晴	晴	曇	曇	雨	—	—	—	天候
採水時刻	9:50	9:40	9:40	9:35	9:40	9:45	—	—	—	採水時刻
水温	6.5	7.1	7.4	8.7	8.8	9.5	23.2	6.2	14.4	水温
一般細菌		180			67		1300	67	531	一般細菌
大腸菌(MMO-MUG MPN)		1.0未満			1.0未満		36	1.0未満	11	大腸菌(MMO-MUG MPN)
亜硝酸態窒素		0.013			0.019		0.038	0.012	0.020	亜硝酸態窒素
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		1.0			0.93		1.1	0.8	0.9	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素
フッ素及びその化合物		0.12			0.12		0.14	0.07	0.11	フッ素及びその化合物
鉄及びその化合物		0.17			0.30		0.52	0.11	0.26	鉄及びその化合物
マンガン及びその化合物		0.021			0.11		0.21	0.021	0.067	マンガン及びその化合物
塩化物イオン		5.7			6.3		6.3	2.8	4.9	塩化物イオン
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		58			60		60	45	55	カルシウム、マグネシウム等(硬度)
ジェオスミン	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000003	0.000002	0.000016	0.000001未満	0.000003	ジェオスミン
2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000004	0.000001未満	0.000001	2-メチルイソボルネオール
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.73			0.77		1.04	0.68	0.83	有機物(全有機炭素(TOC)の量)
pH値	7.79	8.29	8.1	7.72	7.74	7.96	8.29	7.39	7.77	pH値
臭気	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭27、藻かび臭7、藻土臭2			臭気
色度		3.8			4.2		4.3	2.5	3.7	色度
濁度	3.6	5.7	5.5	8.4	5.4	5.6	54	2.1	5.9	濁度
臭気強度	4	5	5	4	5	5	8	2	4	臭気強度
従属栄養細菌		7900			7100		210000	4800	29000	従属栄養細菌
大腸菌群(MPN)		140			9.7		87000	9.7	7800	大腸菌群(MPN)
糞便性連鎖球菌M-E.		1.0			1.0		88	1.0	22	糞便性連鎖球菌M-E.
ウェルシュ菌		60			46		81	20	48	ウェルシュ菌
溶存鉄		0.02			0.04		0.06	0.02	0.04	溶存鉄
溶存マンガン		0.001未満			0.076		0.15	0.002	0.039	溶存マンガン
リン酸態リン		0.082			0.085		0.10	0.052	0.081	リン酸態リン
臭化物イオン		0.05未満			0.05未満		0.05未満	—	—	臭化物イオン
硫酸イオン		12			12		12	11	12	硫酸イオン
硝酸態窒素		1.0			0.91		1.1	0.71	0.93	硝酸態窒素
リン酸イオン		0.25			0.26		0.31	0.16	0.25	リン酸イオン
無機態窒素		1.0			1.2		1.2	0.81	1.0	無機態窒素
アンモニア態窒素		0.02未満			0.24		0.34	0.02未満	0.11	アンモニア態窒素
ジェオスミン溶存態	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000003	0.000002	0.000016	0.000001未満	0.000003	ジェオスミン溶存態
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000004	0.000001未満	0.000001	2-メチルイソボルネオール溶存態
化学的酸素要求量(COD)		2.1			1.7		3.3	1.4	2.2	化学的酸素要求量(COD)
全リン		0.11			0.11		0.11	0.055	0.090	全リン
全窒素		1.3			1.3		1.3	1.0	1.2	全窒素
溶性ケイ酸		29			28		29	23	27	溶性ケイ酸
電気伝導率(mS/m)		15.9			16.5		16.5	11.9	15.0	電気伝導率(mS/m)
クロロフィルa		20.9			8.2		20.9	0.2	5.5	クロロフィルa
溶存酸素		12.1			8.6		12.1	2.6	8.4	溶存酸素
酸素飽和百分率		104			78.3		104	30.2	83.2	酸素飽和百分率

相模湖 5m層(相模湖大橋) [調査地点②]

採水日	平成28年4月18日	平成28年6月20日	平成28年 8月 8日	平成28年10月17日	平成28年12月19日	平成29年2月15日	最大	最小	平均
天候	晴	曇	曇	雨	晴	晴	—	—	—
採水時刻	9:40	9:55	10:00	9:35	9:55	9:40	—	—	—
水温	14.7	19.8	24.0	16.1	8.8	7.0	24.0	7.0	15.1
pH値	7.39	8.43	8.84	7.86	7.71	8.29	8.84	7.39	8.09
臭気	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭5、藻かび臭1		
濁度	2.5	4.0	5.1	4.2	4.2	4.7	5.1	2.5	4.1
臭気強度	4	7	7	4	3	5	7	3	5
溶存酸素	8.8	9.3	9.3	9.1	10.0	12.2	12.2	8.8	9.8
酸素飽和百分率	91.6	107	108	96.0	89.1	104	108	89.1	99.3

相模湖 15m層(相模湖大橋) [調査地点②]

採水日	平成28年4月18日	平成28年6月20日	平成28年 8月 8日	平成28年10月17日	平成28年12月19日	平成29年2月15日	最大	最小	平均
天候	晴	曇	曇	雨	晴	晴	—	—	—
採水時刻	9:40	9:55	10:00	9:35	9:55	9:40	—	—	—
水温	14.4	19.2	23.4	15.9	8.6	7.0	23.4	7.0	14.8
pH値	7.41	8.20	8.04	7.79	7.72	8.29	8.29	7.41	7.91
臭気	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭	藻生ぐさ臭	藻臭4、藻かび臭1、藻生ぐさ臭1		
濁度	2.1	3.2	3.8	4.8	4.3	5.9	5.9	2.1	4.0
臭気強度	3	5	5	3	3	4	5	3	4
溶存酸素	9.2	8.8	7.6	9.1	10.1	12.1	12.1	7.6	9.5
酸素飽和百分率	95.1	100	90.4	95.6	89.6	103	103	89.6	95.6

相模湖放流水(弁天橋) その1 [調査地点③]

採水日	平成28年4月13日	平成28年4月18日	平成28年4月26日	平成28年5月2日	平成28年5月18日	平成28年5月23日	平成28年6月15日	平成28年6月20日	平成28年6月28日	平成28年7月12日	平成28年7月20日	平成28年7月26日	平成28年8月8日	平成28年8月18日	平成28年8月23日
天候	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇	曇
採水時刻	10:10	10:30	10:00	10:10	10:20	10:35	10:10	10:45	10:15	10:00	10:35	11:20	10:50	10:40	10:25
気温	11.9	23.4	21.1	19.5	23.8	27.2	21.2	26.1	19.1	27.0	30.1	25.2	28.6	29.3	29.4
水温	12.7	15.0	15.7	15.9	18.4	19.0	18.7	19.3	19.5	21.8	24.7	21.5	22.9	22.8	21.6
一般細菌	200				230		380				270				30000
大腸菌(MMO-MUG MPN)	38				4.1		5.2				2.0				520
カドミウム及びその化合物					0.0003未満										0.0003未満
水銀及びその化合物					0.00005未満										0.00005未満
セレン及びその化合物					0.001未満										0.001未満
鉛及びその化合物					0.001未満										0.001未満
ヒ素及びその化合物					0.001未満										0.001未満
六価クロム化合物					0.001未満										0.002
亜硝酸態窒素	0.014				0.017		0.016				0.021				0.019
シアン化物イオン及び塩化シアン					0.001未満										0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.99				0.89		0.82				0.77				1.0
フッ素及びその化合物	0.12				0.14		0.14				0.13				0.10
ホウ素及びその化合物					0.02未満										0.02未満
四塩化炭素					0.0002未満										0.0002未満
1,4-ジオキサン					0.001未満										0.001未満
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					0.001未満										0.001未満
ジクロロメタン					0.001未満										0.001未満
テトラクロロエチレン					0.001未満										0.001未満
トリクロロエチレン					0.001未満										0.001未満
ベンゼン					0.001未満										0.001未満
クロロホルム					0.001未満										0.001未満
ジブロモクロロメタン					0.001未満										0.001未満
臭素酸					0.001未満										0.001未満
総トリハロメタン					0.001未満										0.001未満
ブロモジクロロメタン					0.001未満										0.001未満
ブロモホルム					0.001未満										0.001未満
亜鉛及びその化合物					0.01未満										0.01
アルミニウム及びその化合物					0.05										2.4
鉄及びその化合物	0.13				0.08		0.12				0.11				2.4
銅及びその化合物					0.01未満										0.01未満
ナトリウム及びその化合物					6.8										5.3
マンガン及びその化合物	0.021				0.021		0.032				0.033				0.093
塩化物イオン	5.1				4.5		4.8				5.0				3.2
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	53				53		57				57				41
蒸発残留物					110										140
陰イオン界面活性剤					0.005未満										0.005未満
ジェオスミン	0.000002	0.000002	0.000001	0.000002	0.000003	0.000003	0.000003	0.000004	0.000008	0.000012	0.000006	0.000005	0.000006	0.000005	0.000005
2-メチルイソボルネオール	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000004
非イオン界面活性剤					0.01未満										0.01未満
フェノール類					0.0005未満										0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.78				0.95		0.91				1.06				2.24
pH値	7.67	7.46	7.92	7.79	7.89	8.26	8.09	8.22	8.12	8.23	8.07	7.85	8.12	7.88	7.68
臭気	藻臭	藻臭	藻・沼沢臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻かび臭	藻かび臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	土臭
色度	2.7		4.1		4.1		4.5				3.9				23
濁度	2.6	2.6	1.9	3.0	2.7	4.8	4.0	3.1	4.8	2.3	2.9	3.3	3.9	2.9	52

相模湖放流水(弁天橋) その1 [調査地点③]

採水日	平成28年 9月 5日	平成28年9月14日	平成28年9月26日	平成28年10月12日	平成28年10月17日	平成28年10月25日	平成28年11月8日	平成28年11月16日	平成28年11月21日	平成28年12月14日	平成28年12月19日	平成28年12月26日	平成29年1月4日	平成29年1月16日	平成29年1月23日
天候	晴	曇	曇	晴	雨	曇	曇	晴	曇	曇	晴	曇	晴	晴	晴
採水時刻	10:20	10:10	10:20	10:15	10:10	10:05	10:20	10:20	10:15	9:50	10:55	10:05	9:55	10:15	10:00
気温	28.8	23.1	27.1	21.4	16.3	16.0	13.0	13.6	13.4	9.1	9.7	5.5	5.6	3.9	6.0
水温	20.3	20.4	17.3	17.7	16.2	15.7	13.6	12.6	12.6	9.8	9.0	9.2	8.1	3.0	6.2
一般細菌		600		570			230			410			210		
大腸菌(MMO-MUG MPN)		18		18			5.2			46			5.2		
カドミウム及びその化合物							0.0003未満								
水銀及びその化合物							0.00005未満								
セレン及びその化合物							0.001未満								
鉛及びその化合物							0.001未満								
ヒ素及びその化合物							0.001未満								
六価クロム化合物							0.001未満								
亜硝酸態窒素		0.015		0.017			0.015		0.010				0.013		
シアン化物イオン及び塩化シアン							0.001未満								
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		0.84		0.94			0.98			1.1			1.1		
フッ素及びその化合物		0.10		0.10			0.13			0.15			0.11		
ホウ素及びその化合物							0.02未満								
四塩化炭素							0.0002未満								
1,4-ジオキサン							0.001未満								
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン							0.001未満								
ジクロロメタン							0.001未満								
テトラクロロエチレン							0.001未満								
トリクロロエチレン							0.001未満								
ベンゼン							0.001未満								
クロロホルム							0.001未満								
ジブromクロロメタン							0.001未満								
臭素酸							0.001未満								
総トリハロメタン							0.001未満								
ブromジクロロメタン							0.001未満								
ブromホルム							0.001未満								
亜鉛及びその化合物							0.01未満								
アルミニウム及びその化合物							0.08								
鉄及びその化合物		0.22		0.22			0.13		0.23				0.19		
銅及びその化合物							0.01未満								
ナトリウム及びその化合物							7.2								
マンガン及びその化合物		0.038		0.034			0.027			0.028			0.026		
塩化物イオン		3.6		3.7			4.6			5.1			4.9		
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		48		52			57			58			57		
蒸発残留物							110								
陰イオン界面活性剤							0.005未満								
ジオオキサン	0.000003	0.000003	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤							0.01未満								
フェノール類							0.0005未満								
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.84		0.69			0.83			0.62			0.64		
pH値	7.70	7.94	7.74	7.77	7.78	7.78	7.91	7.75	7.89	7.67	7.69	7.78	7.66	7.78	7.95
臭気	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
色度	3.6	2.7		2.7			3.2		2.6			2.9			
濁度	5.2	4.9	9.2	4.1	4.8	3.2	3.1	5.0	3.2	4.4	5.0	4.1	3.5	3.2	2.5

採水日	平成29年2月1日	平成29年2月15日	平成29年2月20日	平成29年3月1日	平成29年3月15日	平成29年3月24日	最大	最小	平均	採水日
天候	晴	晴	晴	曇	曇	雨	—	—	—	天候
採水時刻	10:20	10:30	10:10	10:10	10:30	10:15	—	—	—	採水時刻
気温	7.5	6.5	10.4	6.0	5.9	8.6	30.1	3.9	17.2	気温
水温	6.6	7.2	7.6	8.9	9.7	10.0	24.7	3.0	14.8	水温
一般細菌	98			79			30000	79	2800	一般細菌
大腸菌(MMO-MUG MPN)	1.0未満			2.0			520	1.0未満	55	大腸菌(MMO-MUG MPN)
カドミウム及びその化合物	0.0003未満						0.0003未満	—	—	カドミウム及びその化合物
水銀及びその化合物	0.00005未満						0.00005未満	—	—	水銀及びその化合物
セレン及びその化合物	0.001未満						0.001未満	—	—	セレン及びその化合物
鉛及びその化合物	0.001未満						0.001未満	—	—	鉛及びその化合物
ヒ素及びその化合物	0.001未満						0.001未満	—	—	ヒ素及びその化合物
六価クロム化合物	0.001未満						0.002	0.001未満	0.001未満	六価クロム化合物
亜硝酸態窒素	0.012			0.014			0.021	0.010	0.015	亜硝酸態窒素
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満						0.001未満	—	—	シアン化物イオン及び塩化シアン
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1.1			0.97			1.1	0.77	0.96	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素
フッ素及びその化合物	0.17			0.11			0.17	0.10	0.13	フッ素及びその化合物
ホウ素及びその化合物	0.02未満						0.02未満	—	—	ホウ素及びその化合物
四塩化炭素	0.0002未満						0.0002未満	—	—	四塩化炭素
1,4-ジオキサン	0.001未満						0.001未満	—	—	1,4-ジオキサン
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.001未満						0.001未満	—	—	シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン
ジクロロメタン	0.001未満						0.001未満	—	—	ジクロロメタン
テトラクロロエチレン	0.001未満						0.001未満	—	—	テトラクロロエチレン
トリクロロエチレン	0.001未満						0.001未満	—	—	トリクロロエチレン
ベンゼン	0.001未満						0.001未満	—	—	ベンゼン
クロロホルム	0.001未満						0.001未満	—	—	クロロホルム
ジブロモクロロメタン	0.001未満						0.001未満	—	—	ジブロモクロロメタン
臭素酸	0.001未満						0.001未満	—	—	臭素酸
総トリハロメタン	0.001未満						0.001未満	—	—	総トリハロメタン
ブロモジクロロメタン	0.001未満						0.001未満	—	—	ブロモジクロロメタン
ブロモホルム	0.001未満						0.001未満	—	—	ブロモホルム
亜鉛及びその化合物	0.01未満						0.01	0.01未満	0.01未満	亜鉛及びその化合物
アルミニウム及びその化合物	0.11						2.4	0.05	0.66	アルミニウム及びその化合物
鉄及びその化合物	0.14			0.13			2.4	0.08	0.34	鉄及びその化合物
銅及びその化合物	0.01未満						0.01未満	—	—	銅及びその化合物
ナトリウム及びその化合物	7.6						7.6	5.3	6.7	ナトリウム及びその化合物
マンガン及びその化合物	0.021			0.019			0.093	0.019	0.033	マンガン及びその化合物
塩化物イオン	5.3			6.3			6.3	3.2	4.7	塩化物イオン
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	57			58			58	41	54	カルシウム、マグネシウム等(硬度)
蒸発残留物	95						140	95	110	蒸発残留物
陰イオン界面活性剤	0.005未満						0.005未満	—	—	陰イオン界面活性剤
ジオオクサン	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000012	0.000001未満	0.000003	ジオオクサン
2-メチルインボルネオール	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000004	0.000001未満	0.000002	2-メチルインボルネオール
非イオン界面活性剤	0.01未満						0.01未満	—	—	非イオン界面活性剤
フェノール類	0.0005未満						0.0005未満	—	—	フェノール類
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.62			0.86			2.24	0.62	0.92	有機物(全有機炭素(TOC)の量)
pH値	7.89	8.34	8.29	8.48	8.36	8.08	8.48	7.46	7.93	pH値
臭気	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻かび臭	藻臭	藻臭28、藻かび臭6、土臭1、	藻沼沢臭1	5.0	臭気
色度	2.9			4.0			23	2.6	5.0	色度
濁度	3.7	5.4	5.0	5.0	3.2	3.0	52	1.9	5.2	濁度

相模湖放流水(弁天橋) その2 [調査地点③]

採水日	平成28年4月13日	平成28年4月18日	平成28年4月26日	平成28年5月2日	平成28年5月18日	平成28年5月23日	平成28年6月15日	平成28年6月20日	平成28年6月28日	平成28年7月12日	平成28年7月20日	平成28年7月26日	平成28年8月8日	平成28年8月18日	平成28年8月23日
アンチモン及びその化合物					0.0002未満										0.0002未満
ウラン及びその化合物					0.0002未満										0.0002未満
ニッケル及びその化合物					0.001未満										0.002
1,2-ジクロロエタン					0.0002未満										0.0002未満
トルエン					0.001未満										0.001未満
1,1,1-トリクロロエタン					0.001未満										0.001未満
メチルセブチルエーテル					0.001未満										0.001未満
臭気強度	3	4	4	5	4	13	5	7	8	10	5	7	9	5	2
従属栄養細菌	5900				4700		11000				15000				170000
1,1-ジクロロエチレン					0.001未満										0.001未満
銀					0.0001未満										0.0001未満
バリウム					0.005未満										0.011
ビスマス					0.0001未満										0.0001未満
モリブデン					0.004未満										0.004未満
キシレン					0.001未満										0.001未満
大腸菌群(MPN)	310				3100		3400				2000				49000
糞便性連鎖球菌M-E.	1.0				2.0		9.5				7.3				5500
ウェルシュ菌	45				16		20				1.5				230
溶存鉄	0.02				0.02		0.03				0.02				0.25
溶存マンガ	0.003				0.005		0.007				0.003				0.007
リン酸態リン	0.078				0.065		0.062				0.055				0.055
臭化物イオン	0.05未満				0.05未満		0.05未満				0.05未満				0.05未満
硫酸イオン	12				12		12				12				9.8
カリウム					1.4										1.2
カルシウム					14										11
マグネシウム					4.4										3.3
硝酸態窒素	0.98				0.87		0.80				0.75				0.99
リン酸イオン	0.24				0.20		0.19				0.17				0.17
無機態窒素	1.0				0.92		0.86				0.77				1.0
アンモニア態窒素	0.03				0.03		0.04				0.02未満				0.04
p-ジクロロベンゼン					0.001未満										0.001未満
1,2-ジクロロプロパン					0.001未満										0.001未満
1,1,2-トリクロロエタン					0.001未満										0.001未満
ジェオスミン溶存態	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000003	0.000003	0.000003	0.000004	0.000004	0.000009	0.000006	0.000005	0.000006	0.000005	0.000004
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003
化学的酸素要求量(COD)	2.2				2.4		2.3				2.6				5.0
全リン	0.086				0.081		0.086				0.080				0.062
全窒素	1.1				1.0		1.1				1.0				1.5
溶性ケイ酸					25										22
総アルカリ度	46				47		52				54				37
電気伝導率(mS/m)	14.3				14.2		15.1				15.5				11.5
紫外線吸光度(260nm)	0.072				0.083		0.080				0.094				0.263
溶存酸素	10.0				9.6		9.0				7.6				7.1
酸素飽和百分率	98.5				107		101				92.0				81.6
リン酸態リン負荷量	140				200		130				130				330
全リン負荷量	220				210		180				190				470
無機態窒素負荷量	2600				2300		1800				1800				6200
全窒素負荷量	2800				2500		2300				2400				5900
流水量	29.09				29.33		24.48				27.32				68.43

相模湖放流水(弁天橋) その2 [調査地点③]

採水日	平成28年 9月 5日	平成28年9月14日	平成28年9月26日	平成28年10月12日	平成28年10月17日	平成28年10月25日	平成28年11月8日	平成28年11月16日	平成28年11月21日	平成28年12月14日	平成28年12月19日	平成28年12月26日	平成29年 1月 4日	平成29年1月16日	平成29年1月23日
アンチモン及びその化合物							0.0002未満								
ウラン及びその化合物							0.0002未満								
ニッケル及びその化合物							0.001未満								
1,2-ジクロロエタン							0.0002未満								
トルエン							0.001未満								
1,1,1-トリクロロエタン							0.001未満								
メチルセブチルエーテル							0.001未満								
臭気強度	4	3	3	4	4	7	6	5	6	3	4	4	3	4	3
従属栄養細菌		10000		13000			6800			7800			15000		
1,1-ジクロロエチレン							0.001未満								
銀							0.0001未満								
バリウム							0.005未満								
ビスマス							0.0001未満								
モリブデン							0.004未満								
キシレン							0.001未満								
大腸菌群(MPN)		5100		870			150			520			230		
糞便性連鎖球菌M-E		25		18			12			9.6			2.3		
ウェルシュ菌		24		32			16			20			24		
溶存鉄		0.03		0.03			0.02			0.03			0.04		
溶存マンガン		0.006		0.004			0.004			0.010			0.013		
リン酸態リン		0.039		0.068			0.062			0.075			0.088		
臭化物イオン		0.05未満		0.05未満			0.05未満			0.05未満			0.05未満		
硫酸イオン		11		12			12			12			12		
カリウム							1.4								
カルシウム							15								
マグネシウム							4.8								
硝酸態窒素		0.83		0.92			0.96			1.1			1.1		
リン酸イオン		0.12		0.21			0.19			0.23			0.27		
無機態窒素		0.88		0.98			0.98			1.1			1.1		
アンモニア態窒素		0.04		0.04			0.02未満			0.02未満			0.03		
p-ジクロロベンゼン							0.001未満								
1,2-ジクロロプロパン							0.001未満								
1,1,2-トリクロロエタン							0.001未満								
ジオキシン溶存態	0.000002	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
化学的酸素要求量(COD)		1.9		1.5			1.9			1.6			1.4		
全リン		0.043		0.070			0.076			0.080			0.092		
全窒素		1.1		1.1			1.3			1.2			1.3		
溶性ケイ酸							27								
総アルカリ度		45		48			52			48			49		
電気伝導率(mS/m)		13.2		13.8			15.2			15.5			14.9		
紫外線吸光度(260nm)		0.097		0.074			0.062			0.078			0.080		
溶存酸素		8.4		8.5			9.2			9.4			9.3		
酸素飽和百分率		96.3		92.7			92.0			87.7			82.1		
リン酸態リン負荷量		170		200			130			150			230		
全リン負荷量		180		210			160			160			240		
無機態窒素負荷量		3700		2900			2000			2300			2900		
全窒素負荷量		4700		3300			2700			2500			3400		
流量		49.28		34.60			23.85			48.62			30.54		

相模湖放流水(弁天橋) その2 [調査地点③]							最大	最小	平均	採水日	
採水日	平成29年 2月 1日	平成29年2月15日	平成29年2月20日	平成29年 3月 1日	平成29年3月15日	平成29年3月24日				採水日	
アンチモン及びその化合物	0.0002未満						0.0002未満	—	—	—	アンチモン及びその化合物
ウラン及びその化合物	0.0002未満						0.0002未満	—	—	—	ウラン及びその化合物
ニッケル及びその化合物	0.001未満						0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満	ニッケル及びその化合物
1,2-ジクロロエタン	0.0002未満						0.0002未満	—	—	—	1,2-ジクロロエタン
トルエン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	トルエン
1,1,1-トリクロロエタン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	1,1,1-トリクロロエタン
メチルtertブチルエーテル	0.001未満						0.001未満	—	—	—	メチルtertブチルエーテル
臭気強度	4	5	5	4	6	5	13	2	5	5	臭気強度
従属栄養細菌	13000			13000			170000	4700	24000	24000	従属栄養細菌
1,1-ジクロロエチレン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	1,1-ジクロロエチレン
銀	0.0001未満						0.0001未満	—	—	—	銀
バリウム	0.005未満						0.011	0.005未満	0.005未満	0.005未満	バリウム
ビスマス	0.0001未満						0.0001未満	—	—	—	ビスマス
モリブデン	0.004未満						0.004未満	—	—	—	モリブデン
キシレン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	キシレン
大腸菌群(MPN)	200			23			49000	23	5400	5400	大腸菌群(MPN)
糞便性連鎖球菌M-E.	1.5			0.8			5500	0.8	470	470	糞便性連鎖球菌M-E.
ウェルシュ菌	29			40			230	1.5	41	41	ウェルシュ菌
溶存鉄	0.02			0.02			0.25	0.02	0.04	0.04	溶存鉄
溶存マンガ	0.003			0.001			0.013	0.001	0.006	0.006	溶存マンガ
リン酸態リン	0.088			0.078			0.088	0.039	0.068	0.068	リン酸態リン
臭化物イオン	0.05未満			0.05未満			0.05未満	—	—	—	臭化物イオン
硫酸イオン	12			12			12	9.8	12	12	硫酸イオン
カリウム	1.4						1.4	1.2	1.4	1.4	カリウム
カルシウム	15						15	11	14	14	カルシウム
マグネシウム	4.8						4.8	3.3	4.3	4.3	マグネシウム
硝酸態窒素	1.1			0.96			1.1	0.75	0.95	0.95	硝酸態窒素
リン酸イオン	0.27			0.24			0.27	0.12	0.21	0.21	リン酸イオン
無機態窒素	1.1			0.97			1.1	0.77	0.97	0.97	無機態窒素
アンモニア態窒素	0.02未満			0.02未満			0.04	0.02未満	0.02	0.02	アンモニア態窒素
p-ジクロロベンゼン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	p-ジクロロベンゼン
1,2-ジクロロプロパン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	1,2-ジクロロプロパン
1,1,2-トリクロロエタン	0.001未満						0.001未満	—	—	—	1,1,2-トリクロロエタン
ジェオスミン溶存態	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000009	0.000001未満	0.000003	0.000003	ジェオスミン溶存態
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001未満	0.000001	0.000001	2-メチルイソボルネオール溶存態
化学的酸素要求量(COD)	2.4			2.4			5.0	1.4	2.3	2.3	化学的酸素要求量(COD)
全リン	0.10			0.11			0.11	0.043	0.081	0.081	全リン
全窒素	1.2			1.3			1.5	1.0	1.2	1.2	全窒素
溶性ケイ酸	28						28	22	26	26	溶性ケイ酸
総アルカリ度	50			50			54	37	48	48	総アルカリ度
電気伝導率(mS/m)	15.5			16.0			16.0	11.5	14.6	14.6	電気伝導率(mS/m)
紫外線吸光度(260nm)	0.060			0.073			0.263	0.060	0.093	0.093	紫外線吸光度(260nm)
溶存酸素	11.2			12.8			12.8	7.1	9.3	9.3	溶存酸素
酸素飽和百分率	95.9			114			114	81.6	95.1	95.1	酸素飽和百分率
リン酸態リン負荷量	200			130			330	130	180	180	リン酸態リン負荷量
全リン負荷量	230			180			470	160	220	220	全リン負荷量
無機態窒素負荷量	2500			1600			6200	1600	2700	2700	無機態窒素負荷量
全窒素負荷量	2700			2100			5900	2100	3100	3100	全窒素負荷量
流量	26.12			18.51			68.43	18.51	34.18	34.18	流量

津久井湖表層(三井大橋) [調査地点④]														最大	最小	平均
採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日				
天候	曇	晴	曇	曇	曇	曇	晴	曇	曇	晴	晴	曇				
採水時刻	10:45	10:45	10:50	10:45	10:50	11:10	10:45	10:40	10:45	10:30	10:50	10:30	—	—	—	
気温	14.5	26.1	19.4	28.3	28.6	22.0	19.8	11.8	8.8	8.8	7.1	6.8	28.6	6.8	16.8	
水温	12.4	21.0	20.4	25.0	26.0	22.8	19.8	16.2	11.5	9.7	7.4	8.7	26.0	7.4	16.7	
一般細菌	22	58	90	830	150000	360	220	120	89	37	19	21	150000	19	13000	
大腸菌(MMO-MUG MPN)	2.0	1.0	1.0未満	1.0	53	3.1	2.0	4.1	1.0	8.6	4.1	1.0未満	53	1.0未満	6.7	
亜硝酸態窒素	0.013	0.011	0.009	0.015	0.030	0.014	0.024	0.015	0.029	0.024	0.018	0.013	0.030	0.009	0.018	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.89	0.66	0.39	0.49	0.50	0.65	0.78	0.95	1.0	1.0	0.93	0.58	1.0	0.39	0.74	
フッ素及びその化合物	0.11	0.11	0.10	0.07	0.10	0.06	0.07	0.09	0.09	0.10	0.12	0.10	0.12	0.06	0.09	
鉄及びその化合物	0.07	0.03	0.04	0.02	0.35	0.11	0.07	0.04	0.11	0.10	0.07	0.09	0.35	0.02	0.09	
マンガン及びその化合物	0.014	0.009	0.009	0.008	0.024	0.008	0.008	0.008	0.025	0.017	0.011	0.016	0.025	0.008	0.013	
塩化物イオン	5.3	3.8	3.9	3.8	3.5	2.7	2.7	3.4	4.5	4.6	4.9	4.8	5.3	2.7	4.0	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	53	49	51	51	49	43	47	52	56	56	56	53	56	43	51	
ジェオスミン	0.000002	0.000002	0.000005	0.000004	0.000003	0.000005	0.000006	0.000005	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000006	0.000001	0.000003	
2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000003	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000003	0.000001未満	0.000002	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.85	0.90	6.92	2.15	1.95	4.52	0.89	0.72	0.69	0.82	0.81	1.08	6.92	0.69	1.86	
pH値	7.74	7.91	8.99	8.58	7.96	8.28	7.77	7.79	7.61	7.68	8.17	9.17	9.17	7.61	8.14	
臭気	藻臭	藻臭	藻・生ぐさ臭	藻かび臭	腐敗臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭8、藻生ぐさ臭2、藻かび臭1、腐敗臭1			
色度	2.6	3.1	7.0	2.8	5.9	7.9	2.7	2.2	2.2	2.5	3.2	4.5	7.9	2.2	3.9	
濁度	2.3	1.8	6.6	1.7	7.2	4.6	1.3	1.0	2.0	2.5	3.0	5.9	7.2	1.0	3.3	
臭気強度	5	4	9	8	3	9	5	8	3	3	3	4	9	3	5	
従属栄養細菌	1700	2700	13000	6800	20000	4300	2700	2200	2100	1500	4900	11000	20000	1500	6100	
大腸菌群(MPN)	47	63	2000	4100	13000	11000	7400	220	160	63	47	5.2	13000	5.2	3200	
糞便性連鎖球菌M-E	0.5	2.5	13	2.3	270	13	2.5	4.5	2.8	0.8	0.5	0.3	270	0.3	26	
ウェルシュ菌	6.0	3.5	1.3	0.3	14	3.0	1.0	2.0	3.3	6.0	4.0	11	14	0.3	4.6	
溶存鉄	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.06	0.03	0.02	0.01未満	0.01	0.02	0.01未満	0.02	0.06	0.01未満	0.01	
溶存マンガン	0.001	0.002	0.001未満	0.001未満	0.003	0.001	0.002	0.001未満	0.003	0.002	0.001未満	0.001	0.003	0.001未満	0.002	
リン酸態リン	0.052	0.026	0.003	0.006	0.005	0.004	0.011	0.020	0.036	0.039	0.018	0.020	0.052	0.003	0.020	
臭化物イオン		0.05未満			0.05未満			0.05未満			0.05未満		0.05未満	—	—	
硫酸イオン	12	10	10	9.7	9.3	9.0	10	11	11	12	12	11	12	9.0	11	
硝酸態窒素	0.88	0.65	0.38	0.47	0.47	0.64	0.76	0.93	0.99	1.0	0.93	0.57	1.0	0.38	0.72	
リン酸イオン	0.16	0.081	0.008	0.017	0.016	0.012	0.035	0.060	0.11	0.12	0.056	0.061	0.16	0.008	0.061	
無機態窒素	0.92	0.69	0.39	0.49	0.53	0.65	0.80	0.95	1.0	1.0	0.93	0.58	1.0	0.39	0.74	
アンモニア態窒素	0.03	0.03	0.02未満	0.02未満	0.03	0.02未満	0.02	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.03	0.02未満	0.02未満	
ジェオスミン溶存態	0.000002	0.000002	0.000003	0.000003	0.000003	0.000002	0.000003	0.000004	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000004	0.000001	0.000002	
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000003	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000003	0.000001未満	0.000002	
化学的酸素要求量(COD)	2.0	2.0	13.5	2.8	4.3	11.1	1.9	1.8	1.7	1.6	2.8	2.9	13.5	1.6	4.0	
全リン	0.069	0.040	0.009	0.043	0.016	0.010	0.025	0.029	0.040	0.045	0.045	0.047	0.069	0.009	0.035	
全窒素	1.1	0.8	0.6	0.8	0.8	0.9	0.9	1.1	1.1	1.1	1.1	0.9	1.1	0.6	0.9	
電気伝導率(mS/m)	14.4	12.8	13.2	13.3	12.9	11.3	12.0	13.4	14.6	14.8	15.0	14.4	15.0	11.3	13.5	
クロロフィルa	5.0	26.0	87.4	14.9	19.5	55.5	3.0	4.3	2.9	5.8	18.5	25.3	87.4	2.9	22.3	
溶存酸素	11.1	9.9	10.4	9.2	7.6	10.2	8.7	9.1	8.2	9.3	12.5	14.2	14.2	7.6	10.0	
酸素飽和百分率	108	115	120	112	93.3	122	98.9	96.2	79.5	85.5	108	126	126	79.5	105	
気圧	1010	1000	1000	1000	995	1010	1010	1010	991	1002	997	1013	1013	991	1003	
水位	-1.89	-2.71	-8.77	-9.74	-6.51	-6.56	-6.40	-2.56	-1.98	-1.96	-4.57	-8.06	-1.89	-9.74	-5.14	

採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月 8日	平成28年12月14日	平成29年 1月 4日	平成29年 2月 1日	平成29年 3月 1日	最大	最小	平均
採水時刻	10:45	10:45	10:50	10:45	10:50	11:10	10:45	10:40	10:45	10:30	10:50	10:30	—	—	—
水温	11.9	18.8	19.4	23.8	22.6	21.6	19.3	15.7	11.7	9.7	7.0	7.8	23.8	7.0	15.8
一般細菌	21	39	78	330	68000	470	200	460	73	63	26	29	68000	21	5800
大腸菌(MMO-MUG MPN)	1.0	1.0未満	8.6	1.0未満	240	22	6.3	3.1	1.0未満	2.0	1.0未満	1.0未満	240	1.0未満	40
亜硝酸態窒素	0.010	0.013	0.012	0.023	0.017	0.011	0.024	0.032	0.028	0.023	0.016	0.015	0.032	0.010	0.019
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.85	0.72	0.54	0.53	0.75	0.70	0.79	0.94	1.0	1.0	0.96	0.70	1.0	0.53	0.79
フッ素及びその化合物	0.11	0.10	0.10	0.08	0.11	0.07	0.07	0.10	0.09	0.10	0.14	0.09	0.14	0.07	0.10
鉄及びその化合物	0.07	0.03	0.15	0.07	6.2	0.23	0.07	0.08	0.10	0.13	0.09	0.11	6.2	0.03	0.61
マンガン及びその化合物	0.015	0.018	0.034	0.018	0.19	0.026	0.017	0.015	0.025	0.019	0.014	0.024	0.19	0.014	0.035
塩化物イオン	5.6	4.1	4.0	3.8	2.9	2.8	2.8	3.5	4.4	4.5	4.9	4.6	5.6	2.8	4.0
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	53	50	52	51	40	46	48	52	56	56	56	56	56	40	51
ジェオスミン	0.000002	0.000003	0.000003	0.000005	0.000008	0.000002	0.000003	0.000004	0.000002	0.000002	0.000001	0.000003	0.000008	0.000001	0.000003
2-メチルイソボルネオール	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000004	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000004	0.000001未満	0.000002
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.87	0.78	1.11	1.04	2.10	1.15	0.79	0.72	0.72	0.79	0.92	0.99	2.10	0.72	1.00
pH値	7.78	7.83	7.91	7.96	7.73	7.94	7.77	7.70	7.60	7.75	7.95	8.41	8.41	7.60	7.86
臭気	藻臭	藻臭	藻・生ぐさ臭	藻臭	藻土臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻土臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭9、藻土臭2、藻生ぐさ臭1	藻臭9	藻土臭2、藻生ぐさ臭1
色度	3.0	2.3	3.3	2.6	37	5.1	2.7	2.3	2.1	2.4	3.0	3.8	37	2.1	5.8
濁度	1.5	1.1	2.1	2.0	76	4.8	2.5	1.5	2.1	2.9	2.8	4.3	76	1.1	8.6
臭気強度	2	3	4	4	3	4	4	6	3	3	3	4	6	2	4
従属栄養細菌	860	1700	5900	3900	140000	8500	5100	4700	2000	2200	4700	6100	140000	860	15000
大腸菌群(MPN)	63	31	610	1300	20000	11000	5200	130	130	93	20	2.0	20000	2.0	3200
糞便性連鎖球菌M-E	1.0	2.0	2.0	2.5	1700	24	13	4.5	2.0	0.8	0.5	1.0未満	1700	1.0未満	160
ウェルシュ菌	5.5	1.5	6.8	2.3	80	11	5.0	5.5	1.0	5.8	4.5	8.8	80	1.0	11
溶存鉄	0.02	0.01未満	0.02	0.01未満	0.50	0.03	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01未満	0.01	0.50	0.01未満	0.07
溶存マンガン	0.002	0.001	0.001	0.001	0.014	0.001	0.001未満	0.001	0.002	0.003	0.001未満	0.002	0.014	0.001未満	0.003
リン酸態リン	0.046	0.032	0.018	0.011	0.052	0.009	0.022	0.032	0.036	0.039	0.024	0.016	0.052	0.009	0.028
臭化物イオン		0.05未満		0.05未満			0.05未満		0.05未満		0.05未満		0.05未満		
硫酸イオン	12	11	10	9.8	8.1	9.6	10	11	12	12	12	12	12	8.1	11
硝酸態窒素	0.84	0.71	0.53	0.51	0.73	0.69	0.77	0.91	0.99	1.0	0.96	0.68	1.0	0.51	0.78
リン酸イオン	0.14	0.098	0.054	0.035	0.16	0.029	0.068	0.098	0.11	0.12	0.075	0.049	0.16	0.029	0.086
無機態窒素	0.93	0.78	0.57	0.57	0.80	0.72	0.82	0.94	1.0	1.0	0.96	0.76	1.0	0.57	0.82
アンモニア態窒素	0.08	0.06	0.03	0.04	0.05	0.02	0.03	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.06	0.08	0.02未満	0.05
ジェオスミン溶存態	0.000002	0.000002	0.000003	0.000005	0.000005	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000005	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール溶存態	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000004	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000004	0.000001未満	0.000002
化学的酸素要求量(COD)	1.9	1.9	2.1	2.4	6.1	2.8	2.0	1.5	2.1	1.6	2.2	2.8	6.1	1.5	2.5
全リン	0.056	0.041	0.034	0.028	0.033	0.012	0.027	0.035	0.040	0.045	0.046	0.041	0.056	0.012	0.037
全窒素	1.0	0.9	0.8	0.7	1.2	0.9	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.2	0.7	1.0
電気伝導率(mS/m)	14.5	13.3	13.6	13.4	10.8	11.8	12.4	13.8	14.6	14.8	15.0	14.8	15.0	10.8	13.6
クロロフィルa	0.1未満	3.6	6.0	6.4	3.4	8.1	1.0	2.7	3.3	6.6	14.3	17.6	17.6	0.1未満	6.6
溶存酸素	10.9	9.7	8.3	7.9	8.4	8.4	8.5	8.4	8.6	9.6	12.3	11.9	12.3	7.9	9.4
酸素飽和百分率	105	108	93.9	94.7	98.5	98.5	95.6	87.8	83.7	88.2	106	103	108	83.7	96.9

(4) 生物試験結果 桂川(桂川橋) [調査地点①]

単位: n/ml

採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日	採水日
<i>Acanthoceras</i> spp. 細胞数								1		47			<i>Acanthoceras zachariasii</i> 細胞数
<i>Achnanthes</i> spp. 細胞数	66	14	16	32	16	3			80		16	120	<i>Achnanthes</i> spp. 細胞数
<i>Asterionella formosa</i> 細胞数	5	2			1				3	2	4	37	<i>Asterionella formosa</i> 細胞数
<i>Aulacoseira</i> spp. 細胞数			2	12	3			6			2	24	<i>Aulacoseira</i> spp. 細胞数
<i>Cocconeis</i> spp. 細胞数	12	6	5	14	14	4	1	10	9	7	9	18	<i>Cocconeis</i> spp. 細胞数
<i>Cyclotella</i> spp.& <i>Stephanodiscus</i> spp. 細胞数	28	12	5	4	37	13	6	19	120	11	5	44	<i>Cyclotella</i> spp.& <i>Stephanodiscus</i> spp. 細胞数
<i>Cymbella</i> spp. 細胞数	14	5		2	9	3	2	6	74	2	8	1	<i>Cymbella</i> spp. 細胞数
<i>Diatoma</i> spp. 細胞数	1		2		2	1	1		32		44	35	<i>Diatoma</i> spp. 細胞数
<i>Fragilaria crotonensis</i> 細胞数								9	29	4			<i>Fragilaria crotonensis</i> 細胞数
<i>Fragilaria</i> spp. 細胞数	1							6	14				<i>Fragilaria</i> spp. 細胞数
<i>Gomphonema</i> spp. 細胞数	6	2	10	4	8	5		5	20	2	4	11	<i>Gomphonema</i> spp. 細胞数
<i>Melosira</i> spp. 細胞数	6	3	15	1	17		3	6	80				<i>Melosira</i> spp. 細胞数
<i>Navicula</i> spp. 細胞数	110	17	18	1	33	30	6	18	320	2	28	22	<i>Navicula</i> spp. 細胞数
<i>Nitzschia</i> spp. 細胞数	120	26	28	220	41	37	3	51	310	49	70	160	<i>Nitzschia</i> spp. 細胞数
<i>Rhoicosphenia curvata</i> 細胞数	5	4	4	3	5	3	1	4	12	2	1		<i>Rhoicosphenia curvata</i> 細胞数
<i>Skeletonema potamos</i> 細胞数	2								4	4			<i>Skeletonema potamos</i> 細胞数
<i>Synedra acus</i> 細胞数						1					2		<i>Synedra acus</i> 細胞数
<i>Synedra ulna</i> 細胞数	3				2			1	25		24	40	<i>Synedra ulna</i> 細胞数
<i>Synedra</i> spp. 細胞数	7		2		4		1			3			<i>Synedra</i> spp. 細胞数
<i>Thalassiosira pseudonana</i> 細胞数	1			7		12	12		6	45		6	<i>Thalassiosira pseudonana</i> 細胞数
<i>Urosolenia</i> spp. 細胞数	1		2		24			1					<i>Urosolenia</i> spp. 細胞数
その他珪藻類 細胞数	160	33	31		120	3	11	80	270	1	50	120	その他珪藻類 細胞数
<i>Ankistrodesmus</i> spp.& <i>Monoraphidium</i> spp. 細胞数							1				1		<i>Ankistrodesmus</i> spp.& <i>Monoraphidium</i> spp. 細胞数
<i>Carteria</i> spp.& <i>Chlamydomonas</i> spp. 細胞数		1											<i>Carteria</i> spp.& <i>Chlamydomonas</i> spp. 細胞数
<i>Closterium</i> spp. 細胞数	0.008	0.004	0.035	0.004					0.005			0.005	<i>Closterium</i> spp. 細胞数
<i>Dictyosphaerium</i> spp. (群体)								(1)					<i>Dictyosphaerium</i> spp. (群体)
<i>Eudorina</i> spp. (群体)				(0.006)		(0.010)							<i>Eudorina</i> spp. (群体)
<i>Pandorina morum</i> (群体)					(0.005)	(0.030)	(0.015)		(0.005)				<i>Pandorina morum</i> (群体)
<i>Pediastrum</i> spp. (群体)						(0.005)	(0.005)	(0.002)					<i>Pediastrum</i> spp. (群体)
<i>Scenedesmus</i> spp. (群体)					(1)		(1)						<i>Scenedesmus</i> spp. (群体)
<i>Spirogyra</i> spp. (糸状体)				(0.002)						(0.005)			<i>Spirogyra</i> spp. (糸状体)
小型球形緑藻 細胞数	2	3	4		8				2			5	小型球形緑藻 細胞数
糸状緑藻 (糸状体)				(3)						(1)			糸状緑藻 (糸状体)
その他緑藻類 細胞数		1	1		2						2	1	その他緑藻類 細胞数
<i>Anabaena affinis</i> (群体)								(0.004)					<i>Anabaena affinis</i> (群体)
<i>Anabaena affinis</i> 細胞数								0.14					<i>Anabaena affinis</i> 細胞数
<i>Anabaena ucrainica</i> (群体)				(0.004)									<i>Anabaena ucrainica</i> (群体)
<i>Anabaena ucrainica</i> 細胞数				0.10									<i>Anabaena ucrainica</i> 細胞数
<i>Anabaena</i> spp. (群体)							(0.005)	(0.010)	(0.005)				<i>Anabaena</i> spp. (群体)
<i>Anabaena</i> spp. 細胞数							0.025	0.20	0.035				<i>Anabaena</i> spp. 細胞数
<i>Aphanizomenon</i> spp. (群体)	(0.016)												<i>Aphanizomenon</i> spp. (群体)
<i>Microcystis</i> spp. (群体)				(0.016)		(0.030)	(0.065)	(0.006)					<i>Microcystis</i> spp. (群体)
<i>Oscillatoria</i> spp. (糸状体)	(0.008)	(0.004)		(0.026)		(0.010)	(0.038)	(0.003)					<i>Oscillatoria</i> spp. (糸状体)
糸状藍藻 (糸状体)								(0.020)					糸状藍藻 (糸状体)
<i>Cryptomonas</i> spp. 細胞数	2		1	1	2	2	3	5					<i>Cryptomonas</i> spp. 細胞数
<i>Dinobryon</i> spp. 細胞数		1								1			<i>Dinobryon</i> spp. 細胞数
<i>Mallomonas</i> spp. 細胞数		1											<i>Mallomonas</i> spp. 細胞数
<i>Peridinium</i> spp. 細胞数			1										<i>Peridinium</i> spp. 細胞数
その他鞭毛藻類 細胞数	1	1	10		5	6	1		4				その他鞭毛藻類 細胞数
その他藻類 細胞数			1										その他藻類 細胞数
ピコプランクトン 細胞数	490	13000	6000	5800	50000	7800	1800	2100	11000	2800	330	490	ピコプランクトン 細胞数
繊毛虫類		1				1			1			2	繊毛虫類
鞭毛虫類					1		1	2				1	鞭毛虫類
太陽虫類													太陽虫類
根足虫類							1						根足虫類
その他原生動物	1			1				2			3	7	その他原生動物
珪藻類 細胞数	548	124	138	301.5	336	115	47	228	1408	181	267	638	珪藻類 細胞数
緑藻類 細胞数	2.008	5.004	5.035	0.004	10	0	1	0	2.005	0	3	6.005	緑藻類 細胞数
藍藻類 細胞数	0	0	0	0.1	0	0	0.025	0.34	0.035	0	0	0	藍藻類 細胞数
鞭藻類 細胞数	3	3	12	1	7	8	4	5	4	1	0	0	鞭藻類 細胞数
その他藻類 細胞数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	その他藻類 細胞数
原生動物	0	2	0	1	1	1	2	4	1	0	3	10	原生動物
総生物数	553.008	134.004	156.035	303.604	354	124	54.025	237.34	1415.04	182	273	655.005	総生物数

群体数は()で表記。それ以外は細胞数

総生物数にピコプランクトンは含まない

群体数は()で表記。それ以外は細胞数

相模湖表層(相模湖大橋) 【調査地点②】													単位:n/ml
採水日	平成28年4月18日	平成28年5月23日	平成28年6月20日	平成28年7月12日	平成28年8月 8日	平成28年9月 5日	平成28年10月17日	平成28年11月16日	平成28年12月19日	平成29年 1月16日	平成29年 2月15日	平成29年 3月15日	採水日
Acanthoceras spp. 細胞数					11	2	29	3		2			Acanthoceras zachariasii 細胞数
Achnanthes spp. 細胞数			8			2				1	42		Achnanthes spp. 細胞数
Asterionella formosa 細胞数	15	1800					3		31	31	140		Asterionella formosa 細胞数
Aulacoseira spp. 細胞数	6	8890	2900	430	240	41	170		25	62	37		Aulacoseira spp. 細胞数
Cocconeis spp. 細胞数	1		1				5		2		3		Cocconeis spp. 細胞数
Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数	420	430	40	33	1100	41	210	3800	780	390	4500	5300	Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数
Cymbella spp. 細胞数			3			2	3		2		3		Cymbella spp. 細胞数
Diatoma spp. 細胞数	1								1		3		Diatoma spp. 細胞数
Fragilaria crotonensis 細胞数		1700	360	13			16		120	5	6		Fragilaria crotonensis 細胞数
Fragilaria spp. 細胞数	2				1								Fragilaria spp. 細胞数
Gomphonema spp. 細胞数	1												Gomphonema spp. 細胞数
Melosira spp. 細胞数	5									2			Melosira spp. 細胞数
Navicula spp. 細胞数	13		2				4	1	3	5	17		Navicula spp. 細胞数
Nitzschia spp. 細胞数	6	18	3		460	69	19		19	24	57		Nitzschia spp. 細胞数
Rhoicosphenia curvata 細胞数	3				2		3				2		Rhoicosphenia curvata 細胞数
Skeletonema potamos 細胞数			1			19	880		5	25			Skeletonema potamos 細胞数
Synedra acus 細胞数	2	32	1		190	20	110		48	2	8		Synedra acus 細胞数
Synedra ulna 細胞数				1	17					1	9		Synedra ulna 細胞数
Synedra spp. 細胞数	2									1			Synedra spp. 細胞数
Thalassiosira pseudonana 細胞数	55	52	38	7.8	11000	16000	950	2100	170	18	39	89	Thalassiosira pseudonana 細胞数
Urosolenia spp. 細胞数					4		16		6	1	2		Urosolenia spp. 細胞数
その他珪藻類 細胞数	26		6				18	5	2	23	31	14	その他珪藻類 細胞数
Ankistrodesmus spp.& Monoraphidium spp. 細胞数	1				24	2	6	6			1		Ankistrodesmus spp.& Monoraphidium spp. 細胞数
Carteria spp.& Chlamydomonas spp. 細胞数		11		4	66	180		24					Carteria spp.& Chlamydomonas spp. 細胞数
Closterium spp. 細胞数										0.002			Closterium spp. 細胞数
Dictyosphaerium spp. (群体)		(6)											Dictyosphaerium spp. (群体)
Eudorina spp. (群体)	(0.006)	(4)	(3.5)	(2)	(0.60)	(2.0)	(0.010)	(0.24)	(0.010)	(0.008)			Eudorina spp. (群体)
Kirchneriella spp. 細胞数													Kirchneriella spp. 細胞数
Pandorina morum (群体)	(0.64)	(23)	(3.7)	(1.3)	(2)	(2.0)	(0.060)	(0.12)	(0.19)	(4.1)	(0.27)	(3.5)	Pandorina morum (群体)
Pediastrum spp. (群体)			(0.26)	(0.040)	(5.4)	(4.0)	(0.050)	(0.040)					Pediastrum spp. (群体)
Pleodorina spp. (群体)		(1)	(1.1)	(0.010)	(3.6)		(0.010)	(0.040)					Pleodorina spp. (群体)
Scenedesmus spp. (群体)	(1)	(2)	(4)	(5)	(24)	(6)				(2)	(1)		Scenedesmus spp. (群体)
Spirogyra spp. (糸状体)													Spirogyra spp. (糸状体)
Staurastrum spp. 細胞数					2								Staurastrum spp. 細胞数
Volvox spp. (群体)				(0.19)	(0.13)		(0.020)	(0.060)	(0.005)				Volvox spp. (群体)
小型球形緑藻 細胞数					360							1	小型球形緑藻 細胞数
糸状緑藻 (糸状体)				(1)	(3)			(5)	(4.5)	(1)			糸状緑藻 (糸状体)
その他緑藻類 細胞数		4	4		340	1	1	9	6	2	3		その他緑藻類 細胞数
その他緑藻類 (群体数)				(3)	(191)	(4)	(4)	(6)					その他緑藻類 (群体数)
Anabaena affinis (群体)			(3.1)	(230)	(0.005)								Anabaena affinis (群体)
Anabaena affinis 細胞数			110	4200	0.10								Anabaena affinis 細胞数
Anabaena mucosa (群体)			(0.78)	(27)	(17)	(3.0)							Anabaena mucosa (群体)
Anabaena mucosa 細胞数			30	410	340	130							Anabaena mucosa 細胞数
Anabaena planctonica (群体)					(0.020)								Anabaena planctonica (群体)
Anabaena planctonica 細胞数					0.60								Anabaena planctonica 細胞数
Anabaena ucrainica (群体)			(0.12)	(0.070)		(0.20)							Anabaena ucrainica (群体)
Anabaena ucrainica 細胞数			2.5	2.2		16							Anabaena ucrainica 細胞数
Anabaena spp. (群体)		(0.010)							(0.005)				Anabaena spp. (群体)
Anabaena spp. 細胞数		0.30							0.10				Anabaena spp. 細胞数
Microcystis spp. (群体)			(0.72)	(3.7)	(14)	(95)	(0.085)	(0.28)	(0.005)				Microcystis spp. (群体)
Microcystis spp. 細胞数				1300	6900	240							Microcystis spp. 細胞数
Oscillatoria spp. (糸状体)					(0.020)			(0.60)					Oscillatoria spp. (糸状体)
その他藍藻類 (群体数)													その他藍藻類 (群体数)
Ceratium hirundinella 細胞数				7		1							Ceratium hirundinella 細胞数
Cryptomonas spp. 細胞数	15	1	3		6	30	3	11	1	2			Cryptomonas spp. 細胞数
Dinobryon spp. 細胞数					1		3	13	1				Dinobryon spp. 細胞数
Gymnodinium spp. 細胞数												4	Gymnodinium spp. 細胞数
Mallomonas spp. 細胞数	1				9								Mallomonas spp. 細胞数
Peridinium spp. 細胞数	20	1			160	26	2	18	11	1		11	Peridinium spp. 細胞数
その他鞭毛藻類 細胞数	8				32				4		10	10	その他鞭毛藻類 細胞数
その他藻類 (細胞数)													その他藻類 (細胞数)
ピコプランクトン	4200	3700	2400	61000	38000	3100	8900	9700	13000	2400	10000	1500	ピコプランクトン
繊毛虫類			1	1	5			6	8		2	30	繊毛虫類
鞭毛虫類	7				73		4		18				鞭毛虫類
太陽虫類					2		1	2	3		1		太陽虫類
根足虫類	11				1								根足虫類
その他原生動物	5		1	1		6	2	1		2	3		その他原生動物
珪藻類 細胞数	558	12922	3363	484.8	13027	16194	2436	5963	1162	593	4897	5492	珪藻類 細胞数
緑藻類 細胞数	1	15	4	4	792	183	7	39	6	2.002	4	1	緑藻類 細胞数
藍藻類 細胞数	0	0.3	142.5	5912.2	7240.7	386	0	0	0.1	0	0	0	藍藻類 細胞数
鞭藻類 細胞数	44	2	24	7	208	57	8	42	17	3	10	25	鞭藻類 細胞数
その他藻類 細胞数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他藻類 細胞数
原生動物	23	0	2	2	81	6	7	9	29	2	6	30	原生動物
総生物数	626	12939.3	3535.5	6410	21348.7	16826	2458	6053	1214.1	600.002	4917	5548	総生物数

群体数は()で表記。それ以外は細胞数 総生物数にピコプランクトンは含まない

群体数は()で表記。それ以外は細胞数

相模湖5m層(相模湖大橋) [調査地点②]

単位:n/ml

採水日	平成28年4月18日	平成28年6月20日	平成28年8月 8日	平成28年10月17日	平成28年12月19日	平成29年 2月15日
<i>Acanthoceras</i> spp. 細胞数			5	37		
<i>Achnanthes</i> spp. 細胞数	7	8		4	2	3
<i>Asterionella formosa</i> 細胞数	30	9	1	15	13	68
<i>Aulacoseira</i> spp. 細胞数	26	1600	205	130	24	11
<i>Cocconeis</i> spp. 細胞数						1
<i>Cyclotella</i> spp.& <i>Stephanodiscus</i> spp. 細胞数	210	46	3100	470	700	5200
<i>Cymbella</i> spp. 細胞数	1	2	2			2
<i>Diatoma</i> spp. 細胞数						
<i>Fragilaria crotonensis</i> 細胞数		340		8	62	
<i>Fragilaria</i> spp. 細胞数						1
<i>Gomphonema</i> spp. 細胞数	3			2		
<i>Melosira</i> spp. 細胞数		2	3	6		
<i>Navicula</i> spp. 細胞数	14	6	1	12	7	2
<i>Nitzschia</i> spp. 細胞数	17	3	330	22	6	55
<i>Rhoicosphenia curvata</i> 細胞数		1				
<i>Skeletonema potamos</i> 細胞数	6			1000	27	16
<i>Synedra acus</i> 細胞数	1		230	46	6	1
<i>Synedra ulna</i> 細胞数	2		1	2	1	
<i>Synedra</i> spp. 細胞数	3					1
<i>Thalassiosira pseudonana</i> 細胞数	31	30	1700	640	250	150
<i>Urosolenia</i> spp. 細胞数	1		6	23	2	1
その他珪藻類 細胞数	21	4	4	31	8	2
<i>Ankistrodesmus</i> spp.& <i>Monoraphidium</i> spp. 細胞数	2		30	3	1	
<i>Carteria</i> spp.& <i>Chlamydomonas</i> spp. 細胞数			88			
<i>Closterium</i> spp. 細胞数	0.002					
<i>Dictyosphaerium</i> spp. (群体)						
<i>Eudorina</i> spp. (群体)	(0.016)	(0.85)	(1.1)	(0.080)	(0.020)	
<i>Kirchneriella</i> spp. 細胞数	1					
<i>Pandorina morum</i> (群体)	(2.1)	(1.1)	(0.60)	(0.070)	(0.12)	(0.35)
<i>Pediastrum</i> spp. (群体)		(0.005)	(9.9)	(0.060)	(0.010)	
<i>Pleodorina</i> spp. (群体)			(2.7)	(0.010)		
<i>Scenedesmus</i> spp. (群体)	(3)	(2)	(15)			(1)
<i>Spirogyra</i> spp. (糸状体)		(0.005)				
<i>Staurastrum</i> spp. 細胞数						
<i>Volvox</i> spp. (群体)			(0.10)	(0.035)		
小型球形緑藻 細胞数	5	15	17	4	4	1
糸状緑藻(糸状体)			(3)		(2.5)	(1)
その他緑藻類 細胞数		2	191			
その他緑藻類(群体数)	(1)		(180)	(2)	(1)	(2)
<i>Anabaena affinis</i> (群体)		(0.37)				
<i>Anabaena affinis</i> 細胞数		22				
<i>Anabaena mucosa</i> (群体)		(0.15)	(7)			
<i>Anabaena mucosa</i> 細胞数		4.3	110			
<i>Anabaena planctonica</i> (群体)						
<i>Anabaena planctonica</i> 細胞数						
<i>Anabaena ucrainica</i> (群体)		(0.095)				
<i>Anabaena ucrainica</i> 細胞数		2.2				
<i>Anabaena</i> spp. (群体)		(0.024)				
<i>Anabaena</i> spp. 細胞数		0.18				
<i>Microcystis</i> spp. (群体)	(0.028)		(6.7)	(0.11)		
<i>Microcystis</i> spp. 細胞数			3100			
<i>Oscillatoria</i> spp. (糸状体)						
その他藍藻類(群体数)			(6)			
<i>Ceratium hirundinella</i> 細胞数						
<i>Cryptomonas</i> spp. 細胞数	15	4	6	5	3	
<i>Dinobryon</i> spp. 細胞数						
<i>Gymnodinium</i> spp. 細胞数						
<i>Mallomonas</i> spp. 細胞数	1					1
<i>Peridinium</i> spp. 細胞数	24		17	2	7	1
その他鞭毛藻類 細胞数	110	16	13	19	8	3
その他藻類(細胞数)			3			
ピコプランクトン	10000	3600	26000	2800	12000	12000
絨毛虫類	5		33	7	9	3
鞭毛虫類			25	11		6
太陽虫類						
根足虫類	11		1			
その他原生動物	2		4	1		
珪藻類 細胞数	373	2051	5588	2448	1108	5514
緑藻類 細胞数	8.002	17	326	7	5	1
藍藻類 細胞数	0	28.68	3210	0	0	0
鞭藻類 細胞数	150	20	36	26	18	5
その他藻類 細胞数	0	0	3	0	0	0
原生動物	18	0	63	19	9	9
総生物数	549.002	2116.68	9226	2500	1140	5529

群体数は()で表記。それ以外は細胞数 総生物数にピコプランクトンは含まない

相模湖15m層(相模湖大橋)

[調査地点②]

単位:n/ml

採水日	平成28年4月18日	平成28年6月20日	平成28年8月 8日	平成28年10月17日	平成28年12月19日	平成29年 2月15日
<i>Acanthoceras</i> spp. 細胞数			1	13		
<i>Achnanthes</i> spp. 細胞数	4		1	16	2	22
<i>Asterionella formosa</i> 細胞数	19	7	3	18	25	120
<i>Aulacoseira</i> spp. 細胞数		1300	150	130	81	72
<i>Cocconeis</i> spp. 細胞数				6	2	
<i>Cyclotella</i> spp.& <i>Stephanodiscus</i> spp. 細胞数	530	22	1200	320	700	8700
<i>Cymbella</i> spp. 細胞数	4		1	1	1	1
<i>Diatoma</i> spp. 細胞数			2			
<i>Fragilaria crotonensis</i> 細胞数		180	4	5	26	10
<i>Fragilaria</i> spp. 細胞数		20				7
<i>Gomphonema</i> spp. 細胞数				2		
<i>Melosira</i> spp. 細胞数	2		2			
<i>Navicula</i> spp. 細胞数	9	2		8	8	4
<i>Nitzschia</i> spp. 細胞数	8	6	100	520	47	200
<i>Rhoicosphenia curvata</i> 細胞数				2	1	1
<i>Skeletonema potamos</i> 細胞数	10		5	680	17	2
<i>Synedra acus</i> 細胞数			140	68	6	17
<i>Synedra ulna</i> 細胞数	2			2	5	5
<i>Synedra</i> spp. 細胞数	1				2	5
<i>Thalassiosira pseudonana</i> 細胞数	7.8		3100	180	18	380
<i>Urosolenia</i> spp. 細胞数	1		3	7		
その他珪藻類 細胞数	17	6	8		18	
<i>Ankistrodesmus</i> spp.& <i>Monoraphidium</i> spp. 細胞数	4		2			
<i>Carteria</i> spp.& <i>Chlamydomonas</i> spp. 細胞数		0.003	0			
<i>Closterium</i> spp. 細胞数						
<i>Dictyosphaerium</i> spp. (群体)						
<i>Eudorina</i> spp. (群体)	(0.008)	(0.82)	(0.035)	(0.010)		(0.005)
<i>Kirchneriella</i> spp. 細胞数	1					
<i>Pandorina morum</i> (群体)	(0.35)	(0.88)	(0.010)	(0.025)		(0.15)
<i>Pediastrum</i> spp. (群体)		(0.030)	(0.48)	(0.020)		
<i>Pleodorina</i> spp. (群体)		(0.070)	(0.18)			
<i>Scenedesmus</i> spp. (群体)	(3)		(5)			
<i>Spirogyra</i> spp. (糸状体)						
<i>Staurastrum</i> spp. 細胞数						
<i>Volvox</i> spp. (群体)			(0.005)	(0.010)		
小型球形緑藻 細胞数	4				(2.5)	
糸状緑藻(糸状体)						
その他緑藻類 細胞数	10		44	1		
その他緑藻類(群体数)			(61)	(1)		
<i>Anabaena affinis</i> (群体)		(1.3)				
<i>Anabaena affinis</i> 細胞数		2.3				
<i>Anabaena mucosa</i> (群体)		(0.060)	(0.48)			
<i>Anabaena mucosa</i> 細胞数		1.7	16			
<i>Anabaena planctonica</i> (群体)						
<i>Anabaena planctonica</i> 細胞数		(0.060)				
<i>Anabaena ucrainica</i> (群体)						
<i>Anabaena ucrainica</i> 細胞数		1.2				
<i>Anabaena</i> spp. (群体)						
<i>Anabaena</i> spp. 細胞数					0.030	
<i>Microcystis</i> spp. (群体)	(0.006)	(0.010)	(0.695)	(0.065)	(0.005)	
<i>Microcystis</i> spp. 細胞数						
<i>Oscillatoria</i> spp. (糸状体)						(0.010)
その他藍藻類(群体数)					0.010	
<i>Ceratium hirundinella</i> 細胞数						
<i>Cryptomonas</i> spp. 細胞数	5	2	2			
<i>Dinobryon</i> spp. 細胞数						
<i>Gymnodinium</i> spp. 細胞数	2				1	
<i>Mallomonas</i> spp. 細胞数						
<i>Peridinium</i> spp. 細胞数	13		4		1	
その他鞭毛藻類 細胞数	92					
その他藻類(細胞数)						
ピコプランクトン	11000	3100	7100	3400	6800	12000
絨毛虫類	3	3	2	2	3	1
鞭毛虫類			46	1		
太陽虫類	1		2	1	3	
根足虫類	1					
その他原生動物		3	3	1	5	
珪藻類(細胞数)	614.8	1543	4720	1978	959	9546
緑藻類(細胞数)	19	0.003	46	1	0	0
藍藻類(細胞数)	0	5.2	16	0	0.04	0
鞭藻類(細胞数)	112	2	6	0	2	0
その他藻類(細胞数)	0	0	0	0	0	0
原生動物	5	6	53	5	11	1
総生物数(細胞数)	750.8	1556.203	4841	1984	972.04	9547

群体数は()で表記。それ以外は細胞数 総生物数にピコプランクトンは含まない

相模湖底層(相模湖大橋) [調査地点②]												単位:n/ml	
採水日	平成28年4月18日	平成28年5月23日	平成28年6月20日	平成28年7月12日	平成28年8月8日	平成28年9月5日	平成28年10月17日	平成28年11月16日	平成28年12月19日	平成29年1月16日	平成29年2月5日	平成29年3月15日	採水日
Acanthoceras spp. 細胞数						10	25	1	1	3	1	1	Acanthoceras zachariasii 細胞数
Achnanthes spp. 細胞数	30	15	28	1	8		5	5	360	7	8	2	Achnanthes spp. 細胞数
Asterionella formosa 細胞数	18	230	2	2	2		32	4	22	82	72	24	Asterionella formosa 細胞数
Aulacoseira spp. 細胞数		740	2400	170	160	25	362	60	150	63	64	65	Aulacoseira spp. 細胞数
Cocconeis spp. 細胞数	3					1	15			5	4		Cocconeis spp. 細胞数
Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数	190	400	19	5	200	270	330	1100	2000	610	7100	3800	Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数
Cymbella spp. 細胞数	3	1		1		1	10			5	2	1	Cymbella spp. 細胞数
Diatoma spp. 細胞数	1									2	1	3	Diatoma spp. 細胞数
Fragilaria crotonensis 細胞数		98	270	18	11	8	72	9		33	6	30	Fragilaria crotonensis 細胞数
Fragilaria spp. 細胞数									66			2	Fragilaria spp. 細胞数
Gomphonema spp. 細胞数	2	1							4		6		Gomphonema spp. 細胞数
Melosira spp. 細胞数		68	13			66					2	2	Melosira spp. 細胞数
Navicula spp. 細胞数	3	28	3		4	21	140	10	3	19	8	25	Navicula spp. 細胞数
Nitzschia spp. 細胞数	110	10	82	25	22	75	55	16	340	22	54	24	Nitzschia spp. 細胞数
Rhoicosphenia curvata 細胞数			2				7	2		1	3		Rhoicosphenia curvata 細胞数
Skeletonema potamos 細胞数	7			7	1	160	500		32	5	14	4	Skeletonema potamos 細胞数
Synedra acus 細胞数		15			10	8	140	2	14	4	16	9	Synedra acus 細胞数
Synedra ulna 細胞数		2			1	1	6	3	7	3	5	4	Synedra ulna 細胞数
Synedra spp. 細胞数					4			1	2	1	4	2	Synedra spp. 細胞数
Thalassiosira pseudonana 細胞数	58	140	150	470	1400	86	920	450	47	140	170	170	Thalassiosira pseudonana 細胞数
Urosolenia spp. 細胞数			1		5	14	6	1	1	2	3	3	Urosolenia spp. 細胞数
その他珪藻類 細胞数		2	1		11	20	1	9	51	17	11	11	その他珪藻類 細胞数
Ankistrodesmus spp.& Monoraphidium spp.細胞数						11	3	2				1	Ankistrodesmus spp.& Monoraphidium spp.細胞数
Carteria spp.& Chlamydomonas spp. 細胞数							1						Carteria spp.& Chlamydomonas spp. 細胞数
Closterium spp.細胞数					0.005								Closterium spp.細胞数
Dictyosphaerium spp.(群体)		(2)						(1)					Dictyosphaerium spp.(群体)
Eudorina spp.(群体)	(0.004)	(0.17)	(0.20)		(0.060)	(1.1)		(0.075)	(0.020)		(0.005)	(0.045)	Eudorina spp.(群体)
Kirchneriella spp. 細胞数			4					2					Kirchneriella spp. 細胞数
Pandorina morum (群体)	(0.85)	(0.076)	(1.3)	(0.010)	(0.015)	(0.60)	(0.005)	(0.015)	(0.095)	(2.9)	(0.53)	(0.045)	Pandorina morum (群体)
Pediastrum spp.(群体)		(0.012)		(0.070)	(0.11)	(0.12)	(0.010)	(0.015)	(0.010)				Pediastrum spp.(群体)
Pleodorina spp.(群体)	(0.006)	(0.008)	(0.028)		(0.030)	(0.024)		(0.005)					Pleodorina spp.(群体)
Scenedesmus spp.(群体)	(1)	(2)	(2)	(3)	(1)	(5)	(1)	(2)				(1)	Scenedesmus spp.(群体)
Spirogyra spp.(糸状体)													Spirogyra spp.(糸状体)
Staurastrum spp. 細胞数								1					Staurastrum spp. 細胞数
Volvox spp.(群体)			(0.006)			(0.016)		(0.010)					Volvox spp.(群体)
小型球形緑藻 細胞数				1	16		7	6		1			小型球形緑藻 細胞数
糸状緑藻(糸状体)						(25)			(7)	(3)	(1)	(3.5)	糸状緑藻(糸状体)
その他緑藻類 細胞数			4	11	1	8	180	4					その他緑藻類 細胞数
その他緑藻類(群体数)					(15)	(15)	(2)	(8)					その他緑藻類(群体数)
Anabaena affinis(群体)			(0.24)	(2.9)	(0.025)								Anabaena affinis(群体)
Anabaena affinis 細胞数			14	95	0.83								Anabaena affinis 細胞数
Anabaena mucosa(群体)		(0.10)	(0.11)	(0.025)	(0.060)								Anabaena mucosa(群体)
Anabaena mucosa 細胞数			1.6	3.9	1.3	2.6							Anabaena mucosa 細胞数
Anabaena planctonica(群体)				(0.010)					(0.005)				Anabaena planctonica(群体)
Anabaena planctonica 細胞数				0.10					0.050				Anabaena planctonica 細胞数
Anabaena ucrainica(群体)			(0.080)	(0.020)	(0.005)								Anabaena ucrainica(群体)
Anabaena ucrainica 細胞数			1.9	1.6	0.30								Anabaena ucrainica 細胞数
Anabaena spp.(群体)	(0.004)					(0.008)		(0.005)					Anabaena spp.(群体)
Anabaena spp. 細胞数	0.10					0.36		0.045					Anabaena spp. 細胞数
Microcystis spp.(群体)	(0.028)		(0.004)	(0.080)	(0.29)	(0.332)	(0.025)	(0.010)	(0.005)	(0.010)			Microcystis spp.(群体)
Microcystis spp. 細胞数													Microcystis spp. 細胞数
Oscillatoria spp.(糸状体)				(0.010)	(0.065)		(0.020)	(0.015)		(0.006)		(0.015)	Oscillatoria spp.(糸状体)
その他藍藻類(群体数)										(0.005)			その他藍藻類(群体数)
Ceratium hirundinella 細胞数													Ceratium hirundinella 細胞数
Cryptomonas spp.細胞数	3		3		1	9		2		2			Cryptomonas spp.細胞数
Dinobryon spp.細胞数		2							1				Dinobryon spp.細胞数
Gymnodinium spp.細胞数	1					3		1					Gymnodinium spp.細胞数
Mallomonas spp.細胞数					2	7		3			1	1	Mallomonas spp.細胞数
Peridinium spp.細胞数	2	1				1		3	1	3	2	5	Peridinium spp.細胞数
その他鞭毛藻類 細胞数		2			8	4	9	8		14	7	7	その他鞭毛藻類 細胞数
その他藻類(細胞数)													その他藻類(細胞数)
ピコプランクトン	6700	2600	1900	11000	970	1100	5400	1100	6000	2400	6500	2800	ピコプランクトン
織毛虫類		3		6	6	4	2		1	2	3	15	織毛虫類
鞭毛虫類				3	40			5					鞭毛虫類
太陽虫類								4			1	10	太陽虫類
根足虫類								1					根足虫類
その他原生動物	3			1				3		6		1	その他原生動物
珪藻類 細胞数	425	1750	2821	379	904	2071	1800	2148	3453	966	7526	4180	珪藻類 細胞数
緑藻類 細胞数	0	0	8	12	17.005	19	191	15	0	1	0	1	緑藻類 細胞数
藍藻類 細胞数	0.1	0	17.5	100.6	2.43	2.96	0	0.045	0.05	0	0	0	藍藻類 細胞数
鞭藻類 細胞数	6	5	3	0	11	24	9	17	2	19	10	13	鞭藻類 細胞数
その他藻類 細胞数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他藻類 細胞数
原生動物	3	3	0	10	46	4	2	13	1	8	4	26	原生動物
総生物数	434.1	1758	2849.5	501.6	980.435	2120.96	2002	2193.045	3456.05	994	7540	4220	総生物数

群体数は()で表記。それ以外は細胞数

総生物数にピコプランクトンは含まない

群体数は()で表記。それ以外は細胞数

模模湖放流水(弁天橋) 【調査地点③】													単位: n/ml	
採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日	採水日	
Acanthoceras spp. 細胞数						15	3	48	3	1	12		Acanthoceras zachariasii 細胞数	
Achnanthes spp. 細胞数	5		2	3	8	3	3	2	2	2			Achnanthes spp. 細胞数	
Asterionella formosa 細胞数	8	1000	1	1	2	6	4	29	45	3	44	78	Asterionella formosa 細胞数	
Aulacoseira spp. 細胞数	2	800	1400	91	69	72	85	170	96	19	64	5	Aulacoseira spp. 細胞数	
Cocconeis spp. 細胞数				1	12		1		4				Cocconeis spp. 細胞数	
Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数	29	82	56	710	76	1400	520	1900	630	170	4100	6600	Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数	
Cymbella spp. 細胞数	3				11			2	1		3		Cymbella spp. 細胞数	
Diatoma spp. 細胞数					4				1	2		1	Diatoma spp. 細胞数	
Fragilaria crotonensis 細胞数	7	15	150	58	11	12		1	74	1	13		Fragilaria crotonensis 細胞数	
Fragilaria spp. 細胞数		500											Fragilaria spp. 細胞数	
Gomphonema spp. 細胞数	2				11	7			2	1			Gomphonema spp. 細胞数	
Melosira spp. 細胞数		9	5	1	11		4	4	30				Melosira spp. 細胞数	
Navicula spp. 細胞数	18	5	2	3	27	14	7	20	13	5	1	1	Navicula spp. 細胞数	
Nitzschia spp. 細胞数	23	2		17	43	150	380	130	49	4	200	16	Nitzschia spp. 細胞数	
Rhoicosphenia curvata 細胞数							2	1	2		3		Rhoicosphenia curvata 細胞数	
Skeletonema potamos 細胞数					2		170	18	17	34	18		Skeletonema potamos 細胞数	
Synedra acus 細胞数				2			94	32	13	5	4		Synedra acus 細胞数	
Synedra ulna 細胞数		12		5	44	17	1		2	1		2	Synedra ulna 細胞数	
Synedra spp. 細胞数								4	3			1	Synedra spp. 細胞数	
Thalassiosira pseudonana 細胞数					5	2500	32	2800	240	590	65	42	Thalassiosira pseudonana 細胞数	
Urosolenia spp. 細胞数		60		71	320	2	4	6	1	1			Urosolenia spp. 細胞数	
その他珪藻類 細胞数	24	1	5	8	110	20		6	19	3		15	その他珪藻類 細胞数	
Ankistrodesmus spp.& Monoraphidium spp. 細胞数	1	2			1	2							Ankistrodesmus spp.& Monoraphidium spp. 細胞数	
Carteria spp.& Chlamydomonas spp. 細胞数					1								Carteria spp.& Chlamydomonas spp. 細胞数	
Closterium spp. 細胞数	0.002				0.020	0.005							Closterium spp. 細胞数	
Dictyosphaerium spp. (群体)		(2)											Dictyosphaerium spp. (群体)	
Eudorina spp. (群体)			(0.18)	(0.070)	(0.40)	(0.065)	(0.020)	(0.62)	(0.002)				Eudorina spp. (群体)	
Kirchneriella spp. 細胞数													Kirchneriella spp. 細胞数	
Pandorina morum (群体)	(1.1)	(0.43)	(0.48)	(0.19)	(0.48)	(0.20)	(0.32)	(0.40)	(0.012)	(0.71)	(2.9)	(0.23)	Pandorina morum (群体)	
Pediastrum spp. (群体)	(0.002)	(0.004)	(0.005)	(0.21)	(0.36)	(0.14)	(0.010)	(0.020)		(0.005)			Pediastrum spp. (群体)	
Pleodorina spp. (群体)			(0.10)	(0.010)		(0.18)							Pleodorina spp. (群体)	
Scenedesmus spp. (群体)	(4)			(1)	(8)	(6)		(2)	(1)				Scenedesmus spp. (群体)	
Spirogyra spp. (糸状体)		(0.024)	(0.020)										Spirogyra spp. (糸状体)	
Staurastrum spp. 細胞数						1	2						Staurastrum spp. 細胞数	
Volvox spp. (群体)			(0.005)					(0.005)					Volvox spp. (群体)	
小型球形緑藻 細胞数	10			18		2							小型球形緑藻 細胞数	
糸状緑藻(糸状体)								(20)					糸状緑藻(糸状体)	
その他緑藻類 細胞数			4		42	230		10	3		9		その他緑藻類 細胞数	
その他緑藻類(群体数)	(1)			(6)		(15)		(13)				(1)	その他緑藻類(群体数)	
Anabaena affinis (群体)				(15)									Anabaena affinis (群体)	
Anabaena affinis 細胞数				500									Anabaena affinis 細胞数	
Anabaena mucosa (群体)			(0.045)	(0.21)	(0.48)	(0.060)		(0.015)					Anabaena mucosa (群体)	
Anabaena mucosa 細胞数			1.1	4.3	12	0.88		0.36					Anabaena mucosa 細胞数	
Anabaena ucrainica (群体)			(0.005)										Anabaena ucrainica (群体)	
Anabaena ucrainica 細胞数			0.15										Anabaena ucrainica 細胞数	
Anabaena spp. (群体)		(0.008)		(0.010)									Anabaena spp. (群体)	
Anabaena spp. 細胞数		0.028		0.25									Anabaena spp. 細胞数	
Aphanizomenon spp. (群体)										(0.12)			Aphanizomenon spp. (群体)	
Microcystis spp. (群体)	(0.024)			(1.59)	(0.820)	(0.425)	(0.27)	(0.015)					Microcystis spp. (群体)	
Microcystis spp. 細胞数				630									Microcystis spp. 細胞数	
Oscillatoria spp. (糸状体)					(0.020)		(0.030)						Oscillatoria spp. (糸状体)	
Ceratium hirundinella 細胞数				15		1							Ceratium hirundinella 細胞数	
Cryptomonas spp. 細胞数	8			2	3	1		7					Cryptomonas spp. 細胞数	
Dinobryon spp. 細胞数	5	1							1				Dinobryon spp. 細胞数	
Gymnodinium spp. 細胞数									1				Gymnodinium spp. 細胞数	
Mallomonas spp. 細胞数		2							2			1	Mallomonas spp. 細胞数	
Peridinium spp. 細胞数	4				29	34			1	1	3	1	Peridinium spp. 細胞数	
その他鞭毛藻類 細胞数				22		19			6				その他鞭毛藻類 細胞数	
その他鞭毛藻類(群体数)	17									7			その他鞭毛藻類(群体数)	
その他藻類 細胞数			2	2									その他藻類 細胞数	
ピコプランクトン	2600	1900	650	14000	44000	3900	1300	1900	13000	2100	810	1300	ピコプランクトン	
織毛虫類	1		4	16	6	14			5	5	1	44	織毛虫類	
鞭毛虫類				1	9	16	1	5					鞭毛虫類	
太陽虫類						3		5					太陽虫類	
根足虫類					1					1			根足虫類	
その他原生動物	3			4						2			その他原生動物	
珪藻類 細胞数	121	2486	1621	971	766	4327	1307	5171	1247	842	4527	6768	珪藻類 細胞数	
緑藻類 細胞数	11.002	2	4	18	45.02	236.005	0	10	3	9	0	0	緑藻類 細胞数	
藍藻類 細胞数	0	0.028	1.25	1134.55	12	0.88	0	0.36	0	0	0	0	藍藻類 細胞数	
鞭藻類 細胞数	34	3	0	39	32	55	0	17	1	10	1	16	鞭藻類 細胞数	
その他藻類 細胞数	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	その他藻類 細胞数	
原生動物	4	0	4	21	16	33	1	10	8	2	0	50	原生動物	
総生物数	170.002	2491.028	1632.25	2185.55	871.02	4651.885	1308	5208.36	1259	863	4528	6834	総生物数	
群体数は()で表記。それ以外は細胞数		総生物数にピコプランクトンは含まない											群体数は()で表記。それ以外は細胞数	

津久井湖表層(三井大橋) 調査地点④	単位: n/ml												
採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日	採水日
Acanthoceras spp. 細胞数					4	360	2	1		1	1		Acanthoceras spp. 細胞数
Achnanthes spp. 細胞数	1					2		20	1				Achnanthes spp. 細胞数
Asterionella formosa 細胞数	36	1400	1					1	8	1	55	30	Asterionella formosa 細胞数
Aulacoseira spp. 細胞数		130	36	30	60	95	89	300	100	14	10	9	Aulacoseira spp. 細胞数
Cocconeis spp. 細胞数								1					Cocconeis spp. 細胞数
Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数		16	7	72	70		49	55	200	430	2300	8600	Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数
Cymbella spp. 細胞数	1									1			Cymbella spp. 細胞数
Diatoma spp. 細胞数													Diatoma spp. 細胞数
Fragilaria crotonensis 細胞数				260	41		4	40	6			4	Fragilaria crotonensis 細胞数
Fragilaria spp. 細胞数													Fragilaria spp. 細胞数
Gomphonema spp. 細胞数													Gomphonema spp. 細胞数
Melosira spp. 細胞数													Melosira spp. 細胞数
Navicula spp. 細胞数	2				8		2		2	1		2	Navicula spp. 細胞数
Nitzschia spp. 細胞数	1	1		2		30		20	4	1	3	3	Nitzschia spp. 細胞数
Rhoicosphenia curvata 細胞数	1							2	2				Rhoicosphenia curvata 細胞数
Skeletonema potamos 細胞数								8		7		4	Skeletonema potamos 細胞数
Synedra acus 細胞数		22			9	1	2	2	2			2	Synedra acus 細胞数
Synedra ulna 細胞数													Synedra ulna 細胞数
Synedra spp. 細胞数												1	Synedra spp. 細胞数
Thalassiosira pseudonana 細胞数	47	840		600	150	680	51	190	47	480	400	32	Thalassiosira pseudonana 細胞数
Urosolenia spp. 細胞数						20	2	1	2			1	Urosolenia spp. 細胞数
その他珪藻類 細胞数	3		26	1	7	37	5		11	5	4	4	その他珪藻類 細胞数
Ankistrodesmus spp.&Monoraphidium spp.細胞数					1			1	4	8	24	12	Ankistrodesmus spp.&Monoraphidium spp.細胞数
Carteria spp.&Chlamydomonas spp. 細胞数		1						49	2				Carteria spp.&Chlamydomonas spp. 細胞数
Closterium spp.細胞数	0.002				0.010								Closterium spp.細胞数
Dictyosphaerium spp.(群体)		(1)			(1)								Dictyosphaerium spp.(群体)
Eudorina spp.(群体)	(0.006)	(0.18)	(0.12)	(2.6)	(0.82)	(3)	(1.3)	(0.040)					Eudorina spp.(群体)
Kirchneriella spp. 細胞数	80												Kirchneriella spp. 細胞数
Pandorina morum(群体)	(1.1)	(0.060)	(0.60)	(0.12)	(0.71)		(0.090)	(0.020)		(0.008)	(0.075)	(0.25)	Pandorina morum(群体)
Pediastrum spp.(群体)		(0.010)		(1.1)	(0.27)	(2)	(0.24)	(0.020)	(0.010)			(0.005)	Pediastrum spp.(群体)
Pleodorina spp.(群体)					(0.040)								Pleodorina spp.(群体)
Scenedesmus spp.(群体)	(1)	(1)		(1)	(2)		(1)		(4)	(2)			Scenedesmus spp.(群体)
Spirogyra spp.(糸状体)													Spirogyra spp.(糸状体)
Staurastrum spp. 細胞数				4	1	1	2		1	1			Staurastrum spp. 細胞数
Volvox spp.(群体)				(0.11)	(0.13)	(0.64)	(0.040)						Volvox spp.(群体)
小型球形緑藻 細胞数			6		3					3	24	5	小型球形緑藻 細胞数
糸状緑藻(糸状体)			(1.2)		(24)						(2.5)		糸状緑藻(糸状体)
その他緑藻類 細胞数					4	2	2		9				その他緑藻類 細胞数
その他緑藻類(群体数)	(1)				(1)		(1)			(1)		(1)	その他緑藻類(群体数)
Anabaena affinis(群体)			(0.010)	(0.10)									Anabaena affinis(群体)
Anabaena affinis 細胞数			0.40	2.8									Anabaena affinis 細胞数
Anabaena mucosa(群体)			(0.010)	(0.020)	(0.010)	(1.5)	(0.39)						Anabaena mucosa(群体)
Anabaena mucosa 細胞数			1.2	1.6	0.35	42	11						Anabaena mucosa 細胞数
Anabaena ucrainica(群体)							(0.060)						Anabaena ucrainica(群体)
Anabaena ucrainica 細胞数							1.2						Anabaena ucrainica 細胞数
Anabaena mendotae(群体)		(46)											Anabaena mendotae(群体)
Anabaena mendotae 細胞数		1800											Anabaena mendotae 細胞数
Anabaena planctonica(群体)													Anabaena planctonica(群体)
Anabaena planctonica 細胞数									(0.025)	(0.010)			Anabaena planctonica 細胞数
Anabaena spp.(群体)				(0.020)									Anabaena spp.(群体)
Anabaena spp. 細胞数				0.10					0.50	0.12			Anabaena spp. 細胞数
Aphanizomenon spp.(群体)	(0.94)	(1.8)		(0.30)	(1.2)	(9.1)	(5.1)	(14)		(0.13)			Aphanizomenon spp.(群体)
Microcystis spp.(群体)	(0.052)	(0.010)	(0.11)	(3.20)	(6.75)	(37.8)	(2.57)	(0.82)	(0.020)			(0.005)	Microcystis spp.(群体)
Microcystis spp. 細胞数				1900	2200	4000	230		(0.020)				Microcystis spp. 細胞数
Oscillatoria spp.(糸状体)							(0.010)			(0.013)			Oscillatoria spp.(糸状体)
Phormidium spp.(糸状体)										(0.035)	(0.19)	(0.14)	Phormidium spp.(糸状体)
その他藍藻類(群体数)								(0.58)					その他藍藻類(群体数)
Ceratium hirundinella 細胞数			1500	11	1	2	5	3					Ceratium hirundinella 細胞数
Cryptomonas spp.細胞数	86			10	3		2	6	5				Cryptomonas spp.細胞数
Dinobryon spp.細胞数													Dinobryon spp.細胞数
Gymnodinium spp.細胞数					1				1				Gymnodinium spp.細胞数
Mallomonas spp.細胞数								4	1	1	1	2	Mallomonas spp.細胞数
Peridinium spp.細胞数	10	3	76	290	100	450	7	4			3	4	Peridinium spp.細胞数
その他鞭毛藻類 細胞数	1		12		4		6		9	3	1	11	その他鞭毛藻類 細胞数
その他藻類(細胞数)													その他藻類(細胞数)
ピコプランクトン	6500	5400	650	8800	15000	11000	970	1800	12000	1300	2100	1800	ピコプランクトン
繊毛虫類	2		3		3	1	2	1	7	7		83	繊毛虫類
鞭毛虫類			19							4		4	鞭毛虫類
太陽虫類								2		2		3	太陽虫類
根足虫類											1		根足虫類
その他原生動物		3						1	3	2		1	その他原生動物
珪藻類 細胞数	92	2409	70	965	349	1225	208	639	385	941	2783	8703	珪藻類 細胞数
緑藻類 細胞数	80.002	1	6	4	9.01	3	2	52	19	33	29	14	緑藻類 細胞数
藍藻類 細胞数	0	1800	1.6	1904.5	2200.35	4042	241	1.2	0.5	0.12	0	0	藍藻類 細胞数
鞭藻類 細胞数	97	3	1588	311	109	452	20	17	16	4	5	17	鞭藻類 細胞数
その他藻類 細胞数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他藻類 細胞数
原生動物	2	3	22	0	3	1	2	4	10	15	1	91	原生動物
総生物数	271.002	4216	1687.6	3184.5	2670.36	5723	473	713.2	430.5	993.12	2818	8825	総生物数
群体数は()で表記。それ以外は細胞数	総生物数にピコプランクトンは含まない												群体数は()で表記。それ以外は細胞数

井ノ川湖底層(三井大橋) 【調査地点④】											単位: n/ml		
採水日	平成28年4月13日	平成28年5月18日	平成28年6月15日	平成28年7月20日	平成28年8月23日	平成28年9月14日	平成28年10月12日	平成28年11月8日	平成28年12月14日	平成29年1月4日	平成29年2月1日	平成29年3月1日	採水日
Acanthoceras spp. 細胞数						940	1						Acanthoceras spp. 細胞数
Achnanthes spp. 細胞数	2			2		5	1	5		1			Achnanthes spp. 細胞数
Asterionella formosa 細胞数	110	410	13	4			11	4		20	15		Asterionella formosa 細胞数
Aulacoseira spp. 細胞数		50	430	33	45	240	180	220	70	148	5	15	Aulacoseira spp. 細胞数
Cocconeis spp. 細胞数				4									Cocconeis spp. 細胞数
Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数	68	14	26	130	35	150	39	59	100	630	1900	3100	Cyclotella spp.& Stephanodiscus spp. 細胞数
Cymbella spp. 細胞数	1			1					1				Cymbella spp. 細胞数
Diatoma spp. 細胞数							2						Diatoma spp. 細胞数
Fragilaria crotonensis 細胞数	7	33	47	35	36	17	5	3	4				Fragilaria crotonensis 細胞数
Fragilaria spp. 細胞数							2						Fragilaria spp. 細胞数
Gomphonema spp. 細胞数				3									Gomphonema spp. 細胞数
Melosira spp. 細胞数						26			24				Melosira spp. 細胞数
Navicula spp. 細胞数		2	5	1		8	4	10	1		1		Navicula spp. 細胞数
Nitzschia spp. 細胞数	4	2	5	1		19	10	3		2	1	2	Nitzschia spp. 細胞数
Rhoicosphenia curvata 細胞数								1					Rhoicosphenia curvata 細胞数
Skeletonema potamos 細胞数				3		4	16				2		Skeletonema potamos 細胞数
Synedra acus 細胞数	2		1		14	3	12	1		2			Synedra acus 細胞数
Synedra ulna 細胞数													Synedra ulna 細胞数
Synedra spp. 細胞数												1	Synedra spp. 細胞数
Thalassiosira pseudonana 細胞数		570	13	450		1800	120		240	340	19	220	Thalassiosira pseudonana 細胞数
Urosolenia spp. 細胞数						22			1	2	2		Urosolenia spp. 細胞数
その他珪藻類 細胞数		2	6	10		17	5	9	4	2	2	2	その他珪藻類 細胞数
Ankistrodesmus spp.&Monoraphidium spp.細胞数				1		2	2			3	21	3	Ankistrodesmus spp.&Monoraphidium spp.細胞数
Carteria spp.&Chlamydomonas spp. 細胞数								7					Carteria spp.&Chlamydomonas spp. 細胞数
Closterium spp.細胞数					0.020		0.010						Closterium spp.細胞数
Dictyosphaerium spp.(群体)								(1)					Dictyosphaerium spp.(群体)
Eudorina spp.(群体)	(0.030)	(0.004)	(0.11)	(0.65)	(0.28)	(0.005)	(0.025)	(0.080)	(0.020)		(0.005)	(0.005)	Eudorina spp.(群体)
Kirchneriella spp. 細胞数									1				Kirchneriella spp. 細胞数
Pandorina morum (群体)	(0.044)	(0.008)	(0.35)	(0.065)	(0.22)	(0.13)	(0.055)				(0.14)	(0.055)	Pandorina morum (群体)
Pediastrum spp.(群体)	(0.004)	(0.004)		(0.30)	(0.12)	(0.18)	(0.020)	(0.030)	(0.024)		(0.005)		Pediastrum spp.(群体)
Pleodorina spp.(群体)	(0.004)				(0.060)				(0.004)	(0.003)			Pleodorina spp.(群体)
Scenedesmus spp.(群体)					(1)	(1)	(3)		(1)			(2)	Scenedesmus spp.(群体)
Spirogyra spp.(糸状体)													Spirogyra spp.(糸状体)
Staurastrum spp. 細胞数						2		2	2	1	1	3	Staurastrum spp. 細胞数
Volvox spp.(群体)					(0.10)		(0.005)						Volvox spp.(群体)
小型球形緑藻 細胞数		24	5				5	7			2	2	小型球形緑藻 細胞数
糸状緑藻(糸状体)			(0.075)			(8.1)					(11)	(12)	糸状緑藻(糸状体)
その他緑藻類 細胞数			5	2	2	13		1	1	4	1	1	その他緑藻類 細胞数
その他緑藻類(群体数)						(11)				(4)			その他緑藻類(群体数)
Anabaena affinis(群体)				(0.32)									Anabaena affinis(群体)
Anabaena affinis 細胞数				5.9									Anabaena affinis 細胞数
Anabaena mucosa(群体)			(0.015)	(0.055)	(0.28)	(0.11)	(0.19)		(0.012)	(0.005)			Anabaena mucosa(群体)
Anabaena mucosa 細胞数			0.42	1.4	3.2	3.6	1.5		0.27	0.095			Anabaena mucosa 細胞数
Anabaena ucrainica(群体)				(0.005)				(0.030)					Anabaena ucrainica(群体)
Anabaena ucrainica 細胞数				0.10				1.1					Anabaena ucrainica 細胞数
Anabaena mendotae(群体)													Anabaena mendotae(群体)
Anabaena mendotae 細胞数													Anabaena mendotae 細胞数
Anabaena planctonica(群体)						(0.025)							Anabaena planctonica(群体)
Anabaena planctonica 細胞数						0.45							Anabaena planctonica 細胞数
Anabaena spp.(群体)			(0.020)					(0.030)		(0.003)			Anabaena spp.(群体)
Anabaena spp. 細胞数			0.53					0.24		0.075			Anabaena spp. 細胞数
Aphanizomenon spp.(群体)	(1.8)	(0.14)			(0.82)	(0.090)	(0.80)			(0.30)			Aphanizomenon spp.(群体)
Microcystis spp.(群体)	(0.022)		(0.005)		(2.03)	(1.24)	(3.57)	(0.53)	(0.45)	(0.056)	(0.008)		Microcystis spp.(群体)
Microcystis spp. 細胞数				1900	230	240							Microcystis spp. 細胞数
Oscillatoria spp.(糸状体)													Oscillatoria spp.(糸状体)
Phormidium spp.(糸状体)	(0.004)								(0.010)				Phormidium spp.(糸状体)
その他藍藻類(群体数)										(0.32)	(0.16)	(0.19)	その他藍藻類(群体数)
Ceratum hirundinella 細胞数	1		6	22				1					Ceratum hirundinella 細胞数
Cryptomonas spp.細胞数			3	5				2	4	2			Cryptomonas spp.細胞数
Dinobryon spp.細胞数			1	3									Dinobryon spp.細胞数
Euglena spp.細胞数			1										Euglena spp.細胞数
Gymnodinium spp.細胞数						2	1						Gymnodinium spp.細胞数
Mallomonas spp.細胞数						3		1		1			Mallomonas spp.細胞数
Peridinium spp.細胞数			12	9	29	1	5					2	Peridinium spp.細胞数
その他鞭毛藻類 細胞数	8		13	11		6	1	4	2	4		3	その他鞭毛藻類 細胞数
その他藻類(細胞数)			1										その他藻類(細胞数)
ヒコブランクトン	5700	1300	320	2400	25000	2400	1300	1300	12000	2300	1500	810	ヒコブランクトン
繊毛虫類	4		5			8	6	1	3	1	1	2	繊毛虫類
鞭毛虫類		1		2			1				3		鞭毛虫類
太陽虫類				1					3	4		12	太陽虫類
根足虫類													根足虫類
その他原生動物	5		3			2	2	3	1	1			その他原生動物
珪藻類 細胞数	192	1085	546	677	130	3251	408	315	445	1147	1948	3346	珪藻類 細胞数
緑藻類 細胞数	0	24	10	3	2.02	17	7.01	17	4	8	25	7	緑藻類 細胞数
藍藻類 細胞数	1	0	0.95	1907.4	233.2	244.05	1.5	1.34	0.27	0.17	0	0	藍藻類 細胞数
鞭藻類 細胞数	0	8	36	50	29	12	9	10	4	1	4	5	鞭藻類 細胞数
その他藻類 細胞数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	その他藻類 細胞数
原生動物	4	6	8	3	0	10	9	4	7	6	4	14	原生動物
総生物数	197	1123	601.95	2640.4	394.22	3534.05	433.51	347.34	460.27	1162.17	1981	3372	総生物数
群体数は()で表記、それ以外は細胞数													群体数は()で表記、それ以外は細胞数
総生物数にヒコブランクトンは含まない													群体数は()で表記、それ以外は細胞数

2 水質事故及び水質異常

(1) 水源の水質事故及び水質異常概況

相模川水系上流域における水質事故は、9件発生した。その内訳は、油流出が4件、車両事故等による油流出が3件、火災が2件あったが、全ての件で浄水処理への影響はなかった。原因者等が特定できたのは車両事故による油流出の3件、火災の2件であった。

相模川水系中流域における水質事故は、18件発生した。その内訳は、油流出が11件、白濁が2件、濁水、異臭、化学物質の流出、火災、発泡がそれぞれ1件であったが、浄水処理へ影響するほどの事故はなかった。原因者等が特定できたのは10件あり、その内訳は、車両事故等による油流出が6件、工場からの潤滑油漏洩が1件、油水分離槽からの異臭物質漏洩が1件、リフォーム業者からのボンド洗浄液漏洩（白濁）が1件、中和タンクからの水酸化ナトリウム流出が1件であった。

酒匂川水系における水質事故は、24件発生した。その内訳は、油流出が18件、魚へい死が2件、白濁水が2件、火災が1件、濁水が1件であった。水質事故24件のうち、23件は浄水処理への影響がなかったが、1件では取水停止を行った。原因者等が特定できたのは14件あり、その内訳は、車両事故等による油流出が6件、焼却炉解体による油漏洩が3件、発電所からの油流出が2件、食用油流出が1件、洗車排水による油流出が1件、ドラム缶からの油流出が1件であった。

多摩川水系における水質事故は、油流出事故が3件発生したが、すべて浄水処理への影響はなかった。原因者等が特定できたのは、バーベキューの油が混じった排水を流したことが原因の1件だけであった。

相模川

上流域 : 城山ダムより上流・・・長沢浄水場原水と（企）西長沢浄水場原水に影響。

中流域 : 相模大堰より上流・・・（企）社家原水に影響。

下流域 : 相模大堰より下流・・・川崎市の原水に影響せず。

(2) 情報一覧

相模川水系(上流域)

番号	年月日	発生場所 (発見場所)	河川等	種類	水質事故・水質異常の状況及び水道事業者の対応
1	H28.4.3	相模原市緑区青根	道志川 (唐沢川)	その他 (建物火災)	相模原市立青根小学校で火災が発生。消火剤が唐沢川へ流出した。道志川合流地点で異常がないため取水に影響なし。翌日谷ヶ原浄水場で現地調査を行ったが異常はなかった。
2	H28.7.12	相模原市緑区牧野	相模川 (秋山川)	その他 (建物火災)	相模原市緑区牧野の事業所で火災があったとの通報を受け、情報収集と現地調査を行った。消火には水のみを使用し、河川への影響はないと判断されたことから対応を終了した。
3	H28.7.28	相模原市緑区寸沢嵐	津久井湖	油流出	相模原市緑区寸沢嵐(津久井湖と道志川の合流付近)でドラム缶から油が流出しているとの連絡があり、相模ダム管理事務所が現地調査を行った。ドラム缶からの油流出を止め、付近にオイルマットを設置した。沼本ダム分離中のため、取水に影響はなかった。翌日相模ダム管理事務所がドラム缶を撤去した。周りに油膜も確認できないことから、対応を終了した。
4	H28.9.15	山梨県上野原市上野原	桂川	油流出 (車両火災)	ラジオ及びインターネットの事故情報より、中央道 上野原IC付近で大型トラック1台の車両火災が発生したとの情報を得た。NEXCOに確認したところ、車両からの油流出はなく、消火剤も使用していないとの情報を得たことから、河川への影響はないと判断し、対応を終了した。
5	H28.9.20	相模原市緑区与瀬	相模湖	油流出	相模ダム管理所から、相模湖大橋の網場に油が溜まっており、左岸側から油が流入している様子の情報を受け、現地調査を行った。現地調査の結果、油の流入は止まっており、油膜の存在も確認できなかった。また臭気にも異常なかったことから、浄水処理に影響はないと判断し、対応を終了した。
6	H28.9.23	相模原市緑区中沢	津久井湖	油流出 (車両火災)	圏央道八王子トンネル出口付近で車両火災が発生し、消火剤を使用したとの情報を受け、現地調査を行った。津久井湖流入部で泡と油臭が確認され、オイルマットの設置を行った。津久井湖の流量が多く、また消火剤に有機フッ素化合物が含まれていないことが確認されたため、下流への影響はないと判断し、9/26の再度の確認をもって対応を終了した。
7	H28.9.23	相模原市緑区小淵	相模湖	油流出 (車両事故)	中央道下り線47.5キロポストで自動車が高転し、油が漏れたとの情報を受け、現地調査を行った。吸着剤の散布、オイルマットの設置が行われていた。相模湖に流入する水路では油臭が検出されたが、相模湖の流量が多いため浄水処理への影響はないと判断し、対応を終了した。
8	H28.11.4	相模原市緑区太井	津久井湖	油流出	相模原市緑区太井のポート乗り場付近で4~5日前から油浮遊があるとの情報があり現地調査を行った。現地確認の結果、油膜は認められるが油様臭はないことから、浄水処理に影響はないと判断し、対応を終了した。
9	H29.3.13	相模原市緑区	津久井湖	油流出	城山ダムでの油浮遊のため現地調査を行った。設置されたオイルマット付近に油様のものが浮遊していたため、臭気試験を実施したが、異常はなかった。下流への影響はないと判断し、対応を終了した。

相模川水系(中流域)

番号	年月日	発生場所 (発見場所)	河川等	種類	水質事故・水質異常の状況及び水道事業者の対応
1	H28.5.20	愛川町中津	中津川	油流出 (潤滑油)	愛川町中津の水路で油のようなものが見られるとの情報を入手。付近の工場が、油を含む排水を側溝に流したものが水路に流出した。行政によるオイルマット設置・工場による排水の停止・消火の措置を行い、用水路下流で異常が認められなかったため対応を終了した。
2	H28.5.26	厚木市上依知	相模川	油流出 (車両事故)	圏央道相模原愛川IC付近でトラックが炎上し、消火に伴い積荷(ファストフード店食材)とエンジンオイル等が流出した。道路排水が流出する橋脚下では油様臭を感知した。行政等がオイルマット、土嚢を設置し、相模川への流出地点での臭気に異常がなかったため対応を終了した。
3	H28.5.30	厚木市飯山	小鮎川	その他 (白濁水)	5/30に市民から、厚木市飯山付近の小鮎川で白濁があったとの情報を5/31に受け、現地調査を行った。華嚴橋付近から小鮎川に流入する華嚴沢が白濁しており、その上流にある砕石場の排水が原因であると予想された。下流での影響は認められなかったため対応を終了した。
4	H28.6.7	愛川町三増	相模川	その他 (異臭)	愛川町三増の一般市民の自宅側溝で悪臭があるとの通報を受け、愛川町が調査を行ったところ、上流の業者の側溝から悪臭(シンナー様)があることを確認した。現地調査を行い、排水が流入すると予想される相模川支流で調査したところ、臭気は異常はなくなってきた。ほとんどなかったこと、影響はないと判断し、対応を終了した。臭気から、原因者の事業所の油水分離槽の管理が悪化してきたと推定された。
5	H28.6.9	海老名駅東口付近の道路	永池川 (推定)	油流出	海老名駅東口道路で、車道側溝に油が流れている(100~200mLと推定)との通報を受けた。現地調査を行ったところ、吸着剤及びオイルマットの設置が確認され、また流出量も少なかったことから影響はないと判断した。
6	H28.6.19	厚木市及川	小鮎川	油流出 (車両事故)	小鮎川小鮎橋付近で単独の交通事故が発生し、ガソリンが河川へ流出し、オイルマットの設置を行ったとの情報を受けた。情報を入手した時点で社家への到達が考えられ、社家での臭気監視を行ったところ、影響はないと判断されたため、対応を終了した。
7	H28.7.1	相模原市中央区上溝	鳩川	その他 (白濁水)	鳩川番田橋付近で河川が白濁しているとの情報を受け、現地調査を行った。近隣のリフォーム業者が水溶性ボンド等を含む排水を流出させたことが原因であった。現場から三段の滝付近まで白濁及び臭気異常(薬品臭)が認められた。後日(7/4)確認を行ったところ、異常が認められなかったため対応を終了した。
8	H28.7.5	厚木市戸室	小鮎川	油流出	厚木市戸室の水路で油膜があるとの情報があり、現地調査を行った。現場では油膜がわずかに認められたが、臭気はほとんどなく、また行政によりオイルマットが設置されたことから、下流に影響はないと判断し、対応を終了した。
9	H28.7.13	厚木市三田	中津川	油流出 (車両事故)	厚木市三田付近の交差点で交通事故があり、軽油が流出したことから、現地調査を行った。現場付近の側溝には行政がオイルマットを設置していたが、水の流れはなかった。河川への流入が認められなかったことから影響はないと判断し対応を終了した。
10	H28.8.12	相模原市緑区青山	宮ヶ瀬湖	油流出 (車両転落)	宮ヶ瀬ダム北岸林道のナラサトンネル付近にて普通自動車の転落事故があったとの連絡を受けた。直接湖内に転落しておらず油も流出していないこと、行政がオイルマットを設置した等から下流に影響はないと判断し、対応を終了した。
11	H28.10.18	愛川町角田	相模川	発泡	高田橋付近で泡が浮遊しているとの情報があり、現地調査を行った。現地調査の結果、高田橋上流の小沢頭首工で泡が増加していることを確認した。採取した試料に異常が認められなかったため、対応を終了した。
12	H28.11.14	厚木市飯山	小鮎川	その他 (化学物質)	厚木市飯山のコーヒー工場から水酸化ナトリウムを流出させたおそれがあるとの情報を受け、現地調査を行った。行政による立ち入り検査の結果、工場内の中和タンクから2.8%水酸化ナトリウムが最大2500L流出し、最終ピットを経由し雨水ますに流入した可能性があるとのことであった。現地調査の結果、流出先でのpHに異常は認められなかった。また行政から、工場から河川までの流出経路でpHに異常がなかったこと、工場で高pH水を回収したとの情報を受けたことから本件の対応を終了した。
13	H28.12.22	厚木市森の里	細田川	油流出	厚木市森の里一丁目若宮公園の細田川にて油膜を発見したとの情報があり、現地調査を行った。現地調査の結果、若干油膜様のものは認められたが臭気は異常はなく、下流への影響はないと判断し、対応を終了した。
14	H29.1.2	愛川町中津	相模川	その他 (河川敷火災)	愛川町中津2544-1付近の河川敷で雑草が燃えているとの連絡があった。消防に聞き取りをしたところ、すぐに鎮火し、また水消火のみであったことから、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
15	H29.1.23	海老名市社家	永池川 (推定)	油流出	海老名市社家の道路でトラック事故が発生し、油が側溝に流れているとの情報を受け、現地調査を行った。軽油が200L程度流出したが、側溝に水はなく、消防が側溝の土の除去及びオイルマットの設置を行ったことから、下流への影響はないと判断し、対応を終了した。
16	H29.3.7	相模原市中央区田名	八瀬川	油流出 (車両事故)	相模原市中央区でトラック事故により燃料タンクから軽油が流出し、一部が八瀬川に流入したとの連絡があり、現地調査及び取水口監視を行った。八瀬川に一部の油が流下していたため、座架依橋にて臭気監視を実施したが、油様臭を感知できなかった。翌日、再度現地調査を実施。八瀬川への油流入が止まっていること、また臭気試験の結果異常が見られなかったため、対応を終了した。
17	H29.3.8	厚木市飯山	小鮎川	濁水	厚木市飯山の庫裡橋で濁りがあるとの連絡があり、現地調査を行ったが濁りは見られなかった。上流の採石場が原因ではないかとの情報があり、現場及び下流で採水を行い、濁度、臭気を確認。現地調査及び水質試験の結果から、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
18	H29.3.27	相模原市南区下溝	姥川	油流出	相模原市南区下溝の道路上で油流出を発生したとの連絡があり、現地調査を行った。臭気試験の結果、姥川放流口及び併田橋では油様臭を感知したが、その他の地点は全て下水臭で、三段の滝及び姥川の中の沢橋では油膜等は確認できなかった。新たな油流出の可能性は低いと判断し、対応を終了した。

酒匂川流域

番号	年月日	発生場所 (発見場所)	河川等	種類	水質事故・水質異常の状況及び水道事業者の対応
1	H28.4.12	山北町岸	酒匂川	その他 (濁水)	山北町岸の酒匂川で濁水流入との情報があり、現地調査を行った。濁水流入の痕跡が認められず、取水に影響がなかったことから対応を終了した。
2	H28.5.11	山北町玄倉	玄倉川	油流出 (発電所変圧器)	玄倉第一発電所から油を含んだ水が玄倉川に流出した。オイルマットで全量吸着されたため、丹沢湖への流入は認められなかった。
3	H28.6.21	静岡県駿東郡小山町生土	鮎沢川	油流出 (車両事故)	国道246生土交差点で大型車が横転し、軽油100Lが流出したとの情報を受けた。現地調査及び飯泉取水堰での監視を行ったが油様臭は感知されなかったため対応を終了した。
4	H28.6.21	小田原市桑原	金瀬川 (洗車排水)	油流出	6/21に事業者がオイル混じりの洗車水を流してしまい、下流の水田に滞留しているとの情報を6/22に受けた。行政によるオイルマットの設置、及び現地調査の結果、下流への影響はないと判断し、対応を終了した。
5	H28.6.23	小田原市成田	金瀬川 (焼却炉解体)	油流出	小田原市成田の鬼柳排水路で油が浮遊しているとの情報があり、現地調査を行った。行政により現場にはオイルマットが設置されていた。現場付近及びその下流でほとんど臭気は認められなかったため取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
6	H28.6.26	小田原市成田	金瀬川 (焼却炉解体)	油流出	現場付近及びその下流でほとんど臭気は認められなかったため取水に影響はないと判断し、対応を終了した。現場上流の事業者が焼却炉を解体する際に、ポンプ内の油を流出させたことが原因であった。(No.5と同一原因であると推定)
7	H28.6.28	山北町川西	鮎沢川 (車両事故)	油流出	山北町川西の国道246号線でトラックと乗用車の交通事故があり、軽油が流出した。現地調査を行ったところ、下流への影響が認められなかったことから対応を終了した。
8	H28.6.29	小田原市成田	金瀬川 (焼却炉解体)	油流出	小田原市成田の鬼柳排水路で油が浮遊しているとの情報があり、現地調査を行った。行政により現場にはオイルマットが設置されていた。現場付近及びその下流でほとんど臭気は認められなかったため取水に影響はないと判断し、対応を終了した。(No.5、6と同一原因である)
9	H28.7.3	御殿場市萩原	鮎沢川	油流出	御殿場市萩原で油が投棄されていた。油種は機械油で3L程度が流出。御殿場市職員がふき取りを行い、また、下流で油膜が確認できないとの情報を得たため対応を終了した。
10	H28.7.4	山北町岸	酒匂川	魚へい死	山北町高瀬橋付近で魚が100匹程度へい死しているとの情報を受け、現地調査を行った。周辺では異常が認められず、また農薬も検出されなかった。現地の水が飯泉に到達する時刻まで毒物監視強化を行ったが異常がなかったため対応を終了した。
11	H28.7.5	小田原市成田	金瀬川	油流出 (食用油)	小田原市成田の鬼柳用水路で油が浮遊しているとの情報があり、現地調査を行った。原因は流域の食品工場から流出させた廃揚げ油(米油)であり、油膜は形成するが臭気はない。流出量は100~150Lであった。オイルマットの設置及び排出事業者による水路等のバキュームが実施された。しかし飯泉取水口に油膜が流入したため、40分間の取水停止を実施した。2日後の7/7に影響が認められなくなったため対応を終了した。
12	H28.7.8	小田原市成田	金瀬川	油流出	小田原市成田の鬼柳排水路で油が浮遊しているとの情報があり、現地調査を行った。行政により現場にはオイルマットが設置されており、少量の油膜の存在を確認した。現場付近及びその下流でほとんど臭気は認められなかったため取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
13	H28.7.8	小田原市成田	金瀬川	その他 (白濁水)	小田原市成田の鬼柳排水路で白濁しているとの情報があり、現地調査を行った。原因は土の濁りであると推定され、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
14	H28.7.11	御殿場市萩原	鮎沢川 (車両事故)	油流出	御殿場市萩原9-5付近でトレーラーの燃料タンクが破損し、軽油が流出したとの情報があった。飯泉取水堰での監視強化と翌日現地調査を実施したところ、現地から飯泉取水堰の間で臭気に異常が認められなかったため、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
15	H28.7.22	山北町山北 (皆瀬川)	酒匂川 (車両事故)	油流出	東名高速下り左ルート66.3kmポスト付近で交通事故があり、少量の油が流出したとの情報があった。現地調査を行ったところ、現地から下流の臭気に異常がなかったことから、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。

16	H28.9.8	南足柄市班目	酒匂川	油流出 (発電所 排水ピット)	東電福沢第一発電所で油膜の警報があり、所員が確認したところ、排水ピット内に微量の油膜があったため、回収作業を行っているとの情報を受けた。河川への流出がなかったため対応を終了した。
17	H28.9.14	小田原市桑原	金瀬川	油流出	小田原市桑原の用水路で油膜浮遊の情報があり、現地調査を行った。小田原市によりオイルマットの敷設及び原因と考えられるオイル缶の回収が行われた。現地から下流の臭気に異常がなかったことから、取水に影響は無いと判断し、対応を終了した。
18	H28.10.7	北町谷ヶ 東名高速鮎 沢PA下り線	酒匂川	油流出 (車両事故)	東名高速鮎沢PA下り線において、トラックの燃料タンクから軽油が流出したとの情報を受け、現地調査を行った。流出した270Lのうち250Lはオイルマットで回収し、残りの20Lは側溝に流出したが、パーキングエリア内から流出はないとの情報から、河川への流出のおそれはないと判断し、対応を終了した。
19	H28.10.13	南足柄市怒田	狩川 (貝沢川)	油流出 (車両転落)	狩川支流の貝沢川皆沢橋で車が転落したとの情報を受け、現地調査を行った。現地到着時点で車の引き上げは終了しており、現場及び現場下流での油膜が確認できなかったため、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
20	H28.11.7	開成町岡野	狩川	油流出 (ドラム缶)	開成町岡野の用水路で油様臭があるとの情報を受け、現地調査を行った。現地調査の結果、用水路付近のドラム缶から油が用水路に流入していることを確認した。下流で臭気が確認されなかったことから、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
21	H29.1.5	小田原市中曾根	酒匂川	油流出	土手根排水路に古い鉱物油が広がっているのを発見したとの連絡があり、現地調査を行った。小田原市とともにオイルマットを敷設した。下流でわずかに油様臭が感知されたが、取水には影響がない範囲であると判断し、対応を終了した。
22	H29.1.13	小田原市清水新田	狩川	その他 (火災)	小田原市清水新田222狩川河川敷にて枯草が燃えているとの通報があり、現地調査を行った。現地到着時点で消火は完了しており、消火に使用した水の河川への流入は見られなかったことから、取水に影響はないと判断し、対応を終了した。
23	H29.2.21	小田原市栢山	仙了川	魚へい死	小田原市栢山の仙了川でコイがへい死しているとの情報を受け、現地調査を行った。現地調査を実施した時点で魚のへい死は認められず、またシアン(他団体測定)、農薬等は検出されなかったため、異常はないと判断し対応を終了した。
24	H29.3.30	南足柄市	狩川	その他 (白濁水)	狩川と大雄川の合流部に白い塗料が溜まっているとの情報を受け、現地調査を行った。現場にオイルマット等を敷設し白濁をで回収した。白濁水は狩川ではなく、水路に流入したため、水路への白濁水流出防止のため、大雄橋右岸側用水路の水門の一部閉鎖し、オイルマット設置した。翌日、再度現地調査及び水質試験を実施。調査の結果、取水に影響がないと判断し、対応を終了とした。

多摩川流域

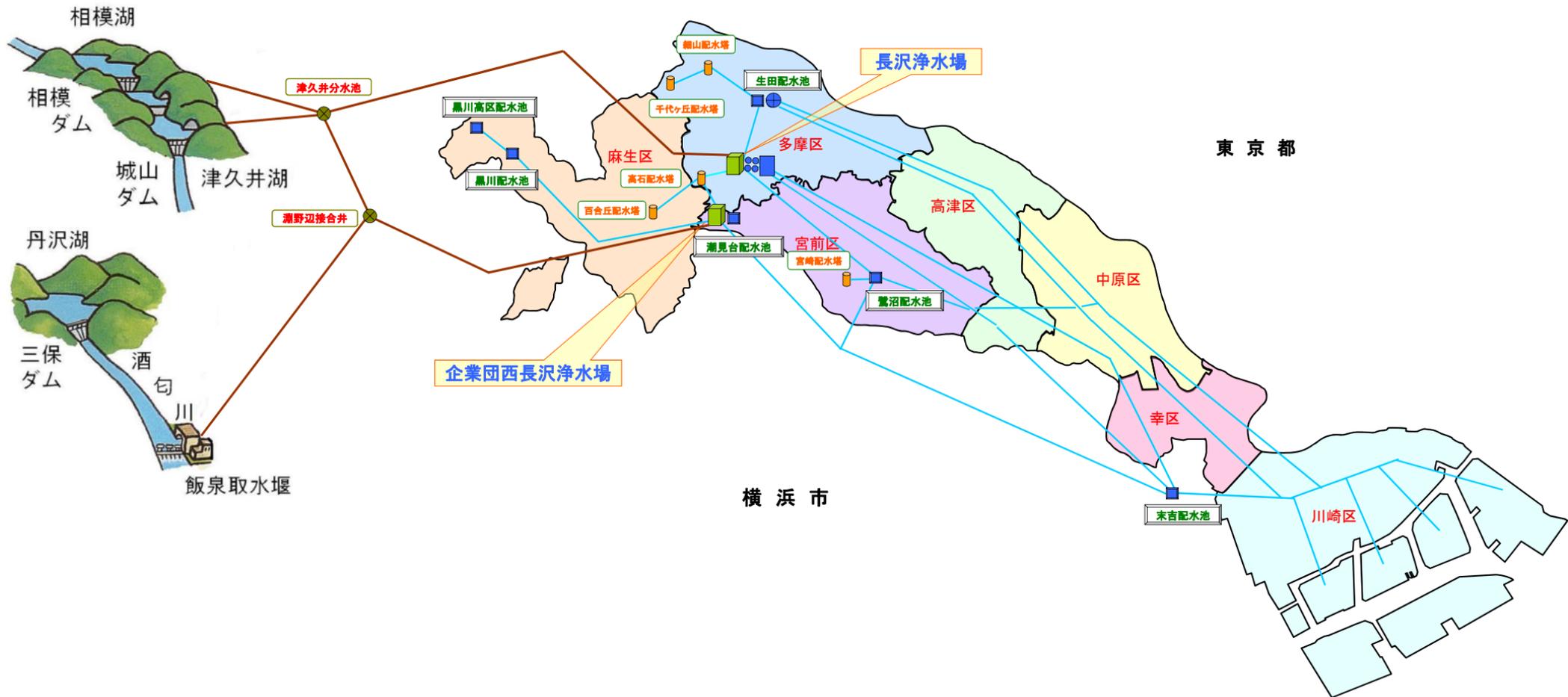
番号	年月日	発生場所 (発見場所)	河川等	種類	事故の状況
1	H28.6.7	府中市小柳町	多摩川	油流出	田で油が浮いているとの情報を受け、現地調査を行った。汚れのような、発泡などがあったが、植物性のものであり、本川への影響はないため、収束とした。
2	H28.6.13	八王子市宮下町	多摩川	油流出	谷地川の猪追橋付近に流れ込んでいる水路から油が流出しているとの通報があったため、水路から出ているところにオイルマットを敷設した(谷地川は増水しているため、オイルマットは張れない)。谷地川と多摩川の合流点付近で油流出状況を確認したが、油の付着もなく、油膜、臭いもなかったため、収束とした。
3	H28.7.31	青梅市長淵	多摩川	油流出	鳶巣川に油が流れているとの通報があったため、オイルマット150枚設置して対応した。油は青梅市長淵2-666付近で止まっており、多摩川本川には影響がなかった。現地確認等を行った結果、青梅市長淵8丁目付近でパーベキューの油が混じった排水を流したことが原因と判明した。オイルマットを8月1日に回収し、収束とした。

Ⅱ 浄水場

1 上水道概要図と送・配水管路系統図

2 長沢浄水場

- (1) 浄水施設の水質管理概況
- (2) 水質試験結果
- (3) クリプトスポリジウム等試験結果



相模湖

相模
ダム

城山
ダム

津久井湖

丹沢湖

三保
ダム

酒匂
川

飯泉取水堰

津久井分水池

澗野辺接合弁

黒川高区配水池

黒川配水池

麻生区

百合丘配水塔

瀬見台配水池

企業団西長沢浄水場

鶴山配水塔

千代ヶ丘配水塔

生田配水池

多摩区

高石配水塔

宮崎配水塔

宮崎配水塔

鷺沼配水池

宮前区

宮崎配水塔

鷺沼配水池

長沢浄水場

東京都

高津区

中原区

幸区

横浜市

末吉配水池

川崎区

2 長沢浄水場

(1) 浄水施設の水質管理概況

ア 第3着水井水

本年度の原水は年間を通じて相模湖系統 100%であった。

原水濁度は平均 4.9 度と年間を通じて安定した水質であった。8 月 22 日からの台風 9 号における降雨に伴い濁度上昇があり、最高濁度は 45 度、前 PAC 最大注入率 3.1mgAl/L で対応した。

かび臭については 6 月後半から相模湖のアナベナによるジェオスミンが増加し、原水から 0.000003mg/L 以上で検出された。6 月 16 日から藻類の臭気対策として注入していた活性炭について、6 月 21 日からかび臭対策とした。その後、原水の総ジェオスミンが最大 0.000016 mg/L、ジェオスミン溶存態が最大 0.000008 mg/L 検出されたため、活性炭を最大 10 mg/L 注入して対応した。8 月 22 日に台風 9 号の影響で相模湖のゲート放流が行われ、さらに台風 10 号の影響で 8 月 30 日に再びゲート放流が行われてアナベナとジェオスミンが減少したため、9 月 1 日に活性炭を停止した。その後 9 月中旬と 10 月から 11 月にかけてジェオスミンが若干増加したため活性炭を注入したが、最大注入率は 2mg/L で大きな問題とはならなかった。

原水における放射性セシウム (Cs134、Cs137) はすべて 1.0Bq/L 未満であった。

前 PAC の注入率は 0.75~3.1mgAl/L (平均 1.5mgAl/L)、前次亜注入率は 0.29~1.1mgCl/L (平均 0.49mgCl/L) で注入日数は第 3 凝集池と第 4 凝集池それぞれ 335 日と 338 日であった。

イ 沈殿池水

第 3 沈殿池について、沈殿池水濁度は、0.1 度未満~1.3 度 (平均 0.4 度)、pH 値は、6.9~7.4 (平均 7.2)、遊離残留塩素は 0.10mg/L 未満~0.19mg/L (平均 0.10mg/L 未満) であった。中次亜注入率は 0.24~0.86mgCl/L (平均 0.46mgCl/L) で注入日数は 365 日間であった。

第 4 沈殿池について、沈殿池水濁度は、0.1 度未満~1.3 度 (平均 0.4 度)、pH 値は、6.9~7.4 (平均 7.2)、遊離残留塩素は 0.10mg/L 未満~0.20mg/L (平均 0.10mg/L 未満) であった。中次亜注入率は 0.29~0.85mgCl/L (平均 0.48mgCl/L) で注入日数は 365 日間であった。

ウ ろ過水

(ア) 北ろ過池流入水

中次亜注入により、遊離残留塩素は 0.34~0.53mg/L (平均 0.45mg/L) であった。ろ過水濁度が警報値を超える場合に後 PAC を注入し、注入率は 0.02~0.13mgAl/L で注入日数は 70 日であった。

(イ) 北ろ過池流出水

濁度は 0.01 度未満~0.04 度 (平均 0.01 度)、遊離残留塩素は 0.24~0.47mg/L (平均 0.35mg/L)、アルミニウム平均値は 0.038mg/L であった。

後次亜注入率は 0.24~0.65mgCl/L (平均 0.38mgCl/L) で注入日数は 365 日間であった。

(ウ) 南ろ過池流入水

中次亜注入により、遊離残留塩素は 0.29~0.51mg/L (平均 0.43mg/L) であった。ろ過水濁度が警報値を超える場合に後 PAC を注入し、注入率は 0.02~0.14mgAl/L で注入日数は 63 日であった。

(エ) 南ろ過池流出水

濁度は 0.01 度未満~0.04 度 (平均 0.02 度)、遊離残留塩素は 0.23~0.41mg/L (平均 0.32mg/L)、アルミニウム平均値は 0.041mg/L であった。

後次亜注入率は 0.30~0.77mgCl/L (平均 0.44mgCl/L) で注入日数は 365 日間であった。

エ 配水池水

(ア) 配水池 1 号流入水

後次亜注入により、遊離残留塩素は 0.60~0.80mg/L (平均 0.71mg/L)、pH 値は 7.0~7.4 (平均 7.2) であった。

(イ) 配水池 2 号流入水

後次亜注入により、遊離残留塩素は 0.62~0.82mg/L (平均 0.71mg/L)、pH 値は 7.0~7.4 (平均 7.2) であった。

(ウ) 配水池水

濁度は 0.01 度未満~0.04 度 (平均 0.02 度)、pH 値は 7.0~7.4 (平均 7.2)、遊離残留塩素は 0.60~0.76mg/L (平均 0.67mg/L) であった。配水池出口の遊離残留塩素は 0.60±0.10mg/L での管理を基本とし、末吉配水池における残留塩素低下のための対応と夏期残留塩素強化のため、4 月 22 日から 0.65±0.10mg/L、8 月 10 日から 0.70±0.10mg/L、11 月 1 日から本年度末まで 0.65±0.10mg/L で管理した。

5 月 23 日に原水では確認できない臭気を配水池水で検知したことから、活性炭を注入して対応した。この時期に Aulacoseira や Asterionella などの珪藻類が増加しており、藻類と塩素の接触が臭気の原因として疑われたものの特定には至らなかった。活性炭は最大 10mg/L で注入し、6 月 13 日に停止した。

年間を通じ、水質基準に適合した水質であった。

(2) 水質試験結果
長沢浄水場 第3着水井水 その1

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数	
気温	最大	20.7	26.0	25.7	31.1	32.4	29.3	26.0	14.3	17.3	8.1	14.9	10.0	32.4				
	最小	7.5	15.7	18.6	20.1	22.5	18.7	12.2	0.4	3.6	-0.4	1.5	2.5		-0.4			
	平均	15.1	20.6	21.4	24.9	27.5	24.1	18.7	9.8	8.0	4.4	5.9	7.0			15.7		
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244	
水温	最大	16.8	19.4	21.2	22.3	23.9	21.2	19.3	16.0	12.4	10.9	9.3	11.5	23.9				
	最小	12.9	16.8	19.1	20.6	21.3	18.5	16.0	12.1	9.2	6.8	7.3	9.4		6.8			
	平均	14.6	18.5	19.9	21.9	22.8	20.1	17.7	14.1	10.8	8.0	8.2	10.4			15.6		
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244	
一般細菌		85	180	140	980	730	520	4100	340	250	100	120	28	4100	28	630	12	
大腸菌		190	2400	410	210	11000	2400	440	210	310	110	520	39	11000	39	1500	12	
カドミウム及びその化合物				0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—	4	
水銀及びその化合物				0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満	0.00005未満	—	—	4	
セレン及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4	
鉛及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4	
ヒ素及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4	
六価クロム化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4	
亜硝酸態窒素	0.008	0.008	0.006	0.008	0.008	0.005	0.007	0.008	0.008	0.008	0.013	0.007	0.010	0.013	0.005	0.008	12	
シアン化物イオン及び塩化シアン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	0.9	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	0.8	1.0	12	
フッ素及びその化合物	0.10	0.09	0.11	0.12	0.10	0.07	0.08	0.12	0.10	0.10	0.10	0.12	0.12	0.12	0.07	0.10	12	
ボウ素及びその化合物			0.01未満			0.01				0.01			0.02	0.02	0.01未満	0.01	4	
四塩化炭素			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
1,4-ジオキサン			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満		0.0005未満	—	—	4	
シス-1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満		0.0002未満	—	—	4	
ジクロロメタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
テトラクロロエチレン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
トリクロロエチレン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
ベンゼン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
クロホルム			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
ジブロモクロロメタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4	
臭素酸			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—	4	
総トリハロメタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—	4	
ブロモジクロロメタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—	4	
ブロモホルム			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—	4	
亜鉛及びその化合物			0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満		0.005未満	—	—	4	
アルミニウム及びその化合物	0.11	0.081	0.11	0.076	0.068	0.25	0.28	0.12	0.095	0.15	0.087	0.15	0.28	0.068	0.13	0.12	12	
鉄及びその化合物	0.13	0.085	0.14	0.11	0.11	0.23	0.21	0.12	0.12	0.16	0.11	0.14	0.23	0.085	0.14	0.12		
銅及びその化合物			0.002			0.002			0.004			0.001		0.004	0.001	0.002	4	
ナトリウム及びその化合物	7.2			8.6			5.7			7.4				8.6	5.7	7.2	4	
マンガン及びその化合物	0.019	0.020	0.035	0.028	0.032	0.024	0.023	0.026	0.021	0.019	0.016	0.021	0.035	0.016	0.024	12		
塩化物イオン	5.2	4.3	4.7	5.0	5.2	2.8	3.2	4.3	5.0	4.8	5.4	6.1	6.1	2.8	4.7	12		
カルシウム、マグネシウム等(硬度)			61			54			61			70		70	54	62	4	
蒸発残留物			74			89			70			98		98	70	83	4	
陰イオン界面活性剤		0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満	—	—	4	
ジェオスミン	最大	0.000002	0.000002	0.000010	0.000016	0.000007	0.000004	0.000005	0.000005	0.000002	0.000001	0.000001	0.000002	0.000016				
	最小	0.000001	0.000002	0.000002	0.000003	0.000003	0.000001	0.000001	0.000002						0.000001			
	平均	0.000002	0.000002	0.000005	0.000009	0.000004	0.000002	0.000003	0.000004							0.000005		
	回数	2	4	13	23	25	14	10	16	1	1	1	1				111	
2-メチルイソボルネオール	最大	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満			
	最小	—	—	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001		0.000001			
	平均	—	—	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001			0.000001		
	回数	2	4	13	23	25	14	10	16	1	1	1	1				111	
非イオン界面活性剤 フェノール類 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	最大	0.0005未満		0.005未満		0.005未満		0.005未満		0.005未満		0.005未満		0.005未満	—	—	4	
	最小				0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満	—	—	4	
	平均	0.7	0.8	0.8	0.7	0.9	0.7	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8	0.8	0.9	0.6	0.7	12	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244	
pH値	最大	8.6	8.6	8.5	8.4	7.8	7.7	7.8	7.7	7.7	8.2	8.6	8.5	8.6				
	最小	7.7	7.8	7.9	7.5	7.4	7.4	7.5	7.5	7.6	7.6	8.1	7.8		7.4			
	平均	7.9	8.2	8.1	7.9	7.6	7.6	7.6	7.7	7.6	7.8	8.4	8.2			7.9		
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244	
臭気		藻臭(20)	藻臭(19)	藻臭(18)	藻かび臭(11)	藻臭(16)	藻土臭(3)、土臭(2)	藻下水臭(17)	藻下水臭(10)	藻臭(10)	藻臭(10)	藻臭(20)	藻臭(19)	藻臭(20)	藻臭(200)、藻下水臭(23)			
				藻かび臭(4)	藻臭(9)	藻下水臭(11)	藻下水臭(2)	藻下水臭(1)	藻臭(10)	藻かび臭(9)	藻かび臭(1)				藻かび臭(16)、藻土臭(3)、土臭(2)			
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	20	19	20	22			244	
	最大	2	2	2	2	6	4	3	2	3	2	2	3	6				
色度	最小	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	2		1			
	平均	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	1	2			2		
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244	
	最大	3.7	7.0	5.5	5.4	4.5	2.6	5.7	5.1	4.1	5.4	5.7	5.4	45				
濁度	最小	1.9	2.7	4.4	2.1	3.4	3.6	2.7	2.7	2.6	2.6	3.5	2.3		1.9			
	平均	2.7	4.7	4.9	3.2	11	8.2	4.7	3.7	3.2	3.6	4.8	3.7			4.9		
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244	

長沢浄水場 第3凝集池水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
pH値	最大	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.1	7.4	6.9	7.2	244
	最小	7.1	7.1	7.1	7.1	6.9	7.0	7.2	7.2	7.3	7.0	7.0	7.0				
	平均	7.2	7.2	7.2	7.2	7.0	7.1	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.18	0.29	0.10未満	0.10未満	0.18	0.20	0.26	0.36	0.28	0.29	0.26	0.26	0.36	0.10未満	0.13	224
	最小	0.10未満	0.10未満	—	—	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.18	0.18	0.17	0.11				
	平均	0.10未満	0.13	—	—	0.10未満	0.10未満	0.15	0.23	0.23	0.22	0.22	0.21				
	回数	20	19	15	8	22	20	20	19	20	19	20	22				
次亜塩素酸ナトリウム注入率	最大	0.41	0.61	0.31	0.51	1.1	0.50	0.51	0.81	0.52	0.51	0.54	0.52	1.1	0.29	0.49	335
	最小	0.29	0.29	0.29	0.50	0.49	0.39	0.34	0.50	0.49	0.39	0.39	0.49				
	平均	0.35	0.44	0.30	0.50	0.79	0.45	0.45	0.63	0.50	0.46	0.44	0.50				
	回数	30	31	21	12	31	30	31	28	31	31	28	31				
ポリ塩化アルミニウム注入率	最大	1.7	2.3	2.0	2.3	3.1	2.0	1.4	1.4	1.0	1.3	1.2	1.3	3.1	0.83	1.5	365
	最小	1.3	1.6	1.6	1.9	2.0	1.3	0.96	0.86	0.83	0.96	1.2	1.2				
	平均	1.5	2.0	1.9	2.0	2.5	1.5	1.1	1.2	0.90	1.1	1.2	1.2				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				

長沢浄水場 第3沈澱池水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
アルミニウム及びその化合物		0.23	0.21	0.18	0.20	0.23	0.25	0.30	0.27	0.36	0.38	0.44	0.32	0.44	0.18	0.28	12
pH値	最大	7.3	7.4	7.3	7.3	7.2	7.2	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.2	7.4	6.9	7.2	244
	最小	7.2	7.1	7.1	7.1	6.9	7.0	7.2	7.2	7.3	7.0	7.0	7.0				
	平均	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
色度	最大	1	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1未満	1	2	1	1	1	2	1未満	1未満	244
	最小	1未満	—	—	—	1未満	—	—	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満				
	平均	1未満	—	—	—	1未満	—	—	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
濁度	最大	0.2	0.2	0.2	0.3	0.5	0.4	0.5	0.7	0.9	0.9	1.3	1.0	1.3	0.1未満	0.4	244
	最小	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.7	0.2				
	平均	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.4	0.4	0.6	0.6	1.1	0.6				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
総アルカリ度	最大	46	40	42	48	47	39	47	48	47	48	44	44	48	28	42	244
	最小	35	35	38	40	28	28	38	45	44	43	38	41				
	平均	40	38	40	44	41	34	43	46	46	45	42	42				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.10	0.15	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10	0.13	0.18	0.18	0.19	0.13	0.10	0.19	0.10未満	0.10未満	224
	最小	0.10未満	0.10未満	—	—	—	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.11	0.10未満	0.10未満	0.10未満				
	平均	0.10未満	0.10未満	—	—	—	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.13	0.11	0.10未満	0.10未満				
	回数	20	19	15	8	22	20	20	19	20	19	20	22				
ジェオスミン	最大	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000003	0.000001未満	0.000001	20
	最小	0.000001未満															
	平均	0.000001未満															
	回数	1	1	1	5	2	1	1	4	1	1	1	1				
2-メチルイソボルネオール	最大	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	20						
	最小	—	—	—	—	0.000001	—	—	—	—	—	—	—				
	平均	—	—	—	—	0.000002	—	—	—	—	—	—	—				
	回数	1	1	1	5	2	1	1	4	1	1	1	1				
次亜塩素酸ナトリウム注入率	最大	0.42	0.51	0.69	0.86	0.77	0.58	0.58	0.84	0.45	0.44	0.58	0.68	0.86	0.24	0.46	365
	最小	0.28	0.24	0.44	0.58	0.44	0.40	0.39	0.30	0.31	0.28	0.33	0.39				
	平均	0.35	0.39	0.57	0.70	0.57	0.49	0.49	0.47	0.44	0.36	0.44	0.45				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				

長沢浄水場 第4凝集池水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
pH値	最大	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.4	6.9	7.2	244
	最小	7.1	7.1	7.1	7.1	6.9	7.0	7.2	7.2	7.3	7.0	7.0	7.0				
	平均	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.18	0.19	0.10未満	0.10未満	0.17	0.21	0.26	0.37	0.30	0.32	0.26	0.28	0.37	0.10未満	0.13	226
	最小	0.10未満	0.10未満	—	—	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.19	0.18	0.19	0.12				
	平均	0.10未満	0.10未満	—	—	0.10未満	0.10未満	0.18	0.23	0.26	0.22	0.22	0.23				
	回数	20	19	15	10	22	20	20	19	20	19	20	22				
次亜塩素酸ナトリウム注入率	最大	0.41	0.56	0.31	0.70	1.1	0.50	0.51	0.82	0.51	0.51	0.50	0.51	1.1	0.29	0.49	338
	最小	0.29	0.29	0.29	0.49	0.49	0.40	0.34	0.49	0.49	0.39	0.39	0.49				
	平均	0.35	0.42	0.30	0.52	0.80	0.45	0.45	0.63	0.50	0.46	0.44	0.50				
	回数	30	31	21	15	31	30	31	28	31	31	28	31				
ポリ塩化アルミニウム注入率	最大	1.7	2.0	2.0	2.3	2.7	2.0	1.4	1.4	1.0	1.3	1.3	1.2	2.7	0.75	1.5	365
	最小	1.3	1.6	1.6	1.9	2.0	1.3	0.95	0.83	0.75	1.0	1.2	1.2				
	平均	1.5	1.9	1.9	2.0	2.3	1.5	1.2	1.2	0.89	1.1	1.2	1.2				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				

長沢浄水場 第4沈澱池水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
アルミニウム及びその化合物		0.22	0.22	0.17	0.19	0.20	0.24	0.29	0.27	0.83	0.36	0.42	0.32	0.83	0.17	0.31	12
pH値	最大	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.4	6.9	7.2	244
	最小	7.2	7.1	7.1	7.1	6.9	7.0	7.2	7.2	7.2	7.0	7.0	7.0				
	平均	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
色度	最大	1	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1未満	1	1	1	1	1	1	1未満	1未満	244
	最小	1未満	—	—	—	1未満	—	—	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満				
	平均	1未満	—	—	—	1未満	—	—	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
濁度	最大	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.6	0.5	0.7	0.7	0.8	1.3	1.0	1.3	0.1未満	0.4	244
	最小	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	0.3	0.7	0.3				
	平均	0.1	0.1	0.1未満	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.6	0.5	1.0	0.6				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
総アルカリ度	最大	40	40	42	47	47	39	46	47	47	47	46	44	47	28	42	244
	最小	35	35	38	39	28	28	38	44	43	43	40	41				
	平均	39	38	40	44	41	34	43	46	46	45	42	43				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10	0.11	0.15	0.20	0.18	0.18	0.13	0.10	0.20	0.10未満	0.10未満	226
	最小	—	—	—	—	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10	0.10未満	0.10未満	0.10未満				
	平均	—	—	—	—	0.10未満	0.10未満	0.10未満	0.10	0.14	0.12	0.10未満	0.10未満				
	回数	20	19	15	10	22	20	20	20	19	19	20	22				
ジェオスミン	最大	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	17
	最小	—	—	—	—	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001				
	平均	—	—	—	—	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001				
	回数	1	1	1	5	2	1	1	1	1	1	1	1				
2-メチルイソボルネオール	最大	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	17						
	最小	—	—	—	—	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001				
	平均	—	—	—	—	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002				
	回数	1	1	1	5	2	1	1	1	1	1	1	1				
次亜塩素酸ナトリウム注入率	最大	0.44	0.54	0.69	0.85	0.78	0.61	0.55	0.85	0.45	0.48	0.59	0.58	0.85	0.29	0.48	365
	最小	0.30	0.31	0.50	0.50	0.45	0.38	0.35	0.29	0.30	0.30	0.41	0.37				
	平均	0.37	0.42	0.57	0.67	0.59	0.51	0.44	0.45	0.37	0.40	0.49	0.45				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				

長沢浄水場 北ろ過池流入水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
pH値	最大	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.3	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.4			
	最小	7.2	7.1	7.1	7.1	7.0	7.0	7.2	7.2	7.2	7.0	7.0	7.0		7.0		
	平均	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.1			7.2	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	20	19	20	22			244
遊離残留塩素	最大	0.41	0.42	0.46	0.49	0.51	0.51	0.46	0.52	0.50	0.50	0.53	0.48	0.53			
	最小	0.34	0.38	0.41	0.40	0.45	0.46	0.43	0.41	0.44	0.46	0.43	0.41		0.34		
	平均	0.36	0.41	0.43	0.45	0.47	0.48	0.44	0.45	0.46	0.46	0.49	0.45			0.45	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	20	19	20	22			244
結合残留塩素	最大	0.09	0.10	0.06	0.12	0.13	0.11	0.12	0.14	0.10	0.09	0.08	0.15	0.15			
	最小	0.06	0.05	0.03	0.07	0.05	0.06	0.06	0.06	0.07	0.05	0.06	0.07		0.03		
	平均	0.08	0.08	0.05	0.10	0.09	0.09	0.08	0.11	0.08	0.08	0.08	0.11			0.08	
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	5			52
残留塩素	最大	0.44	0.52	0.49	0.57	0.59	0.59	0.55	0.60	0.55	0.57	0.60	0.59	0.60			
	最小	0.41	0.47	0.46	0.47	0.54	0.55	0.50	0.52	0.52	0.53	0.55	0.50		0.41		
	平均	0.42	0.49	0.48	0.53	0.56	0.57	0.52	0.57	0.54	0.55	0.58	0.56			0.53	
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4	5			52
ポリ塩化アルミニウム注入率	最大		0.13		0.10	0.10			0.07	0.08	0.04			0.13			
	最小		0.07		0.03	0.03				0.03	0.02				0.02		
	平均		0.11		0.07	0.05				0.05	0.04					0.06	
	回数		5		18	14				1	27						70

長沢浄水場 北ろ過池流出水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
アルミニウム及びその化合物		0.029	0.036	0.029	0.043	0.049	0.046	0.061	0.040	0.045	0.031	0.024	0.019	0.061	0.019	0.038	12
ジェオスミン	最大	0.000002	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001	
	最小					0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001		0.000001未満		
	平均					0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001			0.000001	
	回数	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1			13
2-メチルイソボルネオール	最大	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	
	最小					0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001		0.000001		
	平均					0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001			0.000001	
	回数	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1			13
濁度	最大	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	
	最小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	20	19	20	22			244
濁度(高感度濁度計)	最大	0.02	0.01	0.02	0.04	0.04	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.04	0.01	0.01	
	最小	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01	0.01	0.01		0.01		
	平均	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01			0.01	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	20	19	20	22			244
遊離残留塩素	最大	0.33	0.33	0.36	0.37	0.42	0.47	0.41	0.43	0.42	0.42	0.41	0.39	0.47	0.24	0.35	
	最小	0.26	0.25	0.30	0.24	0.32	0.38	0.33	0.32	0.36	0.40	0.28	0.29				
	平均	0.29	0.29	0.34	0.32	0.36	0.41	0.37	0.37	0.38	0.41	0.34	0.35				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	20	19	20	22			244
次亜塩素酸ナトリウム注入率	最大	0.47	0.46	0.43	0.49	0.49	0.65	0.46	0.50	0.57	0.42	0.46	0.40	0.65	0.24	0.38	
	最小	0.33	0.36	0.31	0.37	0.32	0.37	0.38	0.32	0.30	0.28	0.33	0.24				
	平均	0.40	0.41	0.37	0.41	0.41	0.41	0.42	0.39	0.35	0.32	0.41	0.32				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	31	30	31	28	31				365

長沢浄水場 南ろ過池流入

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
pH値	最大	7.4	7.3	7.3	7.2	7.2	7.3	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.4	7.0	7.2	244
	最小	7.2	7.1	7.1	7.1	7.0	7.1	7.3	7.3	7.2	7.0	7.0	7.0				
	平均	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.40	0.44	0.50	0.50	0.51	0.50	0.47	0.47	0.45	0.44	0.51	0.49	0.51	0.29	0.43	244
	最小	0.29	0.39	0.41	0.42	0.45	0.43	0.42	0.39	0.42	0.41	0.40	0.41				
	平均	0.34	0.41	0.45	0.46	0.48	0.46	0.45	0.43	0.43	0.42	0.44	0.44				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
結合残留塩素	最大	0.13	0.11	0.07	0.11	0.16	0.11	0.14	0.13	0.09	0.10	0.07	0.16	0.16	0.05	0.09	52
	最小	0.07	0.05	0.05	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06	0.06	0.05	0.06	0.08				
	平均	0.09	0.07	0.06	0.09	0.11	0.09	0.09	0.10	0.07	0.08	0.07	0.12				
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				
残留塩素	最大	0.42	0.52	0.55	0.60	0.62	0.58	0.58	0.57	0.51	0.52	0.52	0.62	0.62	0.41	0.52	52
	最小	0.41	0.44	0.47	0.48	0.54	0.51	0.50	0.53	0.50	0.48	0.48	0.49				
	平均	0.42	0.48	0.50	0.56	0.58	0.55	0.54	0.55	0.51	0.50	0.50	0.55				
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				
ポリ塩化アルミニウム注入率	最大		0.13		0.14	0.10			0.03	0.07	0.05			0.14	0.02	0.06	63
	最小		0.07		0.03	0.03				0.03	0.02						
	平均		0.11		0.08	0.06				0.05	0.04						
	回数		5		18	8			1	26	5						

長沢浄水場 南ろ過池流出

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
アルミニウム及びその化合物		0.029	0.039	0.030	0.046	0.062	0.048	0.064	0.052	0.045	0.029	0.023	0.020	0.064	0.020	0.041	12
ジェオスミン	最大	0.000002	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001	13
	最小					0.000001											
	平均					0.000002											
	回数	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1				
2-メチルインボルネオール	最大	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	13						
	最小					0.000001											
	平均					0.000001											
	回数	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1				
濁度	最大	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	—	—	244
	最小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
濁度(高感度濁度計)	最大	0.02	0.01	0.02	0.04	0.04	0.03	0.03	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02	0.04	0.01未満	0.02	244
	最小	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.02	0.01未満	0.01	0.01				
	平均	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.32	0.31	0.36	0.34	0.37	0.41	0.40	0.34	0.34	0.35	0.31	0.37	0.41	0.23	0.32	244
	最小	0.24	0.23	0.31	0.27	0.30	0.33	0.33	0.25	0.33	0.30	0.23	0.26				
	平均	0.27	0.28	0.34	0.31	0.34	0.36	0.36	0.32	0.34	0.34	0.28	0.33				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
次亜塩素酸ナトリウム注入率	最大	0.51	0.50	0.44	0.50	0.56	0.66	0.51	0.51	0.77	0.45	0.49	0.47	0.77	0.30	0.44	365
	最小	0.39	0.40	0.36	0.41	0.42	0.42	0.43	0.35	0.39	0.35	0.39	0.30				
	平均	0.44	0.46	0.40	0.46	0.50	0.48	0.46	0.45	0.43	0.40	0.44	0.36				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				

長沢浄水場 配水池1号流入

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
pH値	最大	7.3	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2	7.4	7.4	7.4	7.3	7.2	7.2	7.4	7.0	7.2	244
	最小	7.2	7.2	7.1	7.1	7.0	7.1	7.3	7.3	7.2	7.1	7.0	7.0				
	平均	7.3	7.2	7.2	7.2	7.1	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.74	0.75	0.73	0.74	0.80	0.79	0.76	0.76	0.75	0.72	0.73	0.72	0.80	0.60	0.71	244
	最小	0.60	0.63	0.66	0.67	0.68	0.73	0.72	0.62	0.67	0.66	0.68	0.64				
	平均	0.67	0.68	0.68	0.70	0.74	0.75	0.74	0.72	0.70	0.70	0.71	0.67				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				

長沢浄水場 配水池2号流入

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
pH値	最大	7.4	7.3	7.4	7.3	7.2	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.2	7.2	7.4	7.0	7.2	244
	最小	7.2	7.2	7.2	7.1	7.0	7.1	7.3	7.3	7.3	7.1	7.0	7.0				
	平均	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
遊離残留塩素	最大	0.74	0.74	0.73	0.74	0.82	0.80	0.76	0.75	0.73	0.73	0.70	0.72	0.82	0.62	0.71	244
	最小	0.62	0.67	0.66	0.69	0.69	0.72	0.71	0.63	0.68	0.66	0.65	0.64				
	平均	0.68	0.71	0.70	0.72	0.76	0.75	0.73	0.71	0.71	0.69	0.68	0.68				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				

長沢浄水場 配水池水 その1																	
採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
水温	最大	16.7	19.9	21.3	22.8	24.4	22.5	20.3	16.9	12.7	9.9	9.7	11.2	24.4			
	最小	12.8	16.9	19.1	21.0	22.0	19.9	16.7	12.8	9.9	7.2	7.9	9.3		7.2		
	平均	14.6	18.6	20.1	22.2	23.4	21.3	18.7	14.7	11.4	8.5	8.6	10.3			16.1	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244
一般細菌		1未満(2)	1未満(2)	1未満(2)	1未満(2)	1未満(2)	1未満(2)	1未満(24)			24						
大腸菌		不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(24)			24						
カドミウム及びその化合物				0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—	4
水銀及びその化合物				0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満	0.00005未満	—	—	4
セレン及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
鉛及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
ヒ素及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
六価クロム化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
亜硝酸態窒素		0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	—	—	12						
シアン化合物イオン及び塩化シアン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		1.0	0.9	0.8	0.7	0.9	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	0.7	1.0	12
フッ素及びその化合物		0.10	0.09	0.10	0.11	0.10	0.07	0.08	0.13	0.10	0.10	0.11	0.12	0.13	0.07	0.10	12
ホウ素及びその化合物				0.01			0.01			0.01			0.01	0.01	0.01	0.01	4
四塩化炭素			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
1,4-ジオキサン			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満		0.0005未満	—	—	4
シス-1,2ジクロロエチレン及びトランス1,2-ジクロロエチレン			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満		0.0002未満	—	—	4
ジクロロメタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
テトラクロロエチレン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
トリクロロエチレン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
ベンゼン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
塩素酸		0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01	12
クロロ酢酸			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
クロロホルム			0.0008			0.0056			0.0026			0.0010		0.0056	0.0008	0.0025	4
ジクロロ酢酸			0.002			0.002			0.001			0.002		0.002	0.001	0.002	4
ジブロモクロロメタン			0.0002			0.0002			0.0002			0.0003		0.0003	0.0002	0.0002	4
臭素酸				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
総トリハロメタン			0.0015			0.0069			0.0040			0.0021		0.0069	0.0015	0.0036	4
トリクロロ酢酸			0.002			0.003			0.002			0.002		0.003	0.002	0.002	4
ブロモジクロロメタン			0.0005			0.0011			0.0012			0.0008		0.0012	0.0005	0.0009	4
ブロモホルム			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
ホルムアルデヒド			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
亜鉛及びその化合物				0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満	0.005未満	—	—	4
アルミニウム及びその化合物		0.030	0.040	0.030	0.046	0.061	0.047	0.064	0.049	0.045	0.030	0.023	0.019	0.064	0.019	0.040	12
鉄及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—	12						
銅及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001	0.001	0.001未満	0.001未満	4
ナトリウム及びその化合物		8.0			7.6			6.3			8.1			8.1	6.3	7.5	4
マンガン及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—	12						
塩化物イオン		8.7	8.5	8.1	8.5	8.7	5.5	5.3	7.2	7.8	7.4	8.3	9.1	9.1	5.3	7.8	12
カルシウム、マグネシウム等(硬度)				61			56		62			67		67	56	62	4
蒸発残留物				77			95		66			100		100	66	85	4
陰イオン界面活性剤		0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満	—	—	4
ジェオスミン	最大	0.000002	0.000002	0.000003	0.000001	0.000002	0.000003	0.000003	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000003			
	最小	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001		0.000001未満		
	平均	0.000002	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002			0.000001未満	
	回数	2	4	13	23	25	14	10	16	1	1	1	1			0.000001未満	111
2-メチルイソボルネオール	最大	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	
	最小	—	—	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	—	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001		0.000001		
	平均	—	—	0.000001未満	0.000001	0.000001	—	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001			0.000001	
	回数	2	4	13	23	25	14	10	16	1	1	1	1			0.000001	111
非イオン界面活性剤			0.005未満			0.005未満			0.005未満			0.005未満		0.005未満	—	—	4
フェノール類		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満		0.0005未満	0.0005未満	—	—	4
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.4	0.5	0.4	0.3	0.5	0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	0.3	0.5	0.5	0.3	0.4	12
pH値	最大	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	7.2	7.4			
	最小	7.2	7.2	7.1	7.2	7.0	7.1	7.3	7.3	7.3	7.1	7.0	7.1		7.0		
	平均	7.3	7.3	7.2	7.2	7.1	7.2	7.4	7.3	7.3	7.3	7.2	7.1			7.2	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244
味		異常なし(20)	異常なし(19)	異常なし(22)	異常なし(20)	異常なし(22)	異常なし(20)	異常なし(20)	異常なし(20)	異常なし(20)	異常なし(19)	異常なし(20)	異常なし(22)	異常なし(244)			244
臭気		異常なし(20)	異常なし(19)	異常なし(22)	異常なし(20)	異常なし(22)	異常なし(20)	異常なし(20)	異常なし(20)	異常なし(20)	異常なし(19)	異常なし(20)	異常なし(22)	異常なし(244)			244
色度	最大	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満									
	最小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244
濁度	最大	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満									
	最小	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	平均	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244
濁度(高感度濁度計)	最大	0.02	0.01	0.02	0.04	0.04	0.03	0.02	0.03	0.04	0.02	0.02	0.02	0.04			
	最小	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.02	0.01未満	0.01	0.01		0.01未満		
	平均	0.01	0.01未満	0.01	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01			0.02	
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				244

長沢浄水場 配水池水 その2

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
アンチモン及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
ウラン及びその化合物				0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—	4
ニッケル及びその化合物				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
1,2-ジクロロエタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
トルエン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)				0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—	4
亜塩素酸				0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—	4
ジクロロアセトニトリル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
抱水クロラール			0.002			0.002			0.001			0.002		0.002	0.001	0.002	4
農薬類			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00		0.00	—	—	6
残留塩素	最大	0.76	0.78	0.74	0.76	0.77	0.78	0.83	0.78	0.75	0.76	0.74	0.74	0.83			
	最小	0.65	0.70	0.71	0.72	0.72	0.75	0.72	0.72	0.72	0.75	0.70	0.70		0.65		
	平均	0.71	0.74	0.72	0.74	0.75	0.77	0.78	0.77	0.74	0.75	0.73	0.72			0.74	
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				52
遊離炭酸			4.0			3.5			4.4			4.4		4.4	3.5	4.1	4
1,1,1-トリクロロエタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
メチル-tert-ブチルエーテル			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
腐食性(ラングリア指数)			-1.4			-1.5			-1.3			-1.7		-1.3	-1.7	-1.5	4
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—	12
1,1-ジクロロエチレン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
銀				0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—	4
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002		0.002	0.002	0.002	4
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
塩化ビニル	0.0001未満				0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	—	—	4
ダイオキシン類						0.0005		0.0001未満			0.0006			0.0006	0.0005	0.0006	2
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
マイクロキスチン-LR					0.00002未満				0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	1
ブロモクロロ酢酸			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
プロモ酢酸			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
ジプロモ酢酸			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
トリクロロアセトニトリル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
ブロモクロロアセトニトリル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
ジプロモアセトニトリル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
アセトアルデヒド			0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満	4
キシレン			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—	4
パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)			0.000001			0.000001未満			0.000005			0.000002		0.000005	0.000001未満	0.000002	4
パーフルオロオクタナ酸(PFOA)			0.000006			0.000002			0.000002			0.000002未満		0.000006	0.000002未満	0.000003	4
アンモニア態窒素		0.01未満(4)	0.01未満(5)	0.01未満(4)	0.01未満(4)	0.01未満(5)	0.01未満(4)	0.01未満(5)	0.01未満(4)	0.01未満(4)	0.01未満(5)	0.01未満(4)	0.01未満(4)	0.01未満	—	—	52
総アルカリ度				40			37			46			42	46	37	41	4
硫酸イオン		16	15	18	18	16	13	12	14	15	14	20	21	21	12	16	12
溶性ケイ酸				24			24			27			27	27	24	26	2
電気伝導率	最大	14.9	15.1	16.0	16.5	16.5	14.0	15.4	15.9	16.1	16.4	17.1	17.0	17.1			
	最小	14.9	14.8	15.5	16.3	13.1	12.0	13.0	15.5	15.2	15.3	16.5	16.4		12.0		
	平均	14.9	14.9	15.8	16.4	15.6	13.1	14.5	15.6	15.5	15.7	16.8	16.8			15.4	
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	5	5	4	4				53
セシウム134(Ge)		1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	—	—	12
セシウム137(Ge)		1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	—	—	12
マグネシウム				5.6			5.1			5.8			6.1	6.1	5.1	5.7	4
カリウム		1.3			1.6			1.2			1.4		1.4	1.6	1.2	1.4	4
カルシウム				15			14			15			17	17	14	15	4
溶存マンガ		0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—	12
遊離残留塩素	最大	0.69	0.71	0.68	0.73	0.76	0.74	0.73	0.69	0.71	0.68	0.67	0.67	0.76			
	最小	0.61	0.65	0.65	0.66	0.64	0.68	0.69	0.62	0.63	0.64	0.63	0.60		0.60		
	平均	0.64	0.67	0.67	0.68	0.69	0.71	0.71	0.68	0.67	0.66	0.66	0.63			0.67	
	回数	20	19	22	20	20	20	20	20	20	19	20	22				244
結合残留塩素	最大	0.10	0.11	0.07	0.09	0.09	0.09	0.12	0.11	0.09	0.12	0.09	0.11	0.12			
	最小	0.04	0.05	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.07	0.05	0.07	0.05	0.06		0.04		
	平均	0.07	0.08	0.06	0.07	0.06	0.06	0.08	0.09	0.07	0.09	0.07	0.08			0.07	
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				52
p-ジクロロベンゼン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
1,2-ジクロロプロパン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
1,1,2-トリクロロエタン			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—	4
クロロアセトニトリル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
プロモアセトニトリル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—	4
マイクロキスチン-RR					0.00002未満				0.0001未満			0.0001未満		0.00002未満	—	—	1
マイクロキスチン-YR					0.00002未満				0.0001未満			0.0001未満		0.00002未満	—	—	1
大腸菌群(MMO-MUG)		不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(2)	不検出(24)			24

(3) クリプトスポリジウム等試験結果

クリプトスポリジウム・ジアルジア試験結果 第3着水井水

(単位:n個/10L)

	採水日	平成28年 4月13日	平成28年 7月13日	平成28年 10月12日	平成28年12月16日	平成29年 1月18日
	検査期日	4月13日～14日	7月13日～14日	10月12日～13日	12月16日～19日	1月18日～19日
	判定日	4月13日	7月13日	10月12日	12月16日	1月18日
クリプトスポリジウム		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジアルジア		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

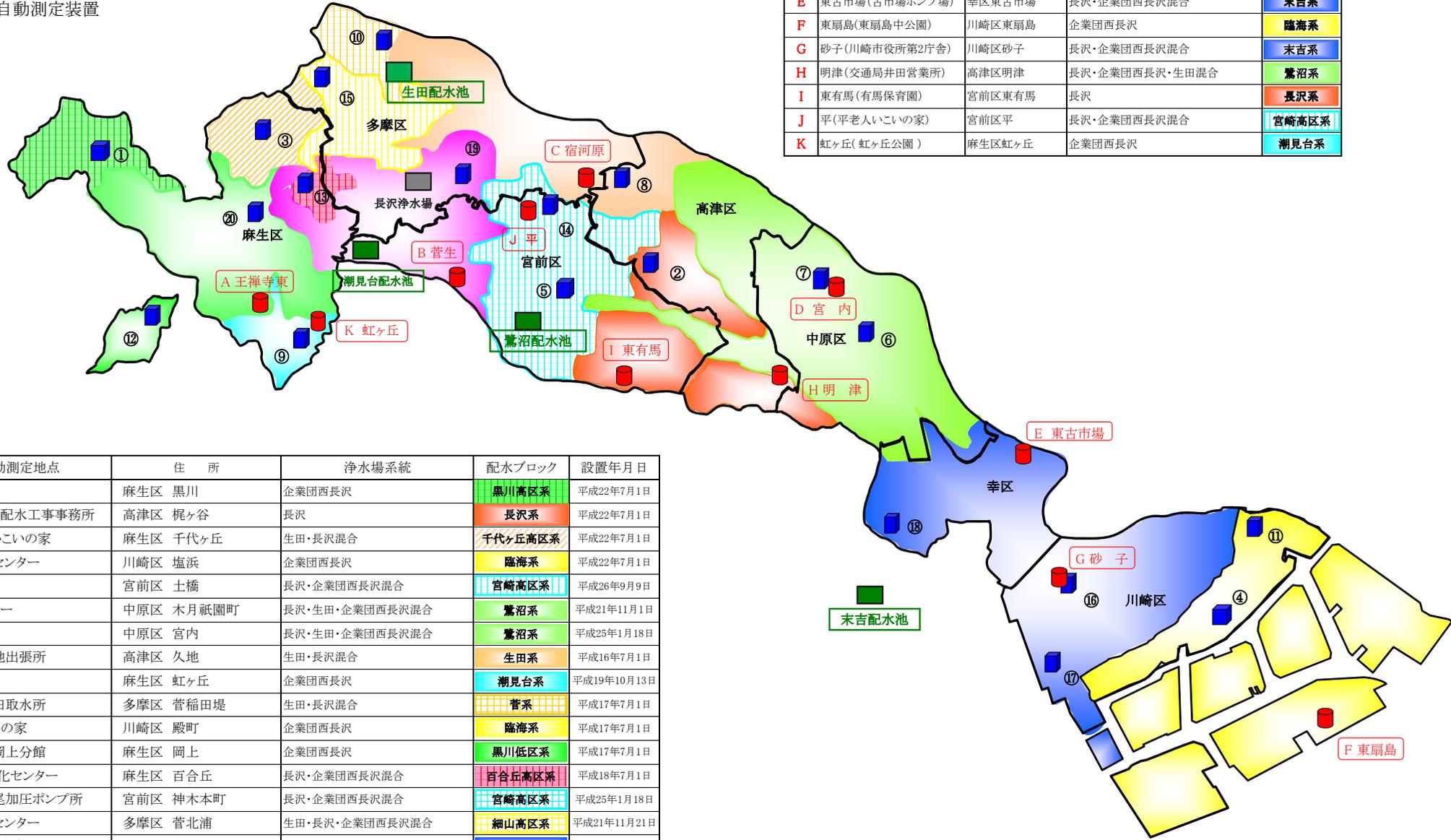
12月14日に谷ヶ原浄水場原水でクリプトスポリジウムが1個/10L検出されたことを受けて12月16日に臨時試験を行った。

Ⅲ 配水池・給水栓

- 1 水質検査地点と概要図
- 2 配水池・給水栓の水質管理概況
- 3 配水池水質検査結果
- 4 市内給水栓水質検査結果
- 5 毎日水質検査による遊離残留塩素
- 6 給水栓水の水質相談概況
- 7 通水前水質検査・浄水管理棟受水槽の水質検査及び漏水の水質調査

- 浄水場
- 配水池
- 市内給水栓
- 水質自動測定装置

	市内給水栓検査地点	住 所	浄水場系統	配水系統
A	王禅寺東(王禅寺老人いこいの家)	麻生区王禅寺東	企業団西長沢	黒川低区系
B	菅生(南菅生保育園)	宮前区菅生	長沢・企業団西長沢混合	高石高区系
C	宿河原(ひばり保育園)	多摩区宿河原	生田・長沢混合	生田系
D	宮内(みやうち保育園)	中原区宮内	長沢・企業団西長沢・生田混合	鷺沼系
E	東古市場(古市場ポンプ場)	幸区東古市場	長沢・企業団西長沢混合	末吉系
F	東扇島(東扇島中公園)	川崎区東扇島	企業団西長沢	臨海系
G	砂子(川崎市役所第2庁舎)	川崎区砂子	長沢・企業団西長沢混合	末吉系
H	明津(交通局井田営業所)	高津区明津	長沢・企業団西長沢・生田混合	鷺沼系
I	東有馬(有馬保育園)	宮前区東有馬	長沢	長沢系
J	平(平老人いこいの家)	宮前区平	長沢・企業団西長沢混合	宮崎高区系
K	虹ヶ丘(虹ヶ丘公園)	麻生区虹ヶ丘	企業団西長沢	潮見台系



機器No	水質自動測定地点	住 所	浄水場系統	配水ブロック	設置年月日
①	黒川配水池	麻生区 黒川	企業団西長沢	黒川高区系	平成22年7月1日
②	上下水道局第2配水工事事務所	高津区 梶ヶ谷	長沢	長沢系	平成22年7月1日
③	千代ヶ丘老人いこいの家	麻生区 千代ヶ丘	生田・長沢混合	千代ヶ丘高区系	平成22年7月1日
④	入江崎水処理センター	川崎区 塩浜	企業団西長沢	臨海系	平成22年7月1日
⑤	宮前平駅前	宮前区 土橋	長沢・企業団西長沢混合	宮崎高区系	平成26年9月9日
⑥	国際交流センター	中原区 木月祇園町	長沢・生田・企業団西長沢混合	鷺沼系	平成21年11月1日
⑦	等々力緑地	中原区 宮内	長沢・生田・企業団西長沢混合	鷺沼系	平成25年1月18日
⑧	高津消防署久地出張所	高津区 久地	生田・長沢混合	生田系	平成16年7月1日
⑨	虹ヶ丘保育園	麻生区 虹ヶ丘	企業団西長沢	潮見台系	平成19年10月13日
⑩	上下水道局稲田取水所	多摩区 菅稲田堤	生田・長沢混合	菅系	平成17年7月1日
⑪	殿町老人いこいの家	川崎区 殿町	企業団西長沢	臨海系	平成17年7月1日
⑫	麻生区市民館岡上分館	麻生区 岡上	企業団西長沢	黒川低区系	平成17年7月1日
⑬	百合丘こども文化センター	麻生区 百合丘	長沢・企業団西長沢混合	百合丘高区系	平成18年7月1日
⑭	上下水道局長尾加圧ポンプ所	宮前区 神木本町	長沢・企業団西長沢混合	宮崎高区系	平成25年1月18日
⑮	多摩道路公園センター	多摩区 菅北浦	生田・長沢・企業団西長沢混合	細山高区系	平成21年11月21日
⑯	川崎市役所第2庁舎	川崎区 砂子	長沢・企業団西長沢混合	末吉系	平成21年11月21日
⑰	上下水道局京町ポンプ場	川崎区 京町	長沢・企業団西長沢混合	末吉系	平成25年1月18日
⑱	上下水道局加瀬水処理センター	幸区 南加瀬	長沢・企業団西長沢混合	末吉系	平成25年1月18日
⑲	川崎国際生田緑地ゴルフ場	多摩区 杵形	長沢・企業団西長沢混合	高石高区系	平成19年7月1日
⑳	新百合丘西調整池	麻生区 万福寺	企業団西長沢	黒川低区系	平成25年1月18日

2 配水池・給水栓の水質管理概況

(1) 配水池

平成 28 年度の遊離残留塩素濃度（1 日 4 回の計器値）は、鷺沼配水池が 0.49～0.69mg/L（平均 0.59mg/L）、末吉配水池が 0.47～0.64mg/L（平均 0.55 mg/L）、潮見台配水池が 0.53～0.74mg/L（平均 0.60mg/L）、生田配水池が 0.51～0.68mg/L（平均 0.58mg/L）であり、年間を通して良好な状態を維持していた。水質基準項目（51 項目）や水質管理目標設定項目等（約 40 項目）について年間 1 回以上の定期水質検査を行ったが、4 配水池ともすべて水質基準等に適合した良好な水質であった。

(2) 市内給水栓

ア 定期検査

市内給水栓の定期検査は、水質検査計画に基づいて定点 11 箇所で実施した。水質基準項目（51 項目）の結果は、年間を通してすべて水質基準に適合し良好な水質であった。

定点測定 11 箇所における総トリハロメタン濃度は、最小値が 0.0032mg/L（菅生・2 月）、最大値が 0.016mg/L（王禅寺東・8 月）、（東扇島・8 月）であった。最大値は水質基準値の 16%に相当する。また、各地点の平均値で見ると、最も低かったのは菅生の 0.0083mg/L、最も高かったのは東扇島の 0.013mg/L であった。

イ 毎日検査

水道法に定められた「1 日 1 回以上行う色及び濁り並びに消毒の残留効果に関する検査」（毎日検査）については、14 配水ブロック（各ブロック最低 1 台以上）に合計 20 台の水質自動測定装置を配置し、検査を行った。

検査結果は、色度及び濁度に異常はなく、遊離残留塩素は 0.33mg/L（入江崎水処理センター）～0.71 mg/L（虹ヶ丘保育園、川崎国際生田緑地ゴルフ場）の範囲であり、水道法に定められた衛生上の措置である遊離残留塩素 0.1 mg/L 以上を保持していた。なお、全 20 台の朝 9 時における遊離残留塩素の年間平均値は 0.53 mg/L であった。

3 配水池水質検査結果

鷺沼配水池 その1

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
天候	晴	晴	晴	—	—	—
採水時刻	14:10	9:30	9:25	—	—	—
気温	23.1	25.6	15.9	25.6	15.9	21.5
水温	18.3	22.5	9.0	22.5	9.0	16.6
一般細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—
大腸菌	不検出	不検出	不検出	—	不検出(3)	—
カドミウム及びその化合物	—	0.0001未満	—	0.0001未満	—	—
水銀及びその化合物	—	0.00005未満	—	0.00005未満	—	—
セレン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
鉛及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ヒ素及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
六価クロム化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	—	—
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.8	1.1	1.1	1.1	0.8	1.0
フッ素及びその化合物	0.09	0.07	0.07	0.09	0.07	0.08
ホウ素及びその化合物	—	0.01	—	0.01	—	—
四塩化炭素	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
1,4-ジオキサン	0.0005未満	—	—	0.0005未満	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満	—	—	0.0002未満	—	—
及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	—	—	—	—	—	—
ジクロロメタン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
テトラクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
トリクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ベンゼン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
塩素酸	0.02	0.02	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01
クロロ酢酸	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
クロロホルム	0.0063	—	—	0.0063	—	—
ジクロロ酢酸	0.003	—	—	0.003	—	—
ジブロモクロロメタン	0.0003	—	—	0.0003	—	—
臭素酸	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
総トリハロメタン	0.0085	—	—	0.0085	—	—
トリクロロ酢酸	0.004	—	—	0.004	—	—
ブロモジクロロメタン	0.0019	—	—	0.0019	—	—
ブロモホルム	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ホルムアルデヒド	0.001	—	—	0.001	—	—
亜鉛及びその化合物	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
アルミニウム及びその化合物	—	0.039	—	0.039	—	—
鉄及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
銅及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ナトリウム及びその化合物	—	—	8.0	8.0	—	—
マンガン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
塩化物イオン	8.8	5.8	7.6	8.8	5.8	7.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	—	—	62	62	—	—
蒸発残留物	—	—	130	130	—	—
陰イオン界面活性剤	—	—	0.005未満	0.005未満	—	—
ジェオスミン	—	0.000002	—	0.000002	—	—
2-メチルイソボルネオール	—	0.000001未満	—	0.000001未満	—	—
非イオン界面活性剤	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
フェノール類	—	—	0.0005未満	0.0005未満	—	—
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.5	0.6	0.4	0.6	0.4	0.5
pH値	7.3	7.2	7.4	7.4	7.2	7.3
味	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—	—
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	—	—

鷺沼配水池 その2

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ウラン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ニッケル及びその化合物		0.001未満		0.001未満		
1,2-ジクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
トルエン	0.0001未満			0.0001未満		
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)		0.003未満		0.003未満		
亜塩素酸		0.01未満		0.01未満		
ジクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
抱水クロラール	0.002			0.002		
残留塩素	0.63	0.65	0.65	0.65	0.63	0.64
遊離炭酸		4.0		4.0		
1,1,1-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
メチル-t-ブチルエーテル	0.0001未満			0.0001未満		
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—
1,1-ジクロロエチレン	0.0001未満			0.0001未満		
銀		0.001未満		0.001未満		
バリウム		0.002		0.002		
ビスマス		0.001未満		0.001未満		
モリブデン		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ジ(n-ブチル)		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ブチルベンジル		0.001未満		0.001未満		
ブロモクロロ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ジブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
トリクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ジブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
アセトアルデヒド	0.002			0.002		
キシレン	0.0003未満			0.0003未満		
硫酸イオン	16	14	23	23	14	18
電気伝導率	15.3	12.7	15.8	15.8	12.7	14.6
マグネシウム			4.8	4.8		
カリウム			1.3	1.3		
カルシウム			17	17		
遊離残留塩素	0.57	0.58	0.58	0.58	0.57	0.58
p-ジクロロベンゼン	0.0001未満			0.0001未満		
1,2-ジクロロプロパン	0.0001未満			0.0001未満		
1,1,2-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
クロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		

未吉配水池 その1

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
天候	晴	晴	晴	—	—	—
採水時刻	10:35	10:30	10:15	—	—	—
気温	21.4	28.8	11.2	28.8	11.2	20.5
水温	18.5	24.4	7.4	24.4	7.4	16.8
一般細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—
大腸菌	不検出	不検出	不検出	—	不検出(3)	—
カドミウム及びその化合物	—	0.0001未満	—	0.0001未満	—	—
水銀及びその化合物	—	0.00005未満	—	0.00005未満	—	—
セレン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
鉛及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ヒ素及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
六価クロム化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	—	—
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	1.0	1.1	1.1	0.9	1.0
フッ素及びその化合物	0.09	0.06	0.09	0.09	0.06	0.08
ホウ素及びその化合物	—	0.01	—	0.01	—	—
四塩化炭素	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
1,4-ジオキサン	0.0005未満	—	—	0.0005未満	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満	—	—	0.0002未満	—	—
ジクロロメタン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
テトラクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
トリクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ベンゼン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
塩素酸	0.02	0.02	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01
クロロ酢酸	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
クロロホルム	0.0055	—	—	0.0055	—	—
ジクロロ酢酸	0.003	—	—	0.003	—	—
ジブロモクロロメタン	0.0004	—	—	0.0004	—	—
臭素酸	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
総トリハロメタン	0.0079	—	—	0.0079	—	—
トリクロロ酢酸	0.004	—	—	0.004	—	—
ブロモジクロロメタン	0.0020	—	—	0.0020	—	—
ブロモホルム	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ホルムアルデヒド	0.001	—	—	0.001	—	—
亜鉛及びその化合物	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
アルミニウム及びその化合物	—	0.035	—	0.035	—	—
鉄及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
銅及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ナトリウム及びその化合物	—	—	7.9	7.9	—	—
マンガン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
塩化物イオン	8.1	6.2	7.0	8.1	6.2	7.1
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	—	—	60	60	—	—
蒸発残留物	—	—	130	130	—	—
陰イオン界面活性剤	—	—	0.005未満	0.005未満	—	—
ジェオスミン	—	0.000001	—	0.000001	—	—
2-メチルイソボルネオール	—	0.000001未満	—	0.000001未満	—	—
非イオン界面活性剤	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
フェノール類	—	—	0.0005未満	0.0005未満	—	—
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4
pH値	7.2	7.2	7.5	7.5	7.2	7.3
味	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—	—
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	—	—

未吉配水池 その2

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ウラン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ニッケル及びその化合物		0.001未満		0.001未満		
1,2-ジクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
トルエン	0.0001未満			0.0001未満		
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)		0.003未満		0.003未満		
亜塩素酸		0.01未満		0.01未満		
ジクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
抱水クロラール	0.002			0.002		
残留塩素	0.66	0.55	0.58	0.66	0.55	0.60
遊離炭酸		4.9		4.9		
1,1,1-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
メチル-t-ブチルエーテル	0.0001未満			0.0001未満		
従属栄養細菌	1未満	1	1未満	1	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン	0.0001未満			0.0001未満		
銀		0.001未満		0.001未満		
バリウム		0.002		0.002		
ビスマス		0.001未満		0.001未満		
モリブデン		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ジ(n-ブチル)		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ブチルベンジル		0.001未満		0.001未満		
ブロモクロロ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ジブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
トリクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ジブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
アセトアルデヒド	0.001			0.001		
キシレン	0.0003未満			0.0003未満		
硫酸イオン	18	17	17	18	17	17
電気伝導率	15.5	13.5	16.2	16.2	13.5	15.1
マグネシウム			4.9	4.9		
カリウム			1.3	1.3		
カルシウム			16	16		
遊離残留塩素	0.61	0.52	0.57	0.61	0.52	0.57
p-ジクロロベンゼン	0.0001未満			0.0001未満		
1,2-ジクロロプロパン	0.0001未満			0.0001未満		
1,1,2-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
クロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		

潮見台配水池 その1

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
天候	晴	晴	晴	—	—	—
採水時刻	9:20	10:10	9:50	—	—	—
気温	22.8	25.0	10.3	25.0	10.3	19.4
水温	18.2	23.5	10.4	23.5	10.4	17.4
一般細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—
大腸菌	不検出	不検出	不検出	—	不検出(3)	—
カドミウム及びその化合物	—	0.0001未満	—	0.0001未満	—	—
水銀及びその化合物	—	0.00005未満	—	0.00005未満	—	—
セレン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
鉛及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ヒ素及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
六価クロム化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	—	—
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	0.9	1.1	1.1	0.9	1.0
フッ素及びその化合物	0.09	0.07	0.09	0.09	0.07	0.08
ホウ素及びその化合物	—	0.01	—	0.01	—	—
四塩化炭素	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
1,4-ジオキサン	0.0005未満	—	—	0.0005未満	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満	—	—	0.0002未満	—	—
ジクロロメタン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
テトラクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
トリクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ベンゼン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
塩素酸	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02
クロロ酢酸	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
クロロホルム	0.0052	—	—	0.0052	—	—
ジクロロ酢酸	0.004	—	—	0.004	—	—
ジブロモクロロメタン	0.0006	—	—	0.0006	—	—
臭素酸	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
総トリハロメタン	0.0082	—	—	0.0082	—	—
トリクロロ酢酸	0.005	—	—	0.005	—	—
ブロモジクロロメタン	0.0024	—	—	0.0024	—	—
ブロモホルム	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ホルムアルデヒド	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
亜鉛及びその化合物	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
アルミニウム及びその化合物	—	0.026	—	0.026	—	—
鉄及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
銅及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ナトリウム及びその化合物	—	—	7.9	7.9	—	—
マンガン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
塩化物イオン	8.5	6.9	6.9	8.5	6.9	7.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	—	—	60	60	—	—
蒸発残留物	—	—	140	140	—	—
陰イオン界面活性剤	—	—	0.005未満	0.005未満	—	—
ジェオスミン	—	0.000001未満	—	0.000001未満	—	—
2-メチルイソボルネオール	—	0.000001未満	—	0.000001未満	—	—
非イオン界面活性剤	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
フェノール類	—	—	0.0005未満	0.0005未満	—	—
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.4	0.4	0.3	0.4	0.3	0.4
pH値	7.1	7.1	7.3	7.3	7.1	7.2
味	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—	—
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	—	—

潮見台配水池 その2

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ウラン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ニッケル及びその化合物		0.001未満		0.001未満		
1,2-ジクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
トルエン	0.0001未満			0.0001未満		
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)		0.003未満		0.003未満		
亜塩素酸		0.01未満		0.01未満		
ジクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
抱水クロラール	0.002			0.002		
残留塩素	0.64	0.67	0.60	0.67	0.60	0.64
遊離炭酸		5.7		5.7		
1,1,1-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
メチル-t-ブチルエーテル	0.0001未満			0.0001未満		
従属栄養細菌	1未満	1未満	2	2	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン	0.0001未満			0.0001未満		
銀		0.001未満		0.001未満		
バリウム		0.002		0.002		
ビスマス		0.001未満		0.001未満		
モリブデン		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ジ(n-ブチル)		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ブチルベンジル		0.001未満		0.001未満		
ブロモクロロ酢酸	0.001			0.001		
ブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ジブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
トリクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ジブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
アセトアルデヒド	0.002			0.002		
キシレン	0.0003未満			0.0003未満		
硫酸イオン	26	27	17	27	17	23
電気伝導率	16.1	15.4	16.6	16.6	15.4	16.0
マグネシウム			4.9	4.9		
カリウム			1.3	1.3		
カルシウム			16	16		
遊離残留塩素	0.61	0.61	0.58	0.61	0.58	0.60
p-ジクロロベンゼン	0.0001未満			0.0001未満		
1,2-ジクロロプロパン	0.0001未満			0.0001未満		
1,1,2-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
クロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		

生田配水池 その1

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
天候	晴	晴	晴	—	—	—
採水時刻	9:55	10:50	10:25	—	—	—
気温	22.3	31.2	9.1	31.2	9.1	20.9
水温	17.7	22.2	9.2	22.2	9.2	16.4
一般細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—
大腸菌	不検出	不検出	不検出	—	不検出(3)	—
カドミウム及びその化合物	—	0.0001未満	—	0.0001未満	—	—
水銀及びその化合物	—	0.00005未満	—	0.00005未満	—	—
セレン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
鉛及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
ヒ素及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
六価クロム化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	—	—
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.9	1.0	1.1	1.1	0.9	1.0
フッ素及びその化合物	0.09	0.07	0.10	0.10	0.07	0.09
ホウ素及びその化合物	—	0.01	—	0.01	—	—
四塩化炭素	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
1,4-ジオキサン	0.0005未満	—	—	0.0005未満	—	—
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満	—	—	0.0002未満	—	—
ジクロロメタン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
テトラクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
トリクロロエチレン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ベンゼン	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
塩素酸	0.02	0.03	0.01	0.03	0.01	0.02
クロロ酢酸	0.001未満	—	—	0.001未満	—	—
クロロホルム	0.0058	—	—	0.0058	—	—
ジクロロ酢酸	0.004	—	—	0.004	—	—
ジブロモクロロメタン	0.0004	—	—	0.0004	—	—
臭素酸	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
総トリハロメタン	0.0085	—	—	0.0085	—	—
トリクロロ酢酸	0.005	—	—	0.005	—	—
ブロモジクロロメタン	0.0023	—	—	0.0023	—	—
ブロモホルム	0.0001未満	—	—	0.0001未満	—	—
ホルムアルデヒド	0.001	—	—	0.001	—	—
亜鉛及びその化合物	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
アルミニウム及びその化合物	—	0.034	—	0.034	—	—
鉄及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
銅及びその化合物	—	0.001	—	0.001	—	—
ナトリウム及びその化合物	—	—	8.0	8.0	—	—
マンガン及びその化合物	—	0.001未満	—	0.001未満	—	—
塩化物イオン	8.3	6.3	7.1	8.3	6.3	7.2
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	—	—	59	59	—	—
蒸発残留物	—	—	130	130	—	—
陰イオン界面活性剤	—	—	0.005未満	0.005未満	—	—
ジェオスミン	—	0.000001	—	0.000001	—	—
2-メチルイソボルネオール	—	0.000001未満	—	0.000001未満	—	—
非イオン界面活性剤	—	0.005未満	—	0.005未満	—	—
フェノール類	—	—	—	0.0005未満(平成29年1月13日採水)	—	—
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.4	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4
pH値	7.2	7.1	7.4	7.4	7.1	7.2
味	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	—	異常なし(3)	—
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—	—
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	—	—

生田配水池 その2

採水年月日	平成28年5月10日	平成28年9月6日	平成29年1月10日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ウラン及びその化合物		0.0001未満		0.0001未満		
ニッケル及びその化合物		0.001未満		0.001未満		
1,2-ジクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
トルエン	0.0001未満			0.0001未満		
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)		0.003未満		0.003未満		
亜塩素酸		0.01未満		0.01未満		
ジクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
抱水クロラール	0.002			0.002		
残留塩素	0.63	0.66	0.63	0.66	0.63	0.64
遊離炭酸		5.3		5.3		
1,1,1-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
メチル-t-ブチルエーテル	0.0001未満			0.0001未満		
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	—	—
1,1-ジクロロエチレン	0.0001未満			0.0001未満		
銀		0.001未満		0.001未満		
バリウム		0.002		0.002		
ビスマス		0.001未満		0.001未満		
モリブデン		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ジ(n-ブチル)		0.001未満		0.001未満		
フタル酸ブチルベンジル		0.001未満		0.001未満		
ブロモクロロ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
ジブロモ酢酸	0.001未満			0.001未満		
トリクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモクロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ジブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
アセトアルデヒド	0.001			0.001		
キシレン	0.0003未満			0.0003未満		
硫酸イオン	20	21	14	21	14	18
電気伝導率	15.7	14.1	16.0	16.0	14.1	15.3
マグネシウム			4.8	4.8		
カリウム			1.4	1.4		
カルシウム			16	16		
遊離残留塩素	0.55	0.61	0.54	0.61	0.54	0.57
p-ジクロロベンゼン	0.0001未満			0.0001未満		
1,2-ジクロロプロパン	0.0001未満			0.0001未満		
1,1,2-トリクロロエタン	0.0001未満			0.0001未満		
クロロアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		
ブロモアセトニトリル	0.001未満			0.001未満		

水禅寺東 その2 [調査地点A]

採水年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001			0.0003			0.0001			0.0002		0.0003	0.0001	0.0002
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001			0.002			0.001未満			0.001未満		0.002	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.004			0.003			0.002			0.003		0.004	0.002	0.003
残留塩素	0.51	0.42	0.36	0.41	0.41	0.49	0.48	0.47	0.53	0.53	0.51	0.51	0.53	0.36	0.47
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	63			62			61			64			64	61	63
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.4			4.4			12			5.7	12	4.4	6.9
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.3			-1.3			-1.3			-1.3			-1.3	-1.3	-1.3
従属栄養細菌	1未満	1未満	3	1未満	1	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	3	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001		0.001	0.001未満	0.001未満
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	24	26	24	25	24	26	26	29	25	24	26	25	29	24	25
電気伝導率	17.0	16.7	16.5	17.5	17.6	15.6	15.1	17.9	17.1	17.1	17.1	16.6	16.8	15.1	16.8
マグネシウム	4.8			4.5			4.4			5.0			5.0	4.4	4.7
カリウム	1.4			1.5			1.3			1.3			1.5	1.3	1.4
カルシウム	17			18			17			18			18	17	18
遊離残留塩素	0.45	0.38	0.31	0.39	0.36	0.43	0.40	0.40	0.44	0.48	0.41	0.46	0.48	0.31	0.41
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

管生 その2 [調査地点B]

採水年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満			0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001		0.0001	0.0001	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.002			0.001			0.003		0.003	0.001	0.002
残留塩素	0.59	0.62	0.56	0.58	0.55	0.67	0.57	0.57	0.65	0.71	0.70	0.56	0.71	0.55	0.61
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	59			59			54			59			59	54	58
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.7			5.3			11			6.0	11	5.3	7.0
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
メチルセブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.5			-1.3			-1.2			-1.2	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	5	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	5	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満		0.0003未満	0.0003未満	—	—
硫酸イオン	21	21		25	21	17	13	25	17	15	20	22	25	13	20
電気伝導率	16.4	16.0	16.1	17.3	17.7	13.5	13.6	17.4	16.4	16.0	16.3	16.9	17.7	13.5	16.1
マグネシウム	4.7			4.7			4.1		4.1	4.8		4.8	4.8	4.1	4.6
カリウム	1.3			1.2			1.2		1.2	1.3		1.3	1.3	1.2	1.3
カルシウム	16			16			15		15	16		16	16	15	16
遊離残留塩素	0.57	0.50	0.51	0.52	0.51	0.60	0.53	0.52	0.57	0.60	0.62	0.51	0.62	0.50	0.55
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—

宿河原 その2 [調査地点C]

採水年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001		0.0001	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.002			0.002			0.001			0.002		0.002	0.001	0.002
残留塩素	0.61	0.61	0.54	0.66	0.57	0.59	0.62	0.61	0.60	0.63	0.60	0.59	0.66	0.54	0.60
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	59			61			58			60			61	58	60
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			6.0			4.9			9.7			6.4	9.7	4.9	6.8
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.5			-1.5			-1.2			-1.2	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	2	1未満	1未満	1未満	39	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	39	1未満	3
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001			0.001			0.001未満			0.001		0.001	0.001未満	0.001未満
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	21	22	23	22	21	22	21	24	22	19	26	24	26	19	22
電気伝導率	16.4	16.0	16.4	17.4	17.6	14.3	14.9	17.0	16.9	16.9	16.9	17.2	17.6	14.3	16.5
マグネシウム	4.7			4.8			4.4		4.8		4.8		4.8	4.4	4.7
カリウム	1.4			1.7			1.2		1.3		1.3		1.7	1.2	1.4
カルシウム	16			16			16		16		16		16	16	16
遊離残留塩素	0.54	0.53	0.46	0.63	0.51	0.54	0.55	0.55	0.56	0.53	0.51	0.51	0.63	0.46	0.54
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

宮内 その2 【調査地点D】

採水年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0002		0.0002	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.002			0.002			0.003		0.003	0.002	0.003
残留塩素	0.62	0.58	0.62	0.61	0.57	0.65	0.65	0.58	0.62	0.63	0.64	0.60	0.65	0.57	0.61
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	57			59			56			61			61	56	58
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.7			5.3			9.3			6.6	9.3	5.3	6.7
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチルセブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.5			-1.3			-1.3			-1.3	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	25	38	5	3	2	27	1	1未満	7	1未満	2	1未満	38	1未満	9
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001			0.001			0.001		0.001	0.001未満	0.001未満
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	19	20	22	22	19	19	18	23	19	19	23	23	23	18	21
電気伝導率	16.0	15.7	16.4	17.2	17.7	13.9	14.6	17.1	16.6	16.3	16.6	17.2	17.7	13.9	16.3
マグネシウム	4.6			4.7			4.2			4.8			4.8	4.2	4.6
カリウム	1.3			1.6			1.2			1.3			1.6	1.2	1.4
カルシウム	15			16			16			16			16	15	16
遊離残留塩素	0.56	0.53	0.58	0.54	0.47	0.58	0.62	0.54	0.55	0.51	0.59	0.57	0.62	0.47	0.55
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

東京市場 その2 [調査地点]

採年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満				0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0002			0.0001			0.0002		0.0002	0.0001未満	0.0001
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.002			0.002			0.003		0.003	0.002	0.003
残留塩素	0.63	0.56	0.53	0.56	0.54	0.66	0.58	0.56	0.55	0.60	0.49	0.62	0.66	0.49	0.57
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	58			59			55			60			60	55	58
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.7			5.3			9.7			5.7	9.7	5.3	6.6
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.4			-1.2			-1.3			-1.2	-1.4	-1.3
従属栄養細菌	1未満	1未満	2	1	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	2	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満		0.0003未満	0.0003未満	—	—
硫酸イオン	19	19	21	21	19	17	16	18	18	18	22	23	23	16	19
電気伝導率	16.0	15.8	16.3	17.0	17.4	13.5	14.0	16.3	16.5	16.3	16.8	17.2	17.4	13.5	16.1
マグネシウム	4.6			4.7			4.1		4.8		4.8		4.8	4.1	4.6
カリウム	1.3			1.6			1.2		1.3		1.3		1.6	1.2	1.4
カルシウム	16			16			15		16		16		16	15	16
遊離残留塩素	0.54	0.48	0.44	0.49	0.45	0.58	0.51	0.51	0.51	0.46	0.43	0.52	0.58	0.43	0.49
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—

東扇島 その2 [調査地点F]

採年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0009			0.0020			0.0007			0.0006		0.0020	0.0006	0.0011
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.005			0.003			0.002			0.004		0.005	0.002	0.004
残留塩素	0.56	0.51	0.48	0.49	0.52	0.55	0.54	0.51	0.39	0.58	0.47	0.51	0.58	0.39	0.51
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	61			60			57			62			62	57	60
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.6			4.9			8.8			5.6	8.8	4.9	6.2
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.4			-1.2			-1.3			-1.2	-1.4	-1.3
従属栄養細菌	1未満	19	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	4	1	1未満	19	1未満	2
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.002			0.001			0.001未満			0.001未満		0.002	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	23	22	22	24	23	20	20	23	21	21	24	24	24	20	22
電気伝導率	16.6	16.0	16.6	17.5	17.7	14.3	14.8	17.2	16.7	16.1	17.2	17.6	17.7	14.3	16.5
マグネシウム	4.7			4.7			4.2		4.9				4.9	4.2	4.6
カリウム	1.3			1.6			1.2		1.3				1.6	1.2	1.4
カルシウム	16			16			16		17				17	16	16
遊離残留塩素	0.49	0.47	0.44	0.43	0.46	0.52	0.45	0.48	0.35	0.52	0.42	0.45	0.52	0.35	0.46
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

砂子 その2 【調査地点G】

採年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001			0.0001未満			0.0002		0.0002	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.002			0.003			0.002			0.003		0.003	0.002	0.003
残留塩素	0.64	0.61	0.58	0.58	0.56	0.59	0.58	0.55	0.56	0.66	0.59	0.60	0.66	0.55	0.59
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	57			59			55			60			60	55	58
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.7			5.3			8.0			5.7	8.0	5.3	6.2
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.5			-1.4			-1.3			-1.3			-1.3	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	1未満	13	2	9	2	22	4	1未満	1	1	1	1未満	22	1未満	5
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
ブロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジブロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジブロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	18	17	20	20	18	17	16	18	17	17	21	23	23	16	19
電気伝導率	16.0	15.6	16.1	16.8	17.2	13.4	14.0	16.2	16.4	16.6	16.6	17.2	17.2	13.4	16.0
マグネシウム	4.6			4.8			4.1		4.9		4.9		4.9	4.1	4.6
カリウム	1.3			1.6			1.2		1.3		1.3		1.6	1.2	1.4
カルシウム	15			16			15		16		16		16	15	16
遊離残留塩素	0.57	0.55	0.57	0.50	0.48	0.51	0.51	0.53	0.50	0.54	0.52	0.52	0.57	0.48	0.53
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

明津 その2 [調査地点H]

採水年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001		0.0001	0.0001	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.003			0.002			0.003		0.003	0.002	0.003
残留塩素	0.66	0.66	0.70	0.63	0.63	0.66	0.68	0.66	0.68	0.70	0.70	0.65	0.70	0.63	0.67
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	58			59			55			60			60	55	58
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.7			4.9			9.3			6.6	9.3	4.9	6.6
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチルセブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.5			-1.4			-1.3			-1.5			-1.3	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
ブロモクロロ酢酸		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
ブロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジブロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジブロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	19	20	19	19	19	15	15	18	19	18	21	24	24	15	19
電気伝導率	16.0	15.8	16.1	16.9	17.3	13.1	14.0	16.3	16.6	16.1	16.6	17.4	17.4	13.1	16.0
マグネシウム	4.6			4.8			4.2			4.8			4.8	4.2	4.6
カリウム	1.3			1.7			1.2			1.3			1.7	1.2	1.4
カルシウム	15			16			15			16			16	15	16
遊離残留塩素	0.58	0.60	0.63	0.57	0.54	0.61	0.60	0.60	0.57	0.59	0.62	0.58	0.63	0.54	0.59
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ブロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

東有馬 その2 [調査地点I]

採年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.003			0.002			0.004		0.004	0.002	0.003
残留塩素	0.60	0.57	0.60	0.57	0.57	0.59	0.64	0.64	0.56	0.63	0.66	0.55	0.66	0.55	0.60
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	55			59			54			58			59	54	57
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.6			4.4			7.5			5.3	7.5	4.4	5.7
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.5			-1.4			-1.2			-1.3			-1.2	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1	1未満	1	1未満	1未満
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.003			0.002			0.002			0.002	0.003	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	16	16	18	19	16	13	13	14	15	14	19	22	22	13	16
電気伝導率	15.6	15.2	16.0	16.6	16.6	12.6	13.7	15.3	16.1	15.7	16.4	17.2	17.2	12.6	15.6
マグネシウム	4.4			4.8			4.1		4.7		4.7		4.8	4.1	4.5
カリウム	1.3			1.7			1.1		1.4		1.4		1.7	1.1	1.4
カルシウム	15			16			15		16		16		16	15	16
遊離残留塩素	0.50	0.50	0.53	0.54	0.48	0.54	0.56	0.54	0.50	0.55	0.56	0.49	0.56	0.48	0.52
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

平 その2 [調査地点]

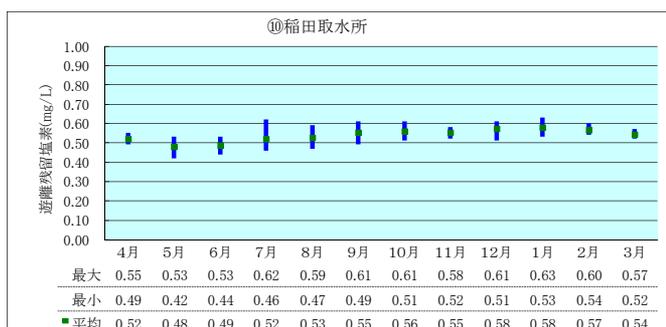
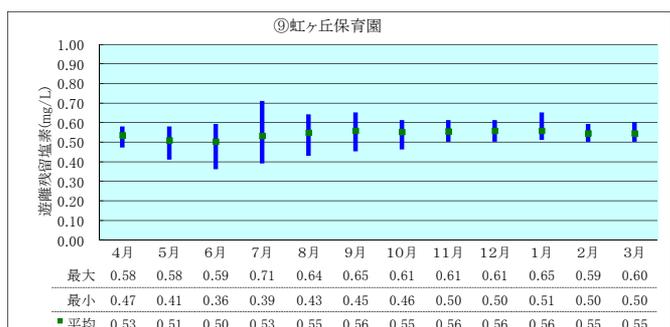
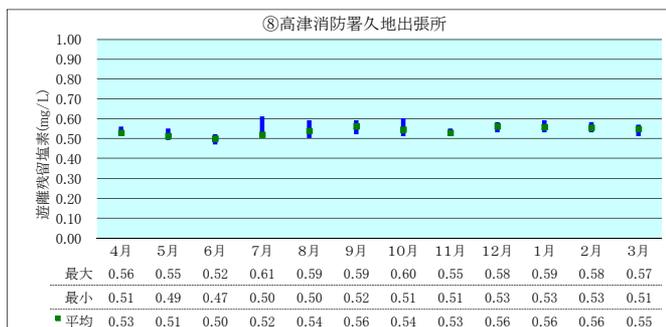
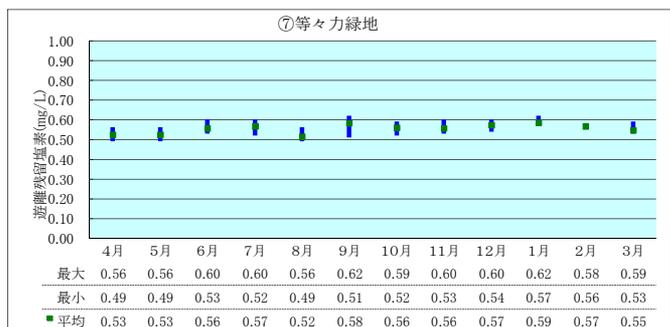
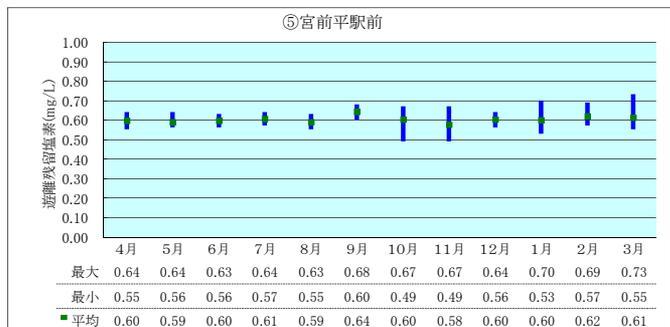
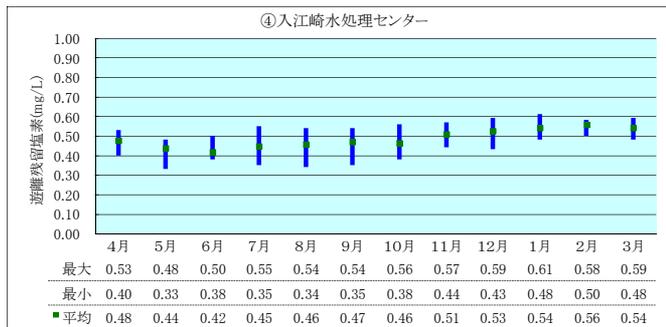
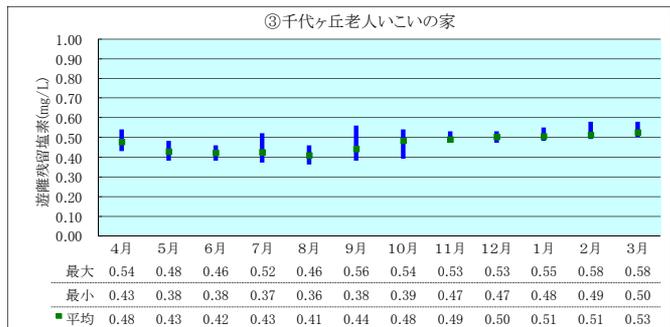
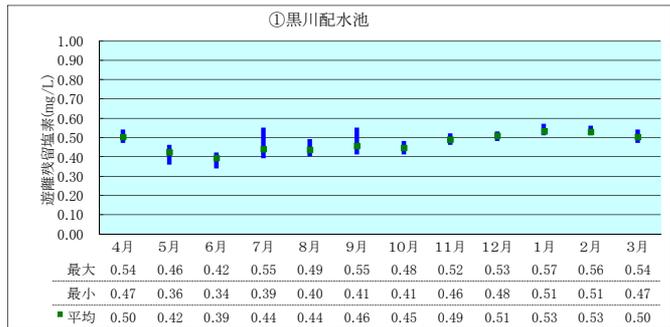
採水年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	0.0001	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.003			0.001			0.003	0.003	0.003	0.001	0.003
残留塩素	0.59	0.67	0.63	0.65	0.59	0.66	0.68	0.64	0.67	0.67	0.68	0.65	0.68	0.59	0.65
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	58			59			56			60			60	56	58
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			5.7			5.3			9.3			6.0	9.3	5.3	6.6
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.4			-1.3			-1.2			-1.2	-1.4	-1.3
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	5	2	2	6	1未満	1未満	48	1未満	1未満	48	1未満	5
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満		0.0001未満	0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満		0.001未満	0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	—	—
硫酸イオン	20	21	22	22	20	21	18	21	20	20	23	23	23	18	21
電気伝導率	16.1	15.8	16.4	17.3	17.7	14.4	14.3	16.7	16.7	16.4	16.8	17.3	17.7	14.3	16.3
マグネシウム	4.7			4.7			4.3			4.8			4.8	4.3	4.6
カリウム	1.3			1.6			1.2			1.3			1.6	1.2	1.4
カルシウム	16			16			16			16			16	16	16
遊離残留塩素	0.58	0.62	0.47	0.61	0.52	0.63	0.62	0.61	0.62	0.60	0.61	0.48	0.63	0.47	0.58
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	0.001未満	—	—

虹ヶ丘 その2 [調査地点K]

採年月日	平成28年4月5日	平成28年5月10日	平成28年6月7日	平成28年7月5日	平成28年8月2日	平成28年9月6日	平成28年10月4日	平成28年11月8日	平成28年12月6日	平成29年1月10日	平成29年2月7日	平成29年3月7日	最大	最小	平均
アンチモン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ウラン及びその化合物			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満	0.0001未満	—	—
ニッケル及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
1,2-ジクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
トルエン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0002		0.0002	0.0001未満	0.0001未満
フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)			0.003未満			0.003未満			0.003未満			0.003未満	0.003未満	—	—
亜塩素酸			0.01未満			0.01未満			0.01未満			0.01未満	0.01未満	—	—
ジクロロアセトニトリル		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
抱水クロラール		0.003			0.002			0.001			0.002		0.003	0.001	0.002
残留塩素	0.56	0.55	0.52	0.64	0.60	0.61	0.56	0.57	0.46	0.59	0.58	0.60	0.64	0.46	0.57
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	62			62			61			62			62	61	62
マンガン及びその化合物			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
遊離炭酸			6.4			5.3			10			5.7	10	5.3	6.9
1,1,1-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
メチル-tert-ブチルエーテル		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
腐食性(ランゲリア指数)	-1.4			-1.4			-1.5			-1.4			-1.4	-1.5	-1.4
従属栄養細菌	1未満	1未満	1未満	41	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	41	1未満	3
1,1-ジクロロエチレン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
銀			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
バリウム			0.002			0.002			0.002			0.002	0.002	0.002	0.002
ビスマス			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
モリブデン			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ジ(n-ブチル)			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
フタル酸ブチルベンジル			0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満	0.001未満	—	—
プロモクロロ酢酸		0.001			0.001			0.001			0.001		0.001	0.001	0.001
プロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモ酢酸		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
トリクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモクロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
ジプロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
アセトアルデヒド		0.001			0.001			0.001未満			0.001未満		0.001	0.001未満	0.001未満
キシレン		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満		0.0003未満	—	—
硫酸イオン	24	26	25	27	24	26	26	28	25	24	27	26	28	24	26
電気伝導率	17.0	16.5	16.5	17.5	18.1	15.5	15.9	17.7	17.3	16.9	17.1	17.7	18.1	15.5	17.0
マグネシウム	4.9			4.9			4.6			4.9			4.9	4.6	4.8
カリウム	1.4			1.6			1.3			1.3			1.6	1.3	1.4
カルシウム	17			17			17			17			17	17	17
遊離残留塩素	0.53	0.48	0.46	0.58	0.54	0.53	0.49	0.50	0.44	0.51	0.49	0.52	0.58	0.44	0.51
p-ジクロロベンゼン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,2-ジクロロプロパン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
1,1,2-トリクロロエタン		0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満			0.0001未満		0.0001未満	—	—
クロロアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—
プロモアセトニトリル		0.001未満			0.001未満			0.001未満			0.001未満		0.001未満	—	—

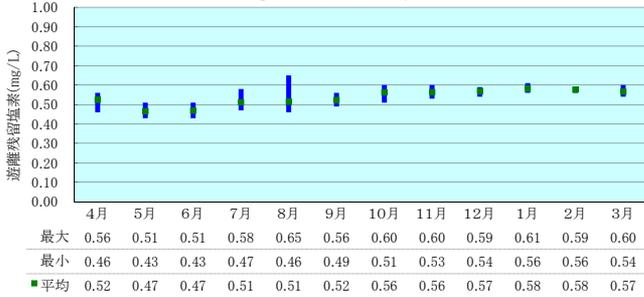
5 毎日水質検査による遊離残留塩素

自動水質測定装置 ①～⑩

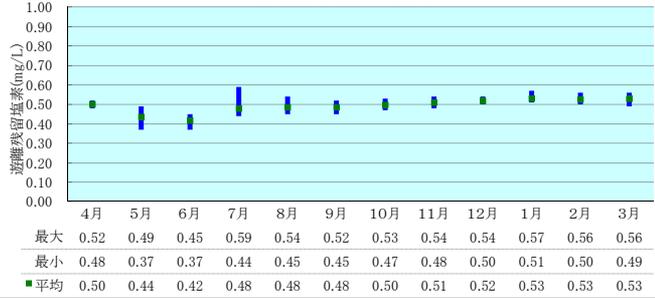


自動水質測定装置 ⑪～⑳

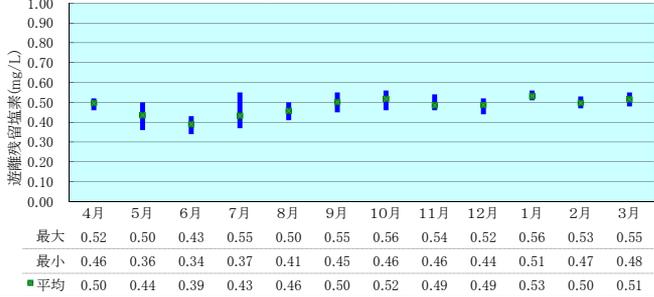
⑪ 殿町老人いこいの家



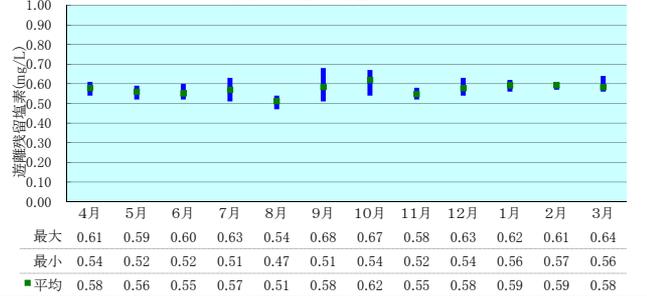
⑫ 麻生市民館岡上分館



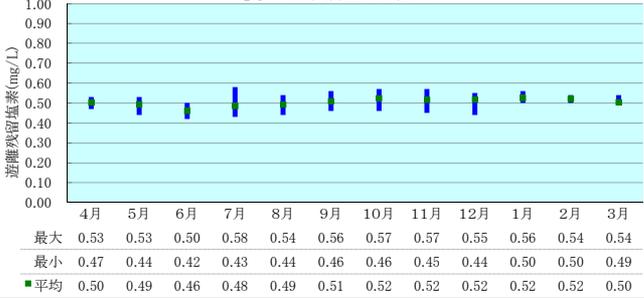
⑬ 百合丘こども文化センター



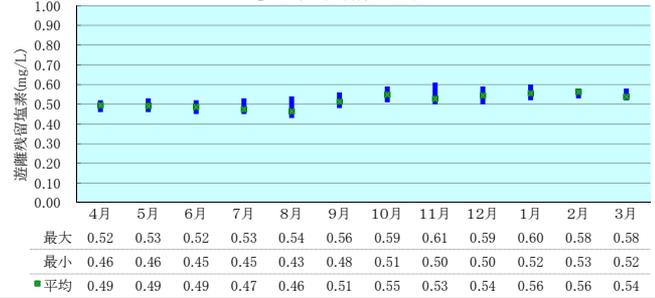
⑭ 上下水道局長尾加圧ポンプ所



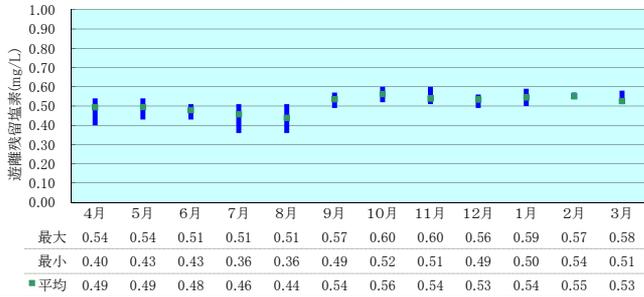
⑮ 多摩区役所道路公園センター



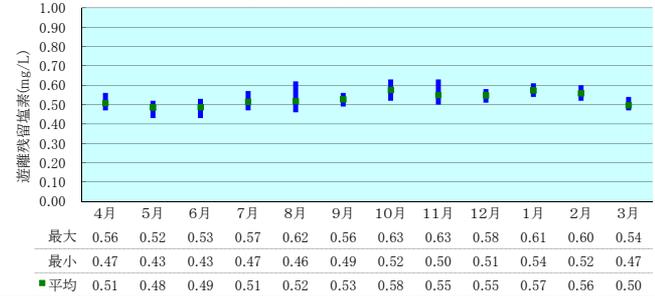
⑯ 川崎市役所第二庁舎



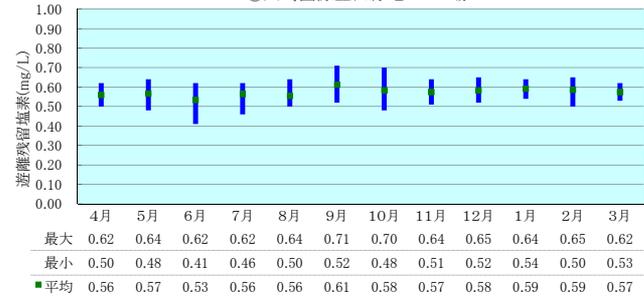
⑰ 上下水道局京町ポンプ所



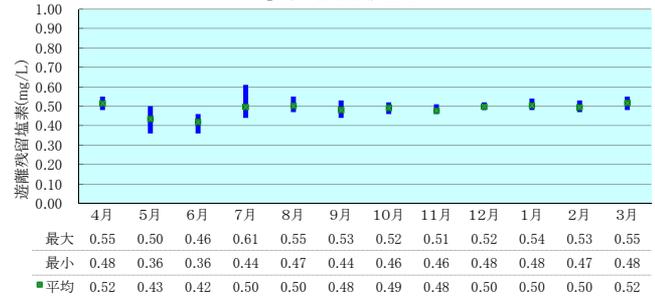
⑱ 上下水道局加瀬水処理センター



⑲ 川崎国際生田緑地ゴルフ場

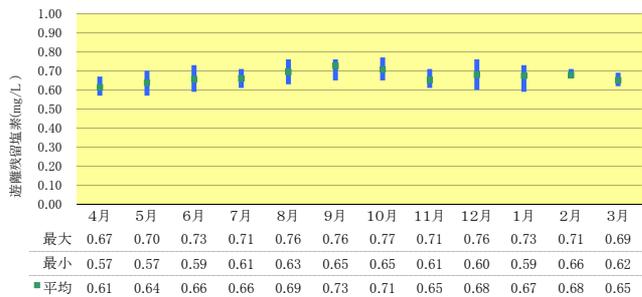


⑳ 新百合丘西調整池

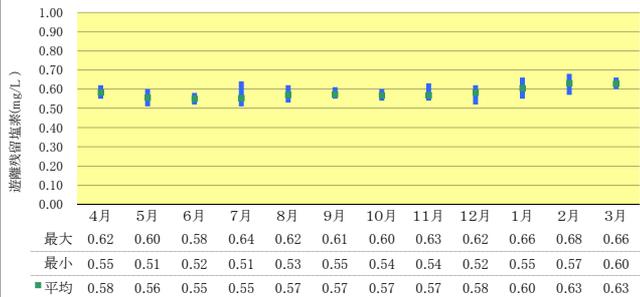


配水池

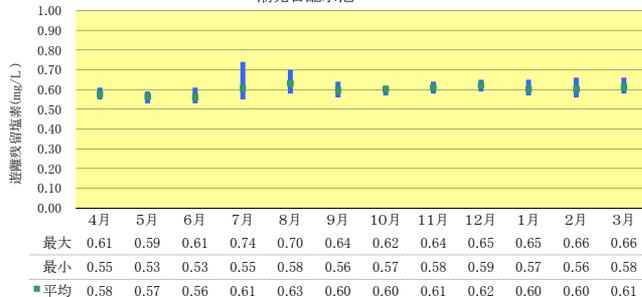
長沢浄水場



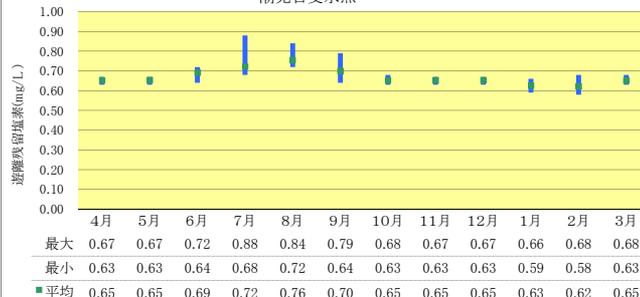
生田配水池



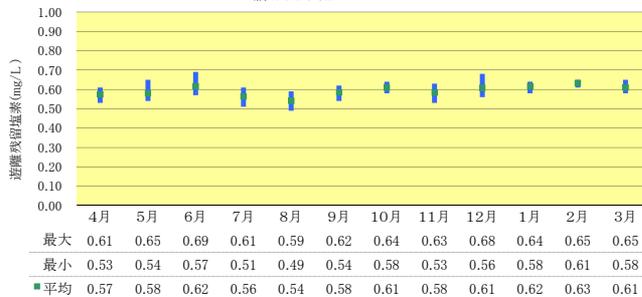
潮見台配水池



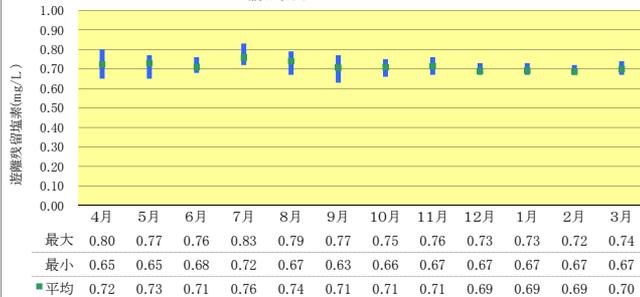
潮見台受水点



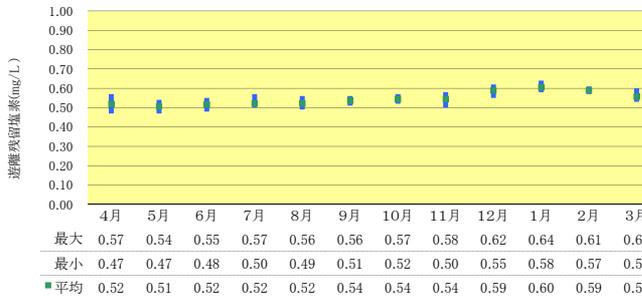
鷺沼配水池



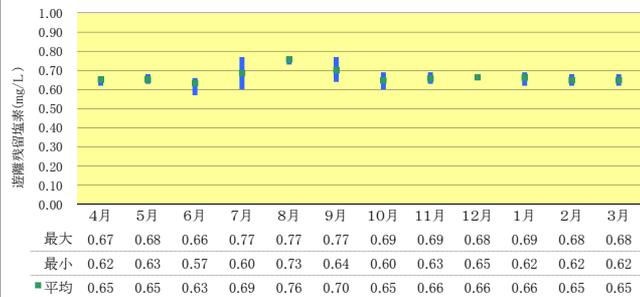
鷺沼受水点



末吉配水池



末吉受水点



6 給水栓水の水質相談概況

(1) 相談の概要

水質相談件数は、匿名での相談を除いて、25年度214件、26年度177件、27年度208件に対し、28年度は247件であった。過去3年間の平均200件と比較して、やや増加した。匿名での相談については17件であった。

水道水質課が第1次受付した件数(比率)は、25年度95件(43%)、26年度100件(57%)、27年度96件(46%)、28年度は143件(58%)と推移している。第2次受付した件数(比率)は、お客さまセンターからは74件(30%)、サービス推進課からは7件(2.8%)、管工事組合からは14件(5.7%)、局内からは9件(3.6%)であった。

依頼者宅での現地調査を実施することになった件数は112件(水質相談件数の45%)であり、そのうち試料を持ち帰って水質検査または異物検査を行った件数は44件(水質相談件数の18%)で、現地調査を行った件数のうち39%であった。そのうち、不適合と判定された事例は次の2件であった。

1件目は、水源である相模湖で増殖している藻類に一因があると推定された、水道水の臭気異常であり、第1報が入ったのは5月23日で、6月1日に収束した。水道水質課が対応した件数(お客さまセンターが一次受付した案件を含む)は33件で、お客さまセンターで対応を完了させた件数は12件であった。5月26日、他の水道事業体に問い合わせたところ、相模湖の水を原水として処理している浄水場の系統(横浜市西谷浄水場、東京都長沢浄水場など)では、川崎市ほどではないが同様の相談が増加していることが分かった。お客さまが感じられた臭気異常については、薬品臭や樹脂臭のほか、ガスのような臭い、アスファルトの焼けたような臭いなど、種類は様々であった。長沢浄水場では5月23日から6月13日の期間中、粉末活性炭を3~10mg/L注入することで対処した。

2件目は、中原区西加瀬(一戸建て)での事例で、給水栓から多数の異物が流出するというものだった。依頼者が事前に、台所及び屋外給水栓で採取した試料について異物調査を行ったところ、台所給水栓で採取した試料からは異物は確認できなかったが、屋外給水栓で採取した試料からは鉄さびやスケールに加え、多数の繊維状の異物のほか、透明な褐色の異物を確認した。水道水質課の調査員により、依頼者宅の屋外給水栓で採取した試料について異物調査を行ったところ、依頼者が採取した試料と比べると異物の数は少なかったが、同様の繊維状の異物を確認した。次に、FT-IR分析装置により異物の成分分析を行った結果、繊維状の異物と褐色の異物の両方とも、セルロース系であることが判明した。これらの異物が依頼者宅だけで流出したことについては、テフロン製のシーリングテープが登場するまでは麻紐が用いられていたこと、配水管からの給水幹線の引き込み管に鉛製給水管(昭和48年布設)が使用されていること、この給水幹線を使用しているのは依頼者宅だけであること等から、鉛製給水管のシーリングに麻紐が使用されており、異物の発生源になっている可能性がある。

相談案件毎の月別の水質相談件数を(3)アの図表に示す。相談案件毎の比率(昨年度)は、「異物」20%(20%)、「臭気・味」32%(19%)、「濁り・色」16%(20%)、「その他」32%(41%)であった。昨年度の実績と比較すると、5月下旬に発生した臭気異常の影響によ

り「臭気」の比率が大幅に増加し、「濁り・色」及び「その他」の比率が減少した。「その他」については水質異常に起因しない相談案件であり、内訳としては「水質不安」9.3%(13%)、「着色物」5.3%(5.8%)、「鉛製給水管」2.8%(2.9%)、「水質データ」5.7%(6.7%)、その他は9.3%(13%)だった。その他の案件で最も件数が多かったのは、昨年度と同じく水質不安の23件(27件)であり、水質が不安で飲めない、水道水を飲んだために体調が悪くなる等の相談内容であった。昨年度よりも相談件数は若干減少したが、全ての相談案件の中で10%近い割合を占めていることから、残念だが水道水の水質に対して不安を抱いている方が多いことが分かる。

また、相談件数を4月から四半期別に分けて比較すると、比率(昨年度)はそれぞれ4-6月で29%(24%)、7-9月で28%(28%)、10-12月で23%(25%)、1-3月で21%(23%)であり、ここでも5月下旬に発生した臭気異常の関係で、4-6月の比率が上がった。

なお、匿名での相談17件の内訳は、「臭気・味」3件、「濁り・色」2件、「その他」12件(水質データ5件、水質不安4件、分類外3件)だった。

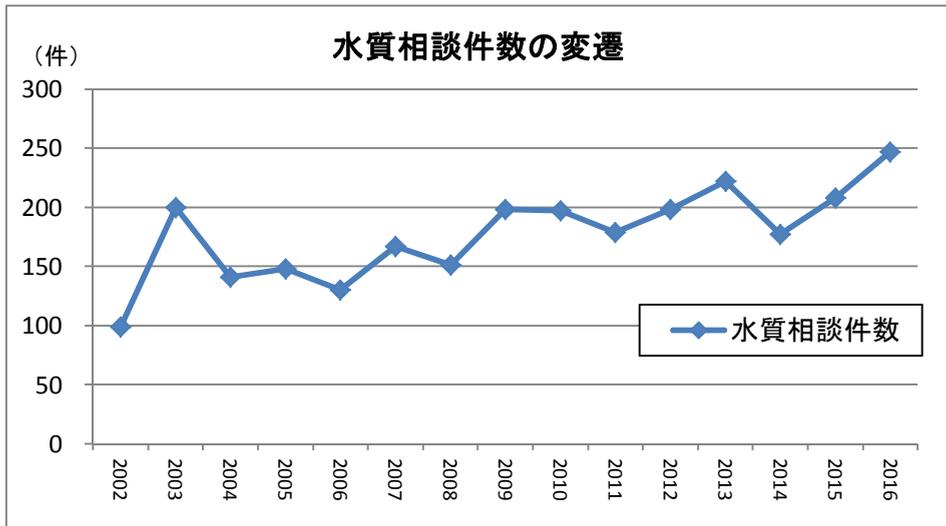
相談案件毎の現地調査率を(3)イの図表に示す。相談件数のうち、現地調査を実施した件数の割合を示したものだが、異物67%、その他(鉛製給水管)57%、その他(着色物)54%の順で高い結果となった。

異物の現地調査率が高いのは、実際に異物を確認しないと正確な判定が出来ないことに加え、給水装置等の調査を行わないと異物の発生源が分からないためである。

各行政区の月別の水質相談件数を(3)ウの図表に示す。最も相談件数が多かったのは昨年度と同じく中原区(40件)であり、最も少なかったのは幸区(26件)だった。

各行政区の1万世帯数あたりの相談件数を(3)エの表に示す。川崎市全体では3.5件(昨年度3.0件)、川崎区3.4件(2.2件)、幸区3.4件(2.4件)、中原区3.2件(3.2件)、高津区2.9件(3.2件)、宮前区4.1件(3.5件)、多摩区3.5件(2.6件)、麻生区4.0件(3.0件)となっている。1万世帯数あたりの相談件数では、最も多かったのが昨年度と同じく宮前区であり、最も少ないのが高津区という結果になった。

次に、過去15年間の相談件数の変遷を示した。平成14(2002)年度には100件だった相談件数が、平成21(2009)年度には倍増し、その後は200件前後で推移している。過去には、営業所工事系の廃止(平成18年4月)、修繕センターの発足と廃止、お客さまセンターの発足(平成25年1月)など、水質相談業務に係る変更があったが、相談件数は増加傾向にある。なお、平成15(2003)年度の増加は、鉛製給水管の広報によるものである。



(2) 相談内容

ア 異物

蛇口から流出した異物に関する問い合わせ件数（比率）は、49 件(20%)であった。前年度も 42 件（20%）と多く、平成 26 年度は 46 件（26%）、平成 25 年度は 37 件（17%）と、高い比率で推移している。

訪問先での調査では、必要に応じてメーター部でのドレインを行うなど、川崎市管工事業協同組合が派遣した業務受託者または配水工事事務所と連携して対応を行った。

本件の主な原因は次のとおりであった。

- ① シングルレバー混合水栓のブレードホースやフレキシブルホースの劣化による、緑色がかかった白いゴムの流出
- ② パッキンの劣化による黒色のゴムの流出
- ③ 給水管の劣化による鉄さびの流出
- ④ スケールや砲金の流出

イ 臭気・味

臭気・味に関する問い合わせ件数（比率）は 78 件（32%）であり、昨年度の 39 件（19%）から大幅に増加した。

訪問先では、依頼者と共に臭気や味について検査を行ったが、前述の水源の水質に起因する臭気異常を除いては問題はなかった。しかし、臭気や味の感じ方は個人差があり、説明に苦慮することが多い。

本件の主な相談内容は次のとおりであった。

- ① 塩素臭、薬品臭、異臭がする
- ② 下水臭がする（原因は排水口由来の下水臭）
- ③ 給水管の養生不足により、樹脂臭がする
- ④ 味がまずい、おいしくない

ウ 濁り・色

濁り・色に関する問い合わせ件数（比率）は40件(16%)であり、昨年度の41件（20%）から大きな変動はなかった。

本件の主な相談内容は次のとおりであった。

- ① 給水管等の劣化が原因による赤水
- ② 配水管の断水工事による赤水
- ③ 浴槽にためた水が青色や緑色に見える
- ④ 空気の混入による水の白濁

エ その他

その他の案件は80件（32%）で、主な内容は次のとおりである。

○水質不安：23件（9.3%）

- ① 水道水に触れるとピリピリした感じがして、肌荒れが酷くなった
- ② 水道水を飲んだら体調が悪くなった
- ③ 水道水を飲んでも健康に影響はないか

○着色物：13件（5.3%）

- ① 浴槽に青い着色物が付く
- ② 浴槽に赤い斑点が付く
- ③ 台所の水周りや食器類に白い物質が付着して取れない
- ④ 蛇口の先やストレーナーにヘドロのようなものが付着する

○鉛製給水管：7件（2.8%）

問い合わせ7件のうち、採水検査は4件行った。流水、15分滞留水ともに、水質基準を超えるものはなかった。

○水質データ請求：14件（5.7%）

水質データの照会（残留塩素、pH値、総硬度等）

○上記以外：23件（9.3%）

- ① 水道水の水源、配水系統について
- ② 受水槽の管理方法（点検、残留塩素の測定頻度）について
- ③ 水道水の保管可能日数について
- ④ 消防用井戸を非常災害用井戸にしたいが、どのような水質検査が必要か
- ⑤ 宅内で不明水が発生しているが、漏水か湧水か判断できない

オ 工業用水

給水栓水に関する相談ではないため、統計には含まれていないが、工業用水の水質に関する問い合わせは7件あった。全て給水工場からの問い合わせであり、水質データに関するものが4件、浄水場での浄水処理に関するものが3件であった。

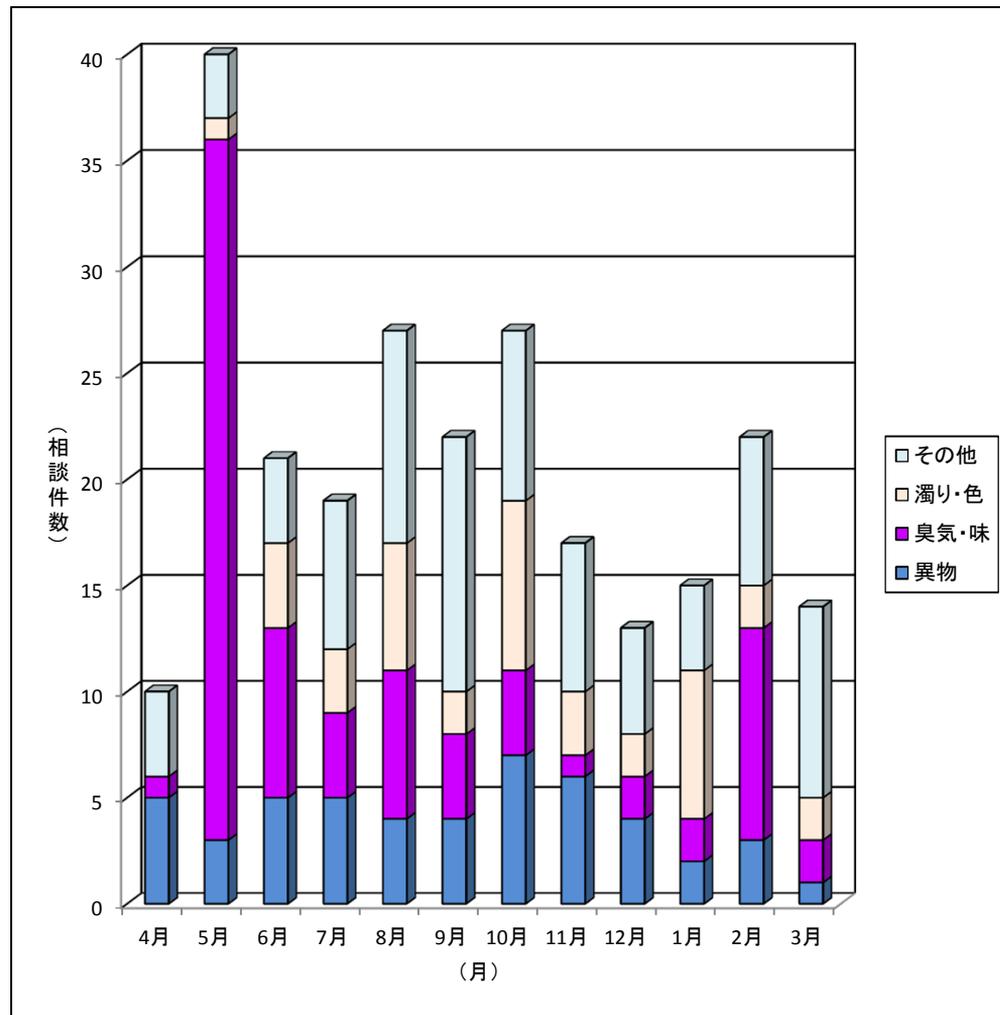
安全でおいしい水に対するお客さまのニーズがあり、水道水に対する関心や安全性に注目が集まっていることから、水道水に不安を感じて問い合わせされる方が増えてきている。現地調査を行うことで、水道水に対する不安感を取り除き安心して利用していただくよう対応していく必要がある。

(3) 水質相談統計

ア 相談案件毎の月別の水質相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率(%)
異物	5	3	5	5	4	4	7	6	4	2	3	1	49	20%
臭気・味	1	33	8	4	7	4	4	1	2	2	10	2	78	32%
濁り・色	0	1	4	3	6	2	8	3	2	7	2	2	40	16%
その他	4	3	4	7	10	12	8	7	5	4	7	9	80	32%
(以下、その他の内訳)														
水質不安	2	2	0	1	4	3	1	1	2	2	3	2	23	9.3%
着色物	1	0	1	3	0	2	1	2	1	0	0	2	13	5.3%
鉛製給水管	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	2	0	7	2.8%
水質データ	0	1	0	2	3	1	3	0	0	1	1	2	14	5.7%
上記以外	1	0	1	1	2	5	3	4	1	1	1	3	23	9.3%
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率(%)
月間件数	10	40	21	19	27	22	27	17	13	15	22	14	247	100%
四半期件数	71			68			57			51				
比率%	29%			28%			23%			21%				

* 相談件数には匿名の相談は含まない



エ 各行政区の1万世帯当たりの水質相談件数

	相談件数	世帯数 (H28.4.1時点)	相談件数 (1万世帯当たり)
川崎区	38	111,056	3.4
幸区	26	75,980	3.4
中原区	40	124,572	3.2
高津区	32	108,838	2.9
宮前区	39	95,493	4.1
多摩区	38	107,319	3.5
麻生区	30	74,694	4.0

7 通水前水質検査・浄水管理棟受水槽の水質検査及び漏水の水質調査

通水前の水質検査 1

工事内容	宮崎配水塔更新における仮設送配水管工事 洗浄作業に伴う水質検査		
作業日時	平成28年4月11日		
洗浄区間	仮設送配水管		
採水場所 項目	AV-A	AV-B	AV-C
採水時刻	10:25	10:45	11:00
気温	14.0		
水温	14.2	13.7	13.6
pH 値	7.4	7.3	7.3
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.53	0.54	0.53
沈澱物	なし	なし	なし
浮遊物	なし	なし	なし
電気伝導率	15.6	16.2	16.2
判定	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する

通水前の水質検査 2

工事内容	宮崎配水塔更新における仮設配水塔 充水作業に伴う水質検査	
作業日時	平成28年4月12日	
洗浄区間		
採水場所 項目	仮設配水塔	
採水時刻	13:45	
気温	13.2	
水温	12.9	
pH 値	7.4	
味	異常なし	
臭気	異常なし	
色度	1未満	
濁度	0.2未満	
遊離残留塩素	0.55	
沈澱物	なし	
浮遊物	なし	
電気伝導率	15.9	
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 3

工事内容	1号配水本管900mm既設管内配管工事に伴う 1号配水本管1000mm仮復旧のための水質検査	
作業日時	平成28年6月1日	
洗浄区間	1号配水本管～北見方配水管	
採水場所 項目	北見方配水管 AV-6	
採水時刻	10:30	11:00
気温	24.0	-
水温	19.5	19.6
pH 値	7.4	7.3
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.35	0.46
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	16.8	17.4
判定		水質基準等に適合する

通水前の水質検査 4

工事内容	生田浄水場内P4バルブ漏水修理に伴う 4号送水管断水復旧に伴う水質検査	
作業日時	平成28年6月16日	
洗浄区間	4号送水管1000mm 小田急本管弁(No.2)～3方弁(No.3)	
採水場所 項目	AV-3	
採水時刻	15:40	16:10
気温	23.4	-
水温	19.9	19.7
pH 値	7.6	7.6
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.55	0.55
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	16.6	16.6
判定		水質基準等に適合する

通水前の水質検査 5

工事内容	江ヶ崎マイクロ発電機・再設置後の 洗浄作業に伴う水質検査	
作業日時	平成28年8月17日	
洗浄区間	マイクロ発電機 上流側及び下流側	
採水場所 項目	発電設備 エアコック	
採水時刻	10:05	10:35
気温	32.1	-
水温	24.2	24.0
pH 値	7.4	7.5
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.63	0.58
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	17.7	17.6
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 6

工事内容	1号配水本管900mm既設管内配管工事に伴う 1号配水本管1000mm仮復旧のための水質検査	
作業日時	平成28年9月15日	
洗浄区間	注入点 溝口2～上流側仮閉塞蓋	
採水場所 項目	北見方配水管 AV-6	
採水時刻	14:20	14:50
気温	26.5	-
水温	22.8	22.7
pH 値	7.3	7.2
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.47	0.49
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	15.2	14.6
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 7

工事内容	観音2丁目配水管布設替工事による 2号配水本管断水後の復旧に伴う水質検査	
作業日時	平成28年9月15日	
洗浄区間	藤崎本管弁～塩浜本管弁	
採水場所 項目	AV-D	
採水時刻	2:00	2:50
気温	24.0	-
水温	21.4	21.2
pH 値	7.3	7.3
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.56	0.55
沈澱物	数粒	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	15.0	15.1
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 8

工事内容	観音2丁目配水管布設替工事による 2号配水本管断水後の復旧に伴う水質検査	
作業日時	平成28年10月6～7日	
洗浄区間	藤崎本管弁～塩浜本管弁	
採水場所 項目	AV-D	
採水時刻	23:50	0:20
気温	23.6	22.9
水温	19.9	19.6
pH 値	7.5	7.5
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.54	0.54
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	15.2	15.1
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 9

工事内容	鷺沼水車発電機・再設置後の 洗浄作業に伴う水質検査	
作業日時	平成28年10月27日	
洗浄区間	水車発電機 上流側及び下流側	
採水場所 項目	発電設備 エアコック	
採水時刻	11:05	11:30
気温	21.4	-
水温	16.4	16.3
pH 値	7.4	7.4
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.64	0.64
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	15.5	15.4
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 10

工事内容	1号配水本管900mm既設管内配管工事に伴う 1号配水本管1000mm復旧のための水質検査	
作業日時	平成28年11月16日	
洗浄区間	注入点 溝口2～暫定注入点 枝-1配-7(小杉側)	
採水場所 項目	北見方配水管 AV-6	
採水時刻	14:50	15:20
気温	16.0	-
水温	15.1	15.2
pH 値	7.2	7.3
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.57	0.59
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	17.6	17.4
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 11

工事内容	1号配水本管900mm既設管内配管工事に伴う 1号配水本管1000mm復旧のための水質検査	
作業日時	平成28年11月18日	
洗浄区間	注入点 溝口2～暫定注入点 枝-1配-7(登戸側)	
採水場所 項目	北見方配水管 AV-6	
採水時刻	10:15	10:45
気温	12.5	-
水温	16.2	15.6
pH 値	7.4	7.4
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.46	0.48
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	18.2	17.4
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 12

工事内容	末吉配水池1号配水池給水開始に伴う水質検査		
作業日時	平成29年1月20日		
洗浄区間	1号送水管、2号配水本管、 企業団連絡流出管洗浄作業		
採水場所 項目	新AV-A (1号送水管)	新AV-C (企業団)	新AV-G (2号配水本管)
採水時刻	15:05	14:50	13:45
気温	4.5		
水温	8.0	9.0	7.8
pH 値	7.4	7.3	7.4
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.61	0.57	0.54
沈澱物	あり	あり	なし
浮遊物	なし	なし	なし
判定			

通水前の水質検査 13

工事内容	末吉配水池1号配水池給水開始前作業に伴う水質検査			
作業日時	平成29年1月25日			
洗浄区間				
項目 \ 採水場所	南側 採水ポンプ	南側 表面	北側 採水ポンプ	北側 表面
採水時刻	15:35	15:50	16:05	16:00
気温	8.0			
水温	8.5	7.1	10.9	7.7
pH 値	7.6	7.5	7.7	7.7
遊離残留塩素	5.7	2.9	5.6	5.5
判定				

通水前の水質検査 14

工事内容	末吉配水池1号配水池給水開始前作業に伴う水質検査			
作業日時	平成29年1月26日			
洗浄区間				
項目 \ 採水場所	南側 採水ポンプ	南側 表面	北側 採水ポンプ	北側 表面
採水時刻	15:00	15:10	15:30	15:20
気温	9.0			
水温	8.5	7.9	9.7	7.9
pH 値	7.5	7.7	7.6	7.9
遊離残留塩素	3.8	5.1	5.0	5.5
判定				

通水前の水質検査 15

工事内容	末吉配水池1号配水池給水開始前作業に伴う水質検査			
作業日時	平成29年1月27日			
洗浄区間				
項目 \ 採水場所	南側 採水ポンプ	南側 表面	北側 採水ポンプ	北側 表面
採水時刻	15:05	15:10	15:30	15:20
気温	14.6			
水温	12.1	7.8	10.1	8.2
pH 値	7.7	7.7	7.7	7.8
遊離残留塩素	4.9	5.8	5.5	5.9
判定				

通水前の水質検査 16

工事内容	末吉配水池1号配水池給水開始前作業に伴う水質検査			
作業日時	平成29年1月30日			
洗浄区間				
項目 \ 採水場所	南側 採水ポンプ	南側 表面	北側 採水ポンプ	北側 表面
採水時刻	9:50	10:00	10:10	10:15
気温	16.0			
水温	8.9	9.8	9.9	8.3
pH 値	7.8	7.7	7.8	7.8
臭 気(脱塩素)	なし	なし	なし	なし
遊離残留塩素	4.9	5.2	5.4	5.7
判定				

通水前の水質検査 17

工事内容	4号送水管1200～700mm布設替工事に伴う 上水4号送水管1000mm復旧のための水質検査	
作業日時	平成29年2月6日	
洗浄区間	生田配水池 上水4送着水弁 ～ 3方弁	
採水場所 項目	AV-4	
採水時刻	14:35	15:10
気温	12.4	-
水温	11.4	10.8
pH 値	7.3	7.3
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.56	0.59
沈澱物	数粒	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	17.7	17.8
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 18

工事内容	4号送水管1200～700mm布設替工事に伴う 上水4号送水管1000mm復旧のための水質検査	
作業日時	平成29年2月7日	
洗浄区間	3方弁 ～ 長沢浄水場 生田送水ポンプ	
採水場所 項目	AV-4	
採水時刻	15:00	15:30
気温	9.3	-
水温	7.6	7.3
pH 値	7.3	7.3
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.61	0.61
沈澱物	数粒	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	17.1	17.4
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 19

工事内容	宮崎送水管800mm布設替に伴う 給水開始前水質検査
採水日	平成29年2月7日
採水場所	宮崎送水管800mm 排水弁
項目	
採水時刻	14:00
気温	12.5
水温	9.1
一般細菌	1未満
大腸菌	不検出
カドミウム及びその化合物	0.0001未満
水銀及びその化合物	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.001未満
鉛及びその化合物	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.001未満
六価クロム化合物	0.001未満
亜硝酸態窒素	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1.0
フッ素及びその化合物	0.09
ホウ素及びその化合物	0.01
四塩化炭素	0.0001未満
1,4-ジオキサン	0.0005未満
シス-1,2-ジクロロエチレン 及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.0002未満
ジクロロメタン	0.0001未満
テトラクロロエチレン	0.0001未満
トリクロロエチレン	0.0001未満
ベンゼン	0.0001未満
塩素酸	0.01
クロロ酢酸	0.001未満
クロロホルム	0.0023
ジクロロ酢酸	0.002
ジブromokロロメタン	0.0005
臭素酸	0.001未満
総トリハロメタン	0.0043
トリクロロ酢酸	0.003
ブromोजクロロメタン	0.0015
ブromホルム	0.0001未満
ホルムアルデヒド	0.001未満
亜鉛及びその化合物	0.005未満
アルミニウム及びその化合物	0.020
鉄及びその化合物	0.001
銅及びその化合物	0.001
ナトリウム及びその化合物	8.4
マンガン及びその化合物	0.001
塩化物イオン	7.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	63
蒸発残留物	110
陰イオン界面活性剤	0.005未満
ジェオスミン	0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.005未満
フェノール類	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.3
pH値	7.5
味	異常なし
臭気	異常なし
色度	0.5未満
濁度	0.2未満
判定	水道水の水質基準に適合する

工事内容		末吉配水池(新設1号配水池)給水開始前水質検査		
採水日		平成29年2月28日		
項目	採水場所	新AV-A	新AV-C	配水池水
	採水時刻		10:30	10:50
気温		9.6	8.0	11.6
水温		9.6	10.6	10.6
一般細菌		1未満	1未満	1未満
大腸菌		不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
水銀及びその化合物		0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
亜硝酸態窒素		0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン		0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素		1.0	1.0	1.0
フッ素及びその化合物		0.11	0.10	0.11
ホウ素及びその化合物		0.01	0.01	0.01
四塩化炭素		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
1,4-ジオキサン		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
シス-1,2-ジクロロエチレン		0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
及びトランス-1,2-ジクロロエチレン		0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
ジクロロメタン		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
テトラクロロエチレン		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
トリクロロエチレン		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ベンゼン		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
塩素酸		0.01未満	0.01	0.01未満
クロロ酢酸		0.001未満	0.001未満	0.001未満
クロロホルム		0.0023	0.0036	0.0045
ジクロロ酢酸		0.002	0.003	0.003
ジブromクロロメタン		0.0005	0.0008	0.0007
臭素酸		0.001未満	0.001未満	0.001未満
総トリハロメタン		0.0042	0.0067	0.0076
トリクロロ酢酸		0.002	0.003	0.004
ブromジクロロメタン		0.0014	0.0023	0.0024
ブromホルム		0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
ホルムアルデヒド		0.001未満	0.001未満	0.001未満
亜鉛及びその化合物		0.005未満	0.005未満	0.005未満
アルミニウム及びその化合物		0.018	0.019	0.018
鉄及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
銅及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
ナトリウム及びその化合物		9.1	8.8	9.1
マンガン及びその化合物		0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩化物イオン		8.7	8.2	8.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		63	64	63
蒸発残留物		120	130	120
陰イオン界面活性剤		0.005未満	0.005未満	0.005未満
ジェオスミン		0.000001	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール		0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
非イオン界面活性剤		0.005未満	0.005未満	0.005未満
フェノール類		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)		0.4	0.4	0.4
pH値		7.2	7.2	7.4
味		異常なし	異常なし	異常なし
臭気		異常なし	異常なし	異常なし
色度		0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度		0.2未満	0.2未満	0.2未満
判定		水道水の水質基準に適合する	水道水の水質基準に適合する	水道水の水質基準に適合する

通水前の水質検査 21

工事内容	宮崎送水管800mm～250mm布設替工事に伴う 宮崎送水管800mm復旧作業	
作業日時	平成29年3月8日	
洗浄区間	宮崎送水管800mm	
採水場所 項目	宮崎送水管 排水弁	
採水時刻	13:40	14:00
気温	10.6	-
水温	11.0	10.4
pH 値	7.4	7.4
味	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.59	0.59
沈澱物	なし	なし
浮遊物	なし	なし
電気伝導率	17.8	18.0
判定	水質基準等に適合する	

通水前の水質検査 22

工事内容	末吉1号配水池更新工事に伴う 1号配水池、企業団連絡流出管及び2号配水本管復旧に係る水質検査				
作業日時	平成29年3月29日				
洗浄区間					
採水場所 項目	企業団連絡流入出管 新AV-C	1号送水管 新AV-A	2号配水本管 新AV-G	1号配水池 北側	1号配水池 南側
採水時刻	10:50	11:20	13:10	13:35	13:55
気温	13.7				
水温	11.3	10.8	11.4	11.8	11.6
pH 値	7.3	7.2	7.3	7.4	7.3
味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.56	0.54	0.50	0.46	0.51
沈澱物	なし	なし	なし	なし	なし
浮遊物	なし	なし	なし	なし	なし
電気伝導率	17.5	17.5	16.5	15.9	17.7
判定	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する

浄水管理棟受水槽の水質検査

工事内容	浄水管理棟受水槽清掃後の水質検査		
作業日時	平成29年2月13日		
採水場所 項目	受水槽 No.1	受水槽 No.2	4階培養室 給水栓
採水時刻	15:00	15:10	15:30
水温	9.9	9.1	9.6
一般細菌	1未満	1未満	1未満
大腸菌	不検出	不検出	不検出
pH 値	7.3	7.3	7.3
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度	0.2未満	0.2未満	0.2未満
遊離残留塩素	0.47	0.50	0.45
沈澱物	なし	なし	なし
浮遊物	なし	なし	なし
電気伝導率	17.9	17.2	17.8
判定	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する	水質基準等に 適合する

漏水の水質調査

調査年月日	依頼者	漏水場所	判定
平成28年4月26日	第3配水工事事務所	多摩区長沢	理化学試験の結果から、水道水の可能性は低いと判断できる。
平成28年8月1日	第3配水工事事務所	麻生区万福寺	理化学試験の結果から、水道水の可能性は低いと判断できる。
平成28年8月24日	第2配水工事事務所	多摩区長沢	理化学試験の結果から、水道水の可能性は低いと判断できる。
平成28年10月12日	第3配水工事事務所	多摩区南生田	理化学試験の結果から、水道水の可能性は高いと判断できる。
平成28年10月18日	水道施設管理課	町田市能ヶ谷	理化学試験の結果から、ずい道からの原水の可能性は低いと判断できる。
平成28年12月13日	第3配水工事事務所	多摩区宿河原	理化学試験の結果から、水道水の可能性は低いと判断できる。
平成28年12月13日	第3配水工事事務所	多摩区长尾	理化学試験の結果から、水道水の可能性は低いと判断できる。
平成29年1月23日	第3配水工事事務所	麻生区上麻生	理化学試験の結果から、水道水の可能性は高いと判断できる。
平成29年2月14日	施設整備課	多摩区生田	理化学試験の結果から、水道水の可能性は低いと判断できる。
平成29年2月23日	第3配水工事事務所	多摩区登戸	理化学試験の結果から、水道水の可能性は高いと判断できる。

第 2 章 工業用水道

I 水 源

1 多摩川水系

- (1) 水源概要図と調査地点
- (2) 水源の水質管理概況
- (3) 水質試験結果



(2) 水源の水質管理概況

図-1にアンモニア態窒素、有機物（全有機炭素（TOC）の量）、濁度の経月変化を示す。河川の水質は概ね降水量に伴って変動するが、平成28年度は渇水期である11月から3月にかけて、下流にある上河原堰の測定値が高くなる現象があり、河川工事の影響と考えられた。

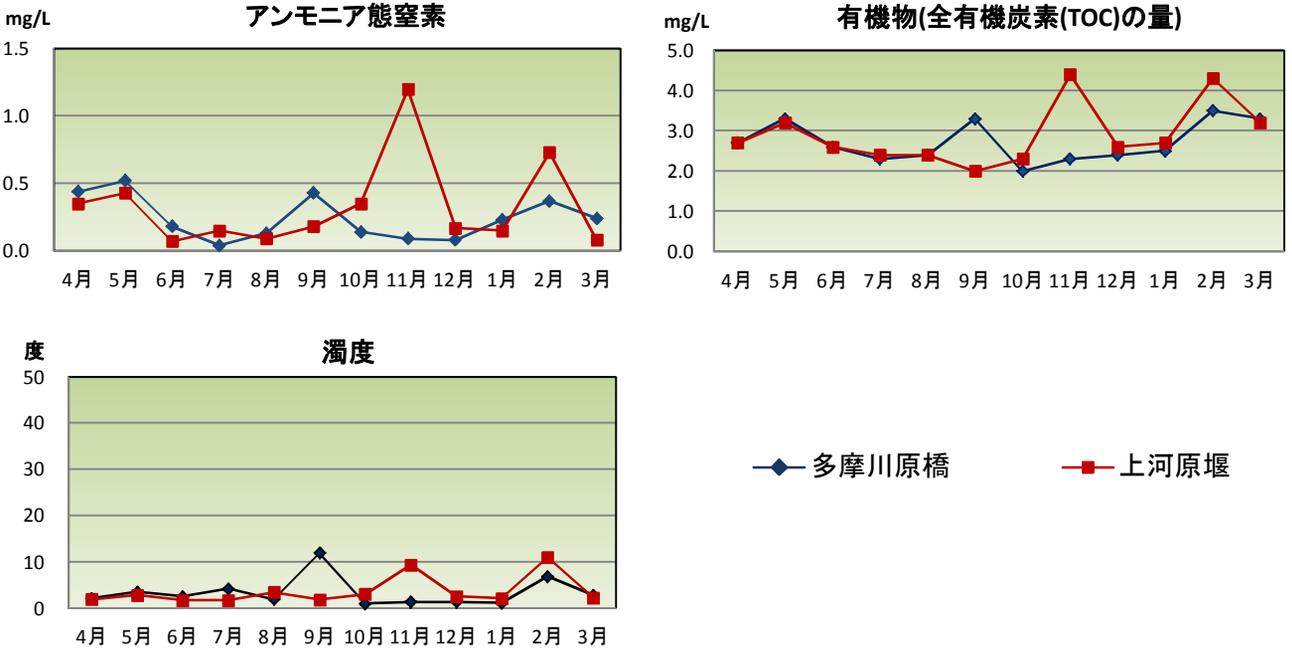


図-1 アンモニア態窒素、有機物及び濁度の経月変化

また平成19年から10年間の亜硝酸態窒素、有機物、BOD（生物化学的酸素要求量）及び電気伝導率の年間平均値の推移を図-2に示す。有機物は、平成24年度よりKMnO₄消費量から全有機炭素（TOC）の量に変更した。BOD項目以外は、10年間の推移に大きな変化はなかった。

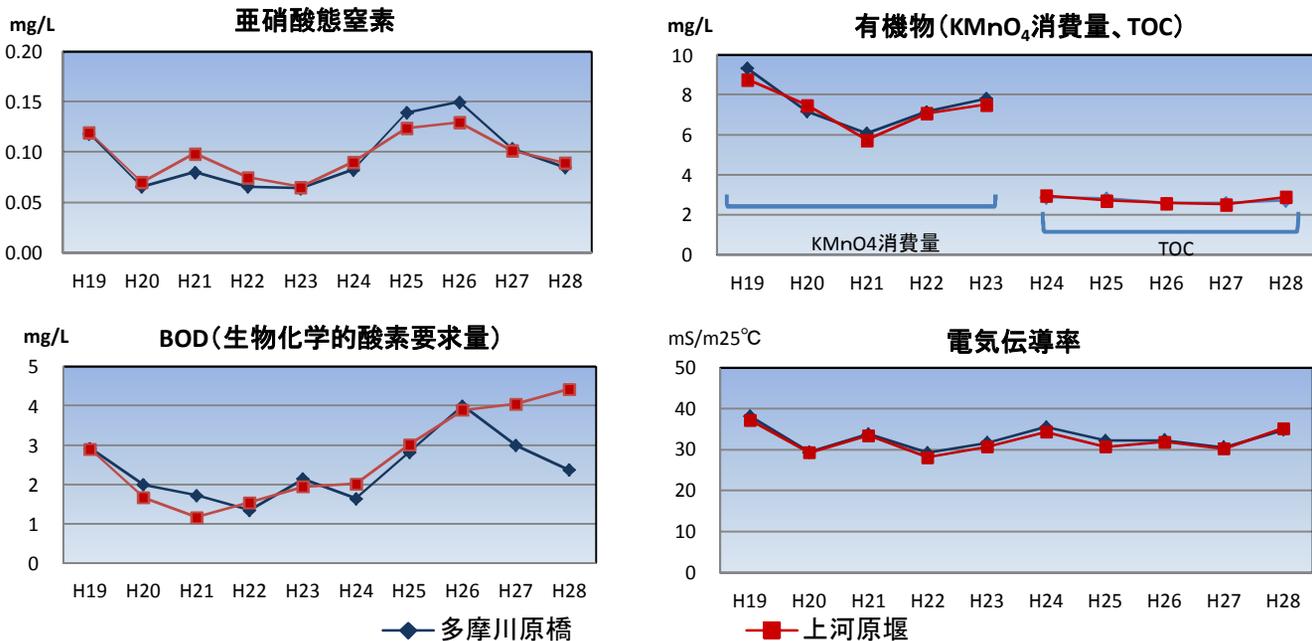


図-2 亜硝酸態窒素、有機物、BOD及び電気伝導率の経年変化

(3) 水質試験結果

多摩川原橋（調査地点①）

採水年月日	平成28年										平成29年			最大	最小	平均
	4月19日	5月24日	6月21日	7月19日	8月16日	9月13日	10月18日	11月15日	12月13日	1月24日	2月21日	3月21日				
採水時刻	9:25	9:25	9:45	9:30	9:30	9:35	9:30	9:35	9:30	9:30	9:40	9:30	—	—	—	
水温	18.2	22.6	23.3	25.8	26.6	22.5	20.8	17.7	13.1	9.8	11.4	14.3	26.6	9.8	18.8	
濁度	2.2	3.6	2.6	4.3	2.0	12	1.1	1.4	1.4	1.2	6.9	2.9	12	1.1	3.5	
pH値	7.6	7.5	7.4	7.7	7.5	7.4	7.5	7.4	7.5	7.4	7.3	7.3	7.7	7.3	7.5	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	76	84	76	78	85	64	75	79	82	83	75	82	85	64	78	
塩素イオン(塩化物イオン)	38	45	41	35	40	18	31	31	40	47	36	52	52	18	38	
鉄及びその化合物	0.10	0.15	0.08	0.10	0.11	1.8	0.06	0.07	0.05未満	0.08	0.23	0.14	1.8	0.05未満	0.24	
亜硝酸態窒素	0.13	0.20	0.040	0.023	0.055	0.077	0.089	0.042	0.067	0.093	0.084	0.12	0.20	0.023	0.085	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	2.7	3.3	2.6	2.3	2.4	3.3	2.0	2.3	2.4	2.5	3.5	3.3	3.5	2.0	2.7	
アンモニア態窒素	0.44	0.52	0.18	0.04	0.13	0.43	0.14	0.09	0.08	0.23	0.37	0.24	0.52	0.04	0.24	
生物化学的酸素要求量(BOD)		1.7			1.1			1.5			5.2		5.2	1.1	2.4	
総アルカリ度	53	58	53	54	58	47	49	51	53	50	46	53	58	46	52	
溶存酸素		7.3			7.7			8.2			9.9		9.9	7.3	8.3	
酸素飽和百分率		87			97			89			94		97	87	92	
電気伝導率	35.4	39.6	36.9	33.8	36.4	22.1	31.2	32.5	35.6	40.0	32.3	42.5	42.5	22.1	34.9	
硝酸態窒素	4.3	4.5	4.8	4.0	4.0	2.6	4.6	5.0	5.3	6.1	5.2	5.8	6.1	2.6	4.7	

上河原堰（調査地点②）

採水年月日	平成28年										平成29年			最大	最小	平均
	4月19日	5月24日	6月21日	7月19日	8月16日	9月13日	10月18日	11月15日	12月13日	1月24日	2月21日	3月21日				
前日天候	雨	晴	晴	晴	晴	曇	雨	曇	曇	晴	雨	晴	—	—	—	
当日天候	晴	晴	雨	晴	曇	雨	晴	曇	曇	晴	晴	雨	—	—	—	
採水時刻	9:45	9:45	10:05	9:50	9:50	9:45	9:50	9:55	9:50	9:45	9:55	9:50	—	—	—	
気温	19.8	29.5	22.7	33.4	33.8	21.7	24.0	19.5	8.7	4.7	7.8	9.6	33.8	4.7	19.6	
水温	18.1	23.5	24.1	27.4	26.9	22.9	20.6	17.5	12.6	9.0	10.4	14.3	27.4	9.0	18.9	
濁度	2.0	2.9	1.8	1.8	3.5	1.9	3.1	9.4	2.6	2.2	11	2.3	11	1.8	3.7	
pH値	7.4	7.4	7.3	7.4	7.4	7.4	7.4	7.3	7.5	7.4	7.4	7.6	7.6	7.3	7.4	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	77	82	77	79	82	76	75	80	83	82	76	83	83	75	79	
塩素イオン(塩化物イオン)	37	43	39	34	41	25	27	29	38	44	34	51	51	25	37	
鉄及びその化合物	0.12	0.14	0.09	0.21	0.17	0.08	0.07	0.11	0.16	0.10	0.27	0.09	0.27	0.07	0.13	
亜硝酸態窒素	0.10	0.16	0.068	0.026	0.051	0.13	0.12	0.084	0.070	0.081	0.11	0.076	0.16	0.026	0.090	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	2.7	3.2	2.6	2.4	2.4	2.0	2.3	4.4	2.6	2.7	4.3	3.2	4.4	2.0	2.9	
アンモニア態窒素	0.35	0.43	0.07	0.15	0.09	0.18	0.35	1.2	0.17	0.15	0.73	0.08	1.2	0.07	0.33	
生物化学的酸素要求量(BOD)		3.4			1.4			5.9			7.0		7.0	1.4	4.4	
総アルカリ度	54	56	55	55	60	54	52	60	54	55	53	53	60	52	55	
溶存酸素		9.2			7.2			6.2			8.0		9.2	6.2	7.7	
酸素飽和百分率		110			91			66			74		110	66	85	
電気伝導率	35.2	38.8	36.3	33.6	37.1	27.3	30.2	32.9	35.8	39.4	33.8	42.7	42.7	27.3	35.3	
硝酸態窒素	4.2	4.4	4.6	4.1	4.2	3.7	4.2	4.1	5.0	5.7	4.7	5.8	5.8	3.7	4.6	

Ⅱ 浄水場

1 長沢浄水場

- (1) 浄水施設の水質管理概況
- (2) 水質試験結果

2 生田浄水場

- (1) さく井概要図(工業用水道)
- (2) 浄水施設の水質管理概況
- (3) 水質試験結果

1 長沢浄水場

(1) 浄水施設の水質管理概況

ア 原水

本年度、第1沈殿池の原水の混合比率は相模湖系統約84%、社家系統4%、酒匂川飯泉系統約12%、第2沈殿池の原水の混合比率は相模湖系統約20%、社家系統17%、酒匂川飯泉系統約63%であった。

第1原水で100度以上となる高濁度の発生は無く、最も濁度が上がったのは台風9号の降雨によるもので、8月23日に最高濁度57度を記録した。第1沈殿池はPAC最大注入率1.3mgAl/Lで対応した。第2原水で100度以上となった高濁度の発生は1件で、第1原水と同様に台風9号の降雨によるもので、8月23日11時に最高濁度130度となった。第2沈殿池はPAC最大注入率2.3mgAl/Lで対応した。これら以外は年間を通じて水質は安定しており、第1原水濁度は平均4.5度、第2原水濁度は平均5.1度であった。

年間のPAC注入率は第1原水が0.32~1.7mgAl/L(平均0.70mgAl/L)で注入日数は100日間であった。第2原水については0.56~2.7mgAl/L(平均0.94mgAl/L)で注入日数は182日間であった。

イ 沈澱水

(ア) 第1沈澱池水

年間において、濁度は1.7~10度(平均3.7度)、pH値は7.1~8.4(平均7.8)であった。

(イ) 第2沈澱池水

年間において、濁度は0.2~13度(平均2.0度)、pH値は7.0~8.0(平均7.6)であった。6月2日と3月24日~26日にかけて、排水処理施設から高濁度の返送水が大量に第2原水に送水された影響で、濁度が一時的に10度を超過した。

ウ 工水供給水

(ア) 第1沈澱池系

主な項目の最大値(平均値)は、濁度10度(3.7度)、pH値8.4(7.8)、カルシウム・マグネシウム等68mg/L(63mg/L)、蒸発残留物120mg/L(92mg/L)、塩素イオン7.6mg/L(5.4mg/L)、鉄イオン0.05mg/L未満(0.05mg/L未満)、水温25.9℃(16.3℃)で本市の工業用水水質目標値に水温を除いて適合していた。また、総アルカリ度は33~57mg/L(平均49mg/L)、電気伝導率は12.9~16.0mS/m25℃(平均15.0mS/m25℃)であった。

(イ) 第2沈澱池系

主な項目の最大値(平均値)は、濁度13度(2.0度)、pH値8.0(7.6)、カルシウム・マグネシウム等72mg/L(66mg/L)、蒸発残留物130mg/L(99mg/L)、塩素イオン7.4mg/L(5.9mg/L)、鉄イオン0.05mg/L未満(0.05mg/L未満)、水温27.3℃(16.7℃)で本市の工業用水水質目標値に濁度と水温を除いて適合していた。また、総アルカリ度は38~59mg/L(平均52mg/L)、電気伝導率は14.1~16.2mS/m25℃(平均15.4mS/m25℃)であった。

(2) 水質試験結果
長沢浄水場 第1原水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
気温	最大	20.7	26.0	25.7	31.1	32.4	29.3	26.0	14.3	17.3	8.1	14.9	10.0	32.4	-0.4	15.7	244
	最小	7.5	15.7	18.6	20.1	22.5	18.7	12.2	0.4	3.6	-0.4	1.5	2.5				
	平均	15.1	20.6	21.4	24.9	27.5	24.1	18.7	9.8	8.0	4.4	5.9	7.0				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
水温	最大	17.1	19.8	21.3	23.4	24.5	21.7	19.4	16.0	12.6	9.1	9.1	11.4	24.5	6.6	15.7	244
	最小	12.8	17.6	19.3	20.6	21.4	19.0	15.9	12.4	8.9	6.6	7.1	9.2				
	平均	14.6	18.7	20.1	22.3	23.3	20.6	17.9	14.1	10.7	7.7	8.0	10.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
濁度	最大	3.6	7.9	5.1	5.5	57	24	6.0	4.9	3.6	5.0	5.6	5.1	57	1.5	4.5	244
	最小	1.9	2.0	3.1	1.5	1.5	2.8	1.8	2.1	1.8	2.5	3.2	1.6				
	平均	2.4	4.5	4.0	2.8	11	7.3	4.3	3.3	2.6	3.6	4.7	3.3				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
pH値	最大	8.5	8.5	8.4	8.3	7.9	7.7	7.7	7.8	7.7	8.1	8.6	8.5	8.6	7.4	7.9	244
	最小	7.7	7.8	7.9	7.5	7.4	7.4	7.5	7.5	7.6	7.6	8.0	7.8				
	平均	7.9	8.1	8.1	7.9	7.6	7.6	7.6	7.7	7.6	7.8	8.4	8.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
総アルカリ度	最大	48	49	52	54	55	45	51	51	53	52	53	54	55	35	49	244
	最小	44	42	47	51	35	35	42	48	47	49	51	52				
	平均	46	46	50	52	48	40	47	50	50	50	52	53				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
電気伝導率		14.4	14.1	14.6	15.3	15.8	12.3	13.0	14.6	14.5	14.6	15.0	16.0	16.0	12.3	14.5	12
ポリ塩化アルミニウム注入率	最大	1.3	1.7	1.0		1.3	0.99			1.3	0.82	0.68	1.3	1.7	0.32	0.70	100
	最小	0.33	0.32	0.33		0.65	0.64			0.65	0.65	0.32	0.66				
	平均	0.56	0.66	0.71		0.92	0.72			0.82	0.69	0.57	0.80				
	回数	7	26	7		10	15			6	5	16	8				

長沢浄水場 第2原水

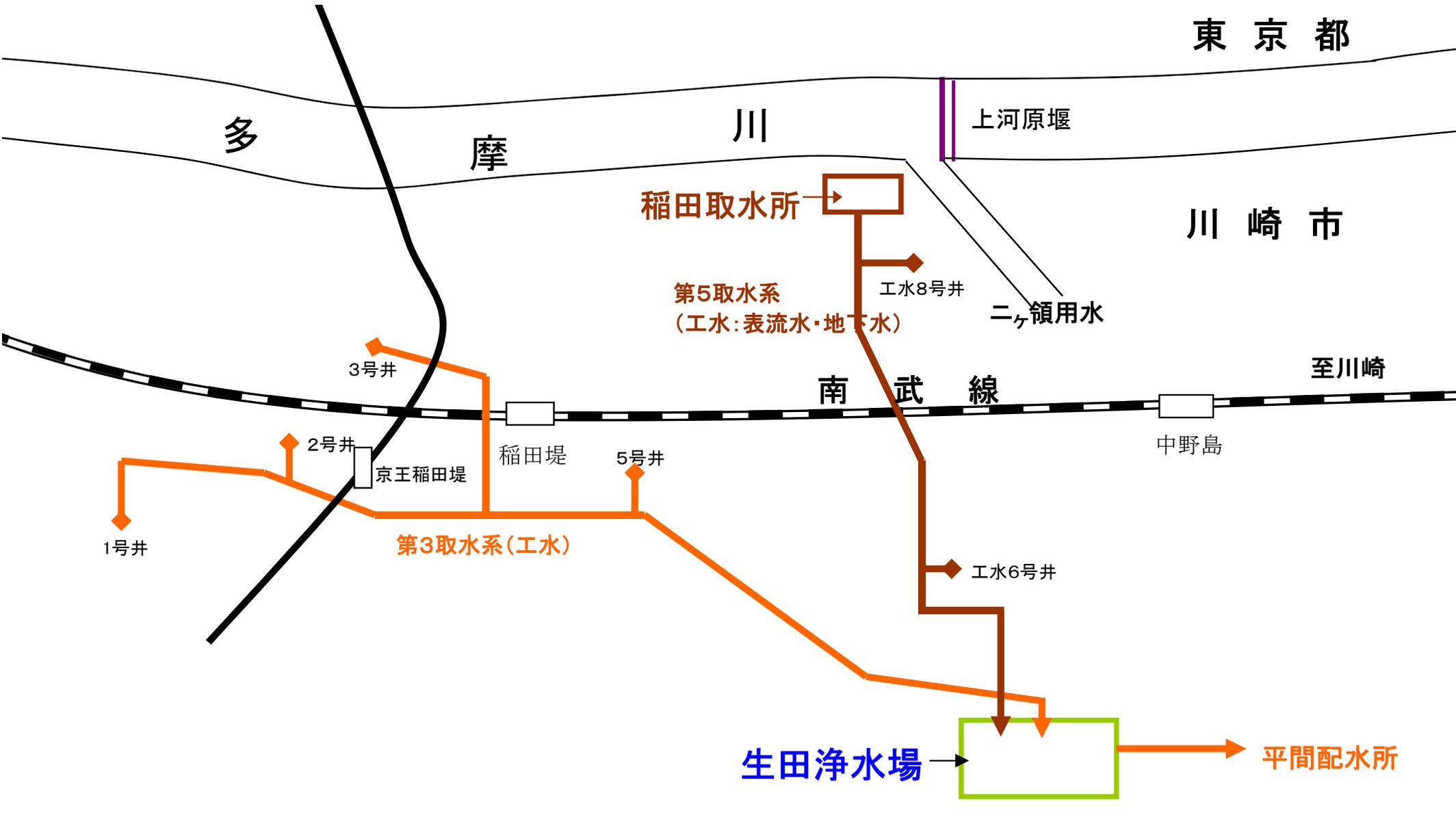
採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
水温	最大	18.6	21.1	23.5	25.6	27.4	24.2	21.9	17.2	14.6	12.6	12.4	14.7	27.4	9.2	17.5	244
	最小	13.3	17.8	19.4	21.5	22.6	20.0	16.6	12.3	11.1	9.2	9.8	10.8				
	平均	15.6	19.7	21.1	24.0	24.8	22.2	19.4	15.4	12.6	10.5	11.4	12.6				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
濁度	最大	8.3	14	8.2	7.7	71	29	5.1	6.2	43	4.6	12	9.9	71	1.3	5.1	244
	最小	1.5	2.2	3.2	2.5	2.5	3.7	1.8	1.7	1.4	1.9	2.0	1.3				
	平均	2.8	5.0	4.3	3.7	13	10	3.1	2.7	5.2	2.8	3.6	3.7				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
pH値	最大	8.4	8.3	8.3	8.1	8.2	7.9	8.2	8.4	8.0	8.1	8.4	8.2	8.4	7.5	8.0	244
	最小	7.8	7.8	7.8	7.6	7.5	7.6	7.8	7.8	7.7	7.8	8.0	7.8				
	平均	8.0	8.0	8.0	8.0	7.9	7.8	8.0	8.0	7.9	7.9	8.2	8.1				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
総アルカリ度	最大	53	55	56	59	60	52	57	58	57	61	59	58	61	36	53	244
	最小	40	44	47	49	36	41	49	50	46	52	52	47				
	平均	49	50	52	56	54	48	53	55	54	57	57	56				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
電気伝導率		15.2	14.8	15.0	15.6	16.3	13.9	14.2	16.4	15.8	15.3	15.6	15.7	16.4	13.9	15.3	12
ポリ塩化アルミニウム注入率	最大	1.3	1.3	1.6	1.7	2.3	1.3	0.65	1.4	0.93	1.4	2.0	2.7	2.7	0.56	0.94	182
	最小	0.64	0.63	0.64	0.64	0.61	0.63	0.63	0.63	0.63	0.58	0.61	0.56				
	平均	0.79	0.93	0.82	0.76	0.97	0.67	0.65	0.77	0.79	0.82	1.3	1.6				
	回数	8	21	26	17	21	18	6	9	4	17	15	20				

長沢浄水場 第1沈澱水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
水温	最大	17.3	20.4	22.8	24.9	25.9	23.8	21.1	16.5	12.4	9.9	11.6	11.8	25.9	6.5	16.3	365
	最小	12.8	17.3	19.3	21.2	22.9	19.9	16.2	11.8	9.0	6.5	7.1	9.2				
	平均	15.0	19.2	20.8	23.0	24.5	21.9	18.9	14.2	10.7	8.1	8.5	10.4				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
濁度	最大	3.2	5.9	5.2	5.2	5.0	4.9	4.4	3.6	5.3	7.2	8.1	10	10	1.7	3.7	365
	最小	1.8	1.7	3.3	1.8	2.1	1.8	2.0	2.1	2.0	2.8	4.7	2.2				
	平均	2.2	3.3	4.1	2.9	3.4	3.8	3.1	2.8	3.8	4.6	6.2	4.5				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
pH値	最大	7.9	8.3	8.2	8.2	7.9	7.8	7.8	7.9	7.8	8.0	8.4	8.3	8.4	7.1	7.8	365
	最小	7.7	7.8	7.9	7.5	7.1	7.3	7.6	7.6	7.6	7.5	7.9	7.6				
	平均	7.8	8.0	8.0	7.9	7.5	7.5	7.7	7.7	7.7	7.7	8.1	8.0				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		63	欠測	63	64	62	56	55	65	64	63	65	68	68	55	63	11
蒸発残留物		90	110	83	100	86	90	84	85	69	72	120	110	120	69	92	12
塩化物イオン		4.7	5.4	4.9	5.2	5.3	3.6	4.1	4.6	5.5	6.8	7.6	6.7	7.6	3.6	5.4	12
鉄イオン		0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	—	—	12						
総アルカリ度	最大	48	48	52	54	55	44	51	52	52	52	57	53	57	33	49	244
	最小	45	46	48	51	33	34	42	49	47	46	50	50				
	平均	46	47	50	48	40	40	47	49	50	50	52	52				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
溶性ケイ酸				26							26			26	26	26	2
電気伝導率	14.5	14.6	15.4	15.6	15.1	12.9		14.2	15.1	15.3		15.9	16.0	16.0	12.9	15.0	12
マグネシウム			6.1			5.3				6.1			7.3	7.3	5.3	6.2	4
カルシウム			15			14				16			15	16	14	15	4

長沢浄水場 第2沈澱水

採水年月		平成28年4月	平成28年5月	平成28年6月	平成28年7月	平成28年8月	平成28年9月	平成28年10月	平成28年11月	平成28年12月	平成29年1月	平成29年2月	平成29年3月	最大	最小	平均	回数
水温	最大	17.9	21.0	23.7	25.6	27.3	26.2	22.4	16.8	13.7	10.9	11.5	13.2	27.3	6.5	16.7	365
	最小	12.6	16.7	19.6	21.9	22.7	20.0	15.5	8.9	7.4	6.5	7.8	8.9				
	平均	15.3	19.1	21.2	23.6	25.2	22.8	19.2	13.8	10.6	8.6	9.6	11.2				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
濁度	最大	3.0	9.5	5.1	2.5	4.6	4.5	3.9	2.6	4.0	3.8	7.2	13	13	0.2	2.0	365
	最小	0.7	2.0	0.5	0.7	0.7	0.9	0.9	0.6	0.2	0.9	0.9	1.2				
	平均	1.7	4.2	1.7	1.3	2.0	2.0	1.9	1.4	1.7	1.8	2.1	2.7				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
pH値	最大	8.0	7.8	7.8	7.9	7.6	7.6	7.9	8.0	7.8	7.7	7.8	7.7	8.0	7.0	7.6	365
	最小	7.4	7.4	7.4	7.3	7.0	7.2	7.4	7.3	7.2	7.4	7.4	7.0				
	平均	7.7	7.6	7.6	7.6	7.3	7.4	7.7	7.7	7.6	7.6	7.7	7.4				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		65	欠測	64	67	68	59	61	69	67	72	70	69	72	59	66	11
蒸発残留物		100	110	96	110	82	100	97	98	72	79	130	110	130	72	99	12
塩化物イオン		6.6	6.2	6.0	6.1	7.4	4.1	4.9	4.7	4.5	6.4	6.8	7.3	7.4	4.1	5.9	12
鉄イオン		0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	—	—	12						
総アルカリ度	最大	51	50	54	57	58	50	56	57	57	59	58	57	59	38	52	244
	最小	42	41	42	43	38	40	47	46	39	50	47	44				
	平均	49	47	51	54	50	45	52	54	54	55	55	53				
	回数	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	20	22				
溶性ケイ酸				27							24			27	24	26	2
電気伝導率	14.7	14.6	15.4	16.1	15.7	14.1		15.2	15.3	15.7		16.1	16.2	16.2	14.1	15.4	12
マグネシウム			5.3			4.4				6.1			6.6	6.6	4.4	5.6	4
カルシウム			17			16				17			17	17	16	17	4



(2) 浄水施設の水質管理概況

生田浄水場は川崎市上下水道局再構築計画により、平成 28 年 3 月に上水の浄水機能を停止し、工業用水専用の浄水場となった。このことに伴い平成 28 年 4 月から、工業用水の毎日検査項目（水温、濁度、pH）については週 1 回実施する実測検査と計器値により、他の項目については従来通り実測検査により水質管理を行っている。

ア 第 3 取水系原水

濁度は 0.1 度未満～0.1 度（平均 0.1 度）、塩素イオン（塩化物イオン）は 19～35mg/L（平均 22mg/L）、pH 値は 6.4～6.8（平均 6.5）、総アルカリ度は 51～67mg/L（平均 58mg/L）、電気伝導率は 29.6～34.9mS/m25℃（平均 32.2mS/m25℃）であった。

さく井に鉄バクテリア及びマンガン対策用として次亜塩素酸ナトリウムを平均で 0.58mg Cl/L 注入した。ただし取水ポンプ故障等により注入日数は 261 日であった。

イ 沈澱池原水（第 5 取水系原水）

濁度は 0.5～160 度（平均 4.8 度）、塩素イオン（塩化物イオン）は 23～50mg/L（平均 37mg/L）、pH 値は 6.2～8.1（平均 7.1）、総アルカリ度は 32～57mg/L（平均 51mg/L）、電気伝導率は 15.9～41.5mS/m25℃（平均 32.6mS/m25℃）であった。

PAC 注入率は 0.60～1.9mgAl/L（平均 0.74mgAl/L）、高分子凝集剤注入率は 0.11～0.57ppm（平均 0.15ppm）で処理を行った。平成 21 年度より低濁度時の運転を中止したため、注入日数は試運転を含め 125 日間であった。

8 月は台風 9 号による影響で高濁度の処理を行った。沈澱池原水の最高濁度が 480 度（8 月 22 日 19:00）となり、PAC 注入率最大 2.4mgAl/L、高分子凝集剤注入率 0.48ppm で処理を行った。

ウ 沈澱池処理水

濁度は 0.2～7.8 度（平均 2.5 度）、pH 値は 7.0～8.2（平均 7.4）、総アルカリ度は 38～57mg/L（平均 50mg/L）であった。

エ 工水 2 号送水

水温は 11.3～26.8℃（平均 18.4℃）、濁度は 0.6～4.7 度（平均 1.8 度）、pH 値は 6.7～7.6（平均 7.0）、総アルカリ度は 41～57mg/L（平均 52mg/L）、塩素イオン（塩化物イオン）は 25～49mg/L（平均 36mg/L）、鉄イオンは 0.05mg/L 未満～0.05mg/L（平均 0.05mg/L 未満）、電気伝導率は 21.4～40.7mS/m25℃（平均 32.9mS/m25℃）、カルシウム・マグネシウム等（硬度）は 78～85mg/L（平均 81mg/L）、蒸発残留物は 150～240mg/L（平均 210mg/L）であった。水温以外は、本市の工業用水道水質目標値に適合していた。

生田浄水場 沈澱池処理水		平成28年									平成29年			最大	最小	平均	回数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
濁度	最大	5.0	7.8	5.6	5.3	3.7	4.8	5.2	5.7	4.3	3.8	3.4	4.9	7.8	0.2	2.5	365
	最小	0.6	0.9	0.4	0.2	0.9	0.5	0.9	0.9	0.6	1.2	0.7	1.1				
	平均	2.5	2.4	3.2	2.6	2.4	2.4	2.3	2.3	2.0	2.1	2.3	3.0				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
pH値	最大	8.2	7.8	8.0	7.5	7.7	7.5	7.5	7.5	7.6	7.6	7.5	7.7	8.2	7.0	7.4	365
	最小	7.2	7.1	7.2	7.0	7.0	7.1	7.2	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0				
	平均	7.5	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.3	7.4	7.4	7.4				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
総アルカリ度	最大	51	53	55	56	57	53	52	52	53	52	51	53	57	38	50	52
	最小	47	50	52	52	40	41	47	48	50	48	49	38				
	平均	50	52	54	53	50	46	50	50	52	50	50	46				
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				
アクリルアミド						0.00001						0.00003		0.00003	0.00001	0.00002	2

生田浄水場 工水2号送水		平成28年									平成29年			最大	最小	平均	回数
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
水温	最大	20.2	22.2	23.6	26.8	26.7	24.0	21.6	18.8	17.1	14.3	14.9	15.9	26.8	11.3	18.4	365
	最小	15.2	18.5	20.0	21.9	19.3	19.2	18.1	13.6	13.2	11.3	11.7	12.1				
	平均	17.4	20.3	21.7	23.8	24.0	21.6	20.1	16.8	14.9	12.8	13.3	14.4				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
濁度	最大	4.7	3.5	3.9	3.4	2.7	3.8	2.6	3.1	1.9	2.4	2.6	3.1	4.7	0.6	1.8	365
	最小	0.7	1.0	1.1	1.0	1.1	1.2	0.6	0.7	0.7	0.8	1.1	0.9				
	平均	2.1	1.9	2.5	1.9	1.7	2.0	1.7	1.6	1.3	1.4	1.8	2.2				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
pH値	最大	7.3	7.6	7.2	7.2	7.5	7.2	7.1	7.2	7.0	7.2	7.1	7.2	7.6	6.7	7.0	365
	最小	6.8	6.8	6.7	6.7	6.7	6.9	6.7	6.7	6.7	6.8	6.8	7.0				
	平均	7.1	7.1	7.0	7.0	7.0	6.9	6.9	6.9	6.9	6.9	7.0	7.1				
	回数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31				
カルシウム、マグネシウム等(硬度)		78	85	78	78	84	80	78	82	83	84	78	84	85	78	81	12
蒸発残留物		220	210	220	210	150	180	200	210	200	240	240	190	240	150	210	12
塩化物イオン		36	40	37	36	39	25	28	29	35	42	35	49	49	25	36	12
鉄イオン		0.05未満	0.05	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05	0.05未満	0.05未満	12
アクリルアミド						0.00001未満						0.00002		0.00002	0.00001未満	0.00001	2
総アルカリ度	最大	50	53	55	56	57	53	54	54	54	55	53	53	57	41	52	52
	最小	48	50	53	53	44	41	50	50	53	51	51	43				
	平均	49	51	54	54	52	47	52	53	54	52	52	48				
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				
溶性ケイ酸					15						18			18	15	17	2
電気伝導率	最大	34.9	37.6	37.3	35.7	35.9	28.1	33.8	33.8	35.0	37.9	38.9	40.7	40.7	21.4	32.9	52
	最小	32.5	33.1	34.3	30.4	21.4	21.7	25.3	30.3	32.2	31.3	35.9	29.7				
	平均	33.5	34.9	36.2	33.5	29.2	23.6	30.2	32.5	33.4	34.6	37.8	34.9				
	回数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	5	4	4				
マグネシウム		4.4	5.2	4.3	4.2	4.7	4.4	4.3	4.8	4.7	4.9	4.5	4.7	5.2	4.2	4.6	12
カルシウム		24	25	24	24	26	25	24	25	25	26	24	26	26	24	25	12

Ⅲ 工場着水

- 1 工業用水道の送・配水管系統図と
定期水質検査調査地点
- 2 工業用水道の水質管理概況
- 3 水質検査結果



調査地点名	管系統	調査地点名	管系統
① 平間配水所	2号送水管	⑥ プレス工業	2号配水本管
② 東燃ゼネラル石油	川崎縦貫道路共同溝配水管	⑦ JFEスチール渡田工場	3号送水管
③ 川崎化成千鳥町工場	2号配水支管		
④ 東亜石油水江工場	3号配水支管		
⑤ ペットリファインテクノロジー	4号配水支管		

2 工業用水道の水質管理概況

工業用水道定期水質測定7か所の年間の検査結果は、水温が最大26.4℃(平均16.5～19.9℃)、濁度が最大6.0度(平均2.1～3.7度)、pH値が最大7.8、最小6.9(平均7.3～7.6)、カルシウム、マグネシウム等(硬度)が最大85mg/L(平均62～82mg/L)、蒸発残留物が最大240mg/L(平均120～230mg/L)、塩素イオン(塩化物イオン)が最大50mg/L(平均5.4～37mg/L)、鉄及びその化合物が最大0.27mg/L(平均0.09～0.16mg/L)であり、水温以外は本市の工業用水道水質目標値に適合していた。

その他の検査項目では、有機物等(TOC)が最大2.8mg/L(平均0.6～2.1mg/L)、電気伝導率が最大40.7mS/m25℃(平均15.4～35.3mS/m 25℃)、アンモニア態窒素が最大0.71mg/L(平均0.01未満～0.14mg/L)、溶性ケイ酸が最大28mg/L(平均16～26mg/L)であった。

川崎市工業用水水質目標値

項 目		単 位	目 標 値
1	水温	℃	25 以下
2	濁度	度	10 以下
3	pH 値	—	5.8～8.6
4	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/L	120 以下
5	蒸発残留物	mg/L	300 以下
6	塩素イオン(塩化物イオン)	mg/L	80 以下
7	鉄及びその化合物	mg/L	1.0 以下
備考	工業用水の水質目標値はユーザーとの話し合いによって定めている。		

3 水質検査結果

平間配水所 [検査地点①]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
天候	晴	晴	雨	晴	晴	雨	—	—	—
採水時刻	14:30	13:50	14:10	13:50	13:35	13:35	—	—	—
気温	30.3	33.0	22.9	21.3	8.4	10.1	33.0	8.4	21.0
水温	22.8	26.4	23.8	18.8	11.8	15.5	26.4	11.8	19.9
濁度	4.8	2.5	2.8	5.6	3.2	3.0	5.6	2.5	3.7
pH値	7.3	6.9	7.4	7.3	7.5	7.4	7.5	6.9	7.3
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	84	77	78	83	84	85	85	77	82
蒸発残留物		210			240		240	210	230
塩素イオン(塩化物イオン)	41	35	24	29	41	50	50	24	37
鉄及びその化合物	0.23	0.15	0.12	0.17	0.16	0.14	0.23	0.12	0.16
色度	19	9	9	21	13	13	21	9	14
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	2.4	1.7	1.4	2.8	2.0	2.2	2.8	1.4	2.1
アンモニア態窒素	0.03	0.02	0.01未満	0.71	0.05	0.01未満	0.71	0.01未満	0.14
総アルカリ度		54			51		54	51	53
溶性ケイ酸	13	15	17	18	18	16	18	13	16
電気伝導率	37.3	34.4	28.5	32.7	37.9	40.7	40.7	28.5	35.3
マグネシウム	4.7	4.1	4.3	4.8	4.8	4.8	4.8	4.1	4.6
カルシウム	26	24	24	25	26	26	26	24	25

東燃ゼネラル石油 [検査地点②]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
採水時刻	10:40	10:30	10:50	10:40	10:30	10:45	—	—	—
水温	22.4	24.8	23.0	17.0	11.4	13.8	24.8	11.4	18.7
濁度	4.4	2.6	2.0	1.6	2.1	1.7	4.4	1.6	2.4
pH値	7.3	7.1	7.4	7.3	7.4	7.3	7.4	7.1	7.3
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	71	70	69	74	76	78	78	69	73
蒸発残留物		160			200		200	160	180
塩素イオン(塩化物イオン)	26	21	16	19	30	36	36	16	25
鉄及びその化合物	0.22	0.24	0.08	0.07	0.14	0.12	0.24	0.07	0.15
色度	12	8	7	7	8	8	12	7	8
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	2.1	1.7	1.6	1.2	1.5	1.7	2.1	1.2	1.6
アンモニア態窒素	0.01	0.03	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03	0.01未満	0.01未満
総アルカリ度		54			50		54	50	52
溶性ケイ酸	17	20	20	21	21	20	21	17	20
電気伝導率	26.1	26.2	22.4	23.9	31.3	32.8	32.8	22.4	27.1
マグネシウム	4.5	4.5	4.2	4.8	4.9	4.8	4.9	4.2	4.6
カルシウム	21	21	21	22	22	23	23	21	22

川崎化成千鳥町工場 [検査地点③]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
採水時刻	11:15	11:15	10:30	11:20	11:05	11:20	—	—	—
水温	20.9	24.9	22.7	16.3	10.2	13.4	24.9	10.2	18.1
濁度	5.3	3.1	2.0	1.9	2.1	1.9	5.3	1.9	2.7
pH値	7.5	7.2	7.4	7.5	7.5	7.4	7.5	7.2	7.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	69	69	67	70	75	75	75	67	71
蒸発残留物		150			200		200	150	180
塩素イオン(塩化物イオン)	22	19	14	15	28	31	31	14	22
鉄及びその化合物	0.27	0.18	0.09	0.09	0.11	0.09	0.27	0.09	0.14
色度	15	8	6	7	8	8	15	6	9
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.5	1.0	0.9	0.9	1.4	1.4	1.5	0.9	1.2
アンモニア態窒素	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—	—
総アルカリ度		53			50		53	50	52
溶性ケイ酸	18	21	21	22	21	22	22	18	21
電気伝導率	24.6	24.7	21.9	21.3	30.2	29.4	30.2	21.3	25.4
マグネシウム	4.6	4.6	4.2	4.8	4.9	4.9	4.9	4.2	4.7
カルシウム	20	20	20	20	22	22	22	20	21

東亜石油水江工場 [検査地点④]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
採水時刻	13:15	12:45	12:40	12:40	12:25	12:35	—	—	—
水温	21.4	24.9	22.7	16.7	10.8	14.3	24.9	10.8	18.5
濁度	3.2	2.7	1.7	1.7	1.7	1.5	3.2	1.5	2.1
pH値	7.4	7.3	7.4	7.5	7.5	7.4	7.5	7.3	7.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	71	69	69	73	75	78	78	69	73
蒸発残留物		160			200		200	160	180
塩素イオン(塩化物イオン)	24	21	16	17	29	37	37	16	24
鉄及びその化合物	0.16	0.17	0.05	0.07	0.09	0.09	0.17	0.05	0.11
色度	10	8	6	7	7	8	10	6	8
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	2.0	1.0	1.0	1.0	1.4	1.7	2.0	1.0	1.4
アンモニア態窒素	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満
総アルカリ度		53			51		53	51	52
溶性ケイ酸	17	20	20	21	21	20	21	17	20
電気伝導率	26.6	25.3	22.7	23.0	30.5	33.0	33.0	22.7	26.9
マグネシウム	4.6	4.4	4.2	4.8	4.9	4.8	4.9	4.2	4.6
カルシウム	21	20	21	21	22	23	23	20	21

ベトリファインテクノロジー [検査地点⑤]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
採水時刻	13:35	13:05	13:30	13:00	12:50	12:55	—	—	—
水温	20.1	23.9	21.7	15.4	7.7	11.1	23.9	7.7	16.7
濁度	4.4	2.8	4.0	2.1	3.7	3.1	4.4	2.1	3.4
pH値	7.7	7.2	7.7	7.7	7.8	7.7	7.8	7.2	7.6
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	61	61	59	65	62	62	65	59	62
蒸発残留物		120			120		120	120	120
塩素イオン(塩化物イオン)	7.5	5.9	3.9	4.5	5.8	6.6	7.5	3.9	5.7
鉄及びその化合物	0.16	0.17	0.20	0.08	0.14	0.09	0.20	0.08	0.14
色度	11	8	11	6	10	9	11	6	9
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7	0.5	0.6	0.5	0.6	0.5	0.7	0.5	0.6
アンモニア態窒素	0.06	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.06	0.01未満	0.01
総アルカリ度		57			54		57	54	55.5
溶性ケイ酸	24	27	25	27	28	27	28	24	26
電気伝導率	14.6	16.2	14.5	15.4	16.1	15.3	16.2	14.5	15.4
マグネシウム	4.7	4.7	4.4	5.1	5.0	5.0	5.1	4.4	4.8
カルシウム	17	17	16	18	17	16	18	16	17

プレス工業 [検査地点⑥]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
採水時刻	11:00	10:55	11:10	11:00	10:45	11:00	—	—	—
水温	20.9	24.9	22.1	15.6	8.3	12.6	24.9	8.3	17.4
濁度	3.5	2.2	2.6	2.1	2.2	2.0	3.5	2.0	2.4
pH値	7.5	6.9	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5	6.9	7.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	63	64	59	65	71	70	71	59	65
蒸発残留物		130			180		180	130	160
塩素イオン(塩化物イオン)	13	12	8.7	9.5	22	23	23	8.7	15
鉄及びその化合物	0.13	0.12	0.11	0.09	0.10	0.08	0.13	0.08	0.11
色度	9	6	7	8	7	8	9	6	8
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1.1	0.7	0.7	0.8	1.1	1.1	1.1	0.7	0.9
アンモニア態窒素	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満
総アルカリ度		53			50		53	50	52
溶性ケイ酸	20	23	23	23	23	24	24	20	23
電気伝導率	19.1	20.7	17.3	18.4	26.0	26.5	26.5	17.3	21.3
マグネシウム	4.5	4.7	4.1	4.8	4.9	4.9	4.9	4.1	4.7
カルシウム	18	18	17	18	20	20	20	17	19

JFEスチール渡田工場 [検査地点⑦]

採水年月日	平成28年5月24日	平成28年7月19日	平成28年9月13日	平成28年11月8日	平成29年1月24日	平成29年3月21日	最大	最小	平均
採水時刻	13:50	13:20	13:15	13:10	13:05	13:05	—	—	—
水温	19.2	23.6	21.6	15.2	8.1	11.2	23.6	8.1	16.5
濁度	3.2	1.1	4.2	2.3	6.0	2.9	6.0	1.1	3.3
pH値	7.5	7.4	7.6	7.7	7.8	7.5	7.8	7.4	7.6
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	60	64	58	65	63	62	65	58	62
蒸発残留物		120			130		130	120	130
塩素イオン(塩化物イオン)	5.5	6.1	3.9	4.5	5.9	6.5	6.5	3.9	5.4
鉄及びその化合物	0.10	0.05未満	0.18	0.06	0.10	0.07	0.18	0.05未満	0.09
色度	8	3	10	7	8	8	10	3	7
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.8	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.8	0.5	0.6
アンモニア態窒素	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満
総アルカリ度		57			54		57	54	56
溶性ケイ酸	24	27	25	27	28	27	28	24	26
電気伝導率	14.5	16.2	14.2	15.8	16.1	15.5	16.2	14.2	15.4
マグネシウム	4.6	5.0	4.3	5.1	5.0	5.0	5.1	4.3	4.8
カルシウム	16	17	16	18	17	16	18	16	17

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(1)

【水質基準項目】

2016.4.1

●:毎日 ▲:開庁日(H27.5~毎日から変更) ◎:毎週 ◇:月2回 ○:毎月 底:底層のみを毎月 ④:毎年(数字は回数)

△:適宜 -:測定せず

項目番号	採取場所 試料名 試験項目	水源水質調査										浄水施設の水質管理										給水栓の水質管理	
		相模川水系	多摩川	上河原堰	第1原水	第2原水	第3着水井水	工水送水・第1沈澱水	工水送水・第2沈澱水	第3・4凝集池水	第3・4沈澱池水	北ろ過池流入水	北ろ過池流出水	南ろ過池流入水	南ろ過池流出水	1号配水池流入水	2号配水池流入水	配水池水	第3さく井原水	沈澱池原水	沈澱池処理水	工水2号送水	末吉・鷺沼・潮見台・生田

【水質基準項目】

項目番号	試験項目	相模川水系	多摩川	上河原堰	第1原水	第2原水	第3着水井水	工水送水・第1沈澱水	工水送水・第2沈澱水	第3・4凝集池水	第3・4沈澱池水	北ろ過池流入水	北ろ過池流出水	南ろ過池流入水	南ろ過池流出水	1号配水池流入水	2号配水池流入水	配水池水	第3さく井原水	沈澱池原水	沈澱池処理水	工水2号送水	末吉・鷺沼・潮見台・生田	東扇島等11ヶ所	2送平間等7ヶ所
基1	一般細菌	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◇	-	-	-	-	③	○	-
		○	○	底	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基2	大腸菌	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	③	○	-
		○	○	底	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基3	カドミウム及びその化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基4	水銀及びその化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基5	セレン及びその化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基6	鉛及びその化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基7	ヒ素及びその化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基8	六価クロム化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基9	亜硝酸態窒素	-	-	-	◎	◎	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	③	○	-
		○	○	底	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基10	シアン化物イオン及び塩化シアン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	③	○	-
		○	○	底	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基12	フッ素及びその化合物	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	③	○	-
		○	○	底	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基13	ホウ素及びその化合物	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基14	四塩化炭素	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基15	1,4-ジオキサン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基17	ジクロロメタン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基18	テトラクロロエチレン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基19	トリクロロエチレン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基20	ベンゼン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基21	塩素酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	③	○	-
基22	クロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基23	クロロホルム	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基24	ジクロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
基25	ジブロモクロロメタン	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	①	④	-
		④	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

試験方法	有効桁数	最小記入値	単位	試験項目	基準値	項目番号
標準寒天培地法	2	1	n/mL	一般細菌	100n/ml以下	基1
標準寒天培地法	2	0.0	-	一般細菌	100n/ml以下	基1
特定酵素基質培地法(定性)	-	検出・不検出	-	大腸菌	検出されないこと	基2
特定酵素基質培地法(定量)	2	0.1	MPN/100mL	大腸菌	検出されないこと	基2
特定酵素基質培地法(定量)	2	0.0	MPN/100mL	大腸菌	検出されないこと	基2
ICP-MS法	2	0.0001	mg/L	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	基3
ICP-MS法	2	0.0003	mg/L	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	基3
還元気化-原子吸光度法	2	0.00005	mg/L	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	基4
還元気化-原子吸光度法	2	0.00005	mg/L	水銀及びその化合物	0.0005mg/L	

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(2)

【水質管理目標設定項目】 2016.4.1

●:毎日 ▲:開庁日(H27.5~毎日から変更) ◎:毎週 ◇:月2回 ○:毎月 底:底層のみを毎月 ④:毎年(数字は回数) △:適宜 -:測定せず

項目番号	採取場所 試料名	水源水質調査														浄水施設の水質管理										給水栓の水質管理										【水質管理目標設定項目】					
		相模川水系		多摩川		長沢浄水場										生田		配水		市内給水栓		工場着水		試験方法	有効桁数	最小記入値	単位	試験項目	基準値	項目番号											
		桂川・桂川橋	相模湖大橋・表層	ダム放流水・弁天橋	津久井湖三井大橋表層・底層	多摩川原橋	上河原堰	第1原水	第2原水	第3着水井水	工水送水・第1沈澱水	工水送水・第2沈澱水	第3・4凝集池水	北ろ過池流入水	北ろ過池流出水	南ろ過池流入水	南ろ過池流出水	1号配水池流入水	2号配水池流入水	配水池水	第3さく井原水	沈澱池処理水	工水2号送水								末吉・鷺沼・潮見台・生田	東扇島等11ヶ所	2送平間等7ヶ所								
目1	アンチモン及びその化合物	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	ICP-MS法	2	0.0001	mg/L	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	目01									
目2	ウラン及びその化合物	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	ICP-MS法	2	0.0001	mg/L	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下(暫定値)	目02									
目3	ニッケル及びその化合物	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	ICP-MS法	2	0.001	mg/L	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	目03									
目5	1,2-ジクロロエタン	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	目05									
目8	トルエン	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	トルエン	0.4mg/L以下	目08									
目9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.003	mg/L	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/L以下	目09									
目10	亜塩素酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.01	mg/L	亜塩素酸	0.6mg/L以下	目10									
目12	二酸化塩素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	二酸化塩素	0.6mg/L以下	目12									
目13	ジクロロアセトニトリル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下(暫定値)	目13									
目14	抱水クロラール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	抱水クロラール	0.02mg/L以下(暫定値)	目14									
目15	農薬類※	-	-	-	-	-	-	⑥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	⑥	-	-	-	-	-	-	別表	2	0.00	-	農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下	目15									
目16	残留塩素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	③	○	-	吸光度法	2	0.10	mg/L	残留塩素	1mg/L以下	目16									
目17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	①	④	⑥	イオンクロマトグラフ法	2	1	mg/L	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10~100mg/L	目17									
目18	マンガン及びその化合物	-	-	-	-	-	-	④	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	滴定法	2	1	mg/L	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	目18									
目19	遊離炭酸	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	滴定法	2	0.1	mg/L	遊離炭酸	20mg/L以下	目19									
目20	1,1,1-トリクロロエタン	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	目20									
目21	メチル-t-ブチルエーテル	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下	目21									
目22	有機物等(KMnO ₄ 消費量)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	滴定法	2	0.3	mg/L	有機物等(過マンガン酸カルウム消費量)	3mg/L以下	目22									
目23	臭気強度(TON)	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	-	-	-	△	△	-	官能法	2	1	-	臭気強度(TON)	3以下	目23									
目24	蒸発残留物	-	-	-	-	-	-	④	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	○	①	④	②	重量法	2	1	mg/L	蒸発残留物	30~200mg/L	目24									
目25	濁度	-	-	-	-	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	③	○	⑥	積分球式光電光度法	2	0.2(長沢0.1)	度	濁度	1度以下	目25							
目26	pH値	-	-	-	-	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	③	○	⑥	ガラス電極法	2	0.1	-	pH値	7.5程度	目26							
目27	腐食性(ランゲリア指数)	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	計算法	2	0.1	-	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	目27									
目28	従属栄養細菌	○	○	底	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	③	○	-	R2A寒天培地法	2	1	n/mL	従属栄養細菌	1mlの検水で形成される集落数が2,000以下(暫定値)	目28									
目29	1,1-ジクロロエチレン	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	目29									
目30	アルミニウム及びその化合物	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	①	④	-	ICP-MS法	2	0.005	mg/L	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	目30									

※農薬類は、1,3-ジクロロプロペンは年4回、他は5,6,7,8,9,10月の年6回測定

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(3)

【農薬類(目15)】

2016.4.1

④:毎年(数字は回数) △:適宜 -:測定せず

項目番号	関連	合算	採取場所		水源水質調査				浄水施設の水質管理				単位	試験項目	目標値	項目番号	関連	合算		
			試験項目	試料名	相模川水系			第3配水池水	試験方法	有効桁数	最小記入値	試験方法							有効桁数	最小記入値
					桂川・桂川橋	ダム流水・弁天橋	試験方法													
農001			1,3-ジクロロプロベン(D-D)	-	-	-	-	④④	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	1,3-ジクロロプロベン(D-D)	0.05mg/L以下	農001					
農002			2,2-DPA(ダラボン)	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	LC-MS法	2	0.001	mg/L	2,2-DPA(ダラボン)	0.08mg/L以下	農002				
農003			2,4-D(2,4-PA)	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	2,4-D(2,4-PA)	0.03mg/L以下	農003				
農004			EPN	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	EPN	0.004mg/L以下	農004				
農005			MCPA	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	MCPA	0.005mg/L以下	農005				
農006			アシュラム	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	アシュラム	0.9mg/L以下	農006				
農007			アセフェート	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	アセフェート	0.006mg/L以下	農007				
農008			アトラジン	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	アトラジン	0.01mg/L以下	農008				
農009			アニロホス	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	アニロホス	0.003mg/L以下	農009				
農010			アミトラズ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	アミトラズ	0.006mg/L以下	農010				
農011			アラクロール	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	アラクロール	0.03mg/L以下	農011				
農012			イソキサチオン	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	イソキサチオン	0.008mg/L以下	農012				
農013			イソフェンホス	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00001	mg/L	イソフェンホス	0.001mg/L以下	農013				
農014			イソプロカルブ(MIPC)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	イソプロカルブ(MIPC)	0.01mg/L以下	農014				
農015			イソプロチオラン(IPT)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	イソプロチオラン(IPT)	0.3mg/L以下	農015				
農016			イプロベンホス(IBP)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	イプロベンホス(IBP)	0.09mg/L以下	農016				
農017			イミノクタジン	-	-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	イミノクタジン	0.006mg/L以下	農017				
農018			インダノファン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	インダノファン	0.009mg/L以下	農018				
農019			エスプロカルブ	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	エスプロカルブ	0.03mg/L以下	農019				
農020			エディフェンホス(エジフェンホス、EDDP)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	エディフェンホス(エジフェンホス、EDDP)	0.006mg/L以下	農020				
農021			エトフェンブロックス	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	エトフェンブロックス	0.08mg/L以下	農021				
農022			エトリジアゾール(エクロメゾール)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	エトリジアゾール(エクロメゾール)	0.004mg/L以下	農022				
農023			エンドスルファン(ベンゾエビン)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	mg/L	エンドスルファン(ベンゾエビン)	0.01mg/L以下	農023				
農024			オキサジクロメホン	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	mg/L	オキサジクロメホン	0.02mg/L以下	農024				
農025			オキシ銅(有機銅)	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00004	mg/L	オキシ銅(有機銅)	0.03mg/L以下	農025				
農026			オリサストロビン	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	-	-	-	-	-	オリサストロビン	0.1mg/L以下	農026				
農027			カズサホス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	カズサホス	0.0006mg/L以下	農027				
農028			カフェンストロール	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	カフェンストロール	0.008mg/L以下	農028				
農029			カルタップ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	カルタップ	0.3mg/L以下	農029				
農030			カルバリル(NAC)	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	カルバリル(NAC)	0.05mg/L以下	農030				
農031			カルプロバミド	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	カルプロバミド	0.04mg/L以下	農031				
農032			カルボフラン	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	カルボフラン	0.005mg/L以下	農032				
農033			キノクラミン(ACN)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	キノクラミン(ACN)	0.005mg/L以下	農033				
農034			キャブタン	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	キャブタン	0.3mg/L以下	農034				
農035			クミルロン	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	クミルロン	0.03mg/L以下	農035				
農036			グリホサート	-	-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.02	mg/L	グリホサート	2mg/L以下	農036				
農037			グルホシネート	-	-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.005	mg/L	グルホシネート	0.02mg/L以下	農037				
農038			クロメブロップ	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.001	mg/L	クロメブロップ	0.02mg/L以下	農038				
農039			クロルニトロフェン(CNP)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00001	mg/L	クロルニトロフェン(CNP)	0.0001mg/L以下	農039				
農040			クロルピリホス	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	クロルピリホス	0.003mg/L以下	農040				
農041			クロタロニル(TPN)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	クロタロニル(TPN)	0.05mg/L以下	農041				
農042			シアナジン	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	シアナジン	0.004mg/L以下	農042				
農043			シアノホス(CYAP)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	シアノホス(CYAP)	0.003mg/L以下	農043				
農044			ジウロン(DCMU)	⑥⑥	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	ジウロン(DCMU)	0.02mg/L以下	農044				
農045			ジクロベニル(DBN)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ジクロベニル(DBN)	0.03mg/L以下	農045				
農046			ジクロルボス(DDVP)	⑥⑥	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	ジクロルボス(DDVP)	0.008mg/L以下	農046				
農047			ジクワット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ジクワット	0.005mg/L以下	農047				

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(3)

【農薬類(目15)】

2016.4.1

④:毎年(数字は回数) △:適宜 -:測定せず

項目番号	関連	合算	採取場所		水源水質調査				浄水施設の水質管理				項目番号	関連	合算		
			試験項目	試料名	相模川水系			第3配水池水	相模川水系								
					試験方法	有効桁数	最小記入値		試験方法	有効桁数	最小記入値						
農048			ジスルホトン(エチルチオメトン)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	ジスルホトン(エチルチオメトン)	0.004mg/L以下	農048		
農049			ジチアン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ジチアン	0.03mg/L以下	農049		
農050			ジチオカルバメート系農薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ジチオカルバメート系農薬	0.005mg/L以下 二硫化炭素	農050		
農051			ジチオビル	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	ジチオビル	0.009mg/L以下	農051		
農052			シハロホップブチル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	シハロホップブチル	0.006mg/L以下	農052		
農053			シマジン(CAT)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	シマジン(CAT)	0.003mg/L以下	農053		
農054			ジメタメリン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ジメタメリン	0.02mg/L以下	農054		
農055			ジメエート	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ジメエート	0.05mg/L以下	農055		
農056			シメリン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	シメリン	0.03mg/L以下	農056		
農057			ジメビベレート	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	ジメビベレート	0.003mg/L以下	農057		
農058			ダイアジン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	ダイアジン	0.003mg/L以下	農058		
農059			ダイムロン	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	ダイムロン	0.8mg/L以下	農059		
農060			ダゾメット	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ダゾメット	0.006mg/L以下	農060		
農061			チアジニル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	チアジニル	0.1mg/L以下	農061		
農062	050	+	チウラム	-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.0001	mg/L	チウラム	0.02mg/L以下	農062	050	+
農063			チオジカルブ	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	チオジカルブ	0.08mg/L以下	農063		
農064			チオフアネートメチル	-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	チオフアネートメチル	0.3mg/L以下	農064		
農065			チオベンカルブ	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	チオベンカルブ	0.02mg/L以下	農065		
農066			テルブカルブ(MBPMC)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	テルブカルブ(MBPMC)	0.02mg/L以下	農066		
農067			トリクロビル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	トリクロビル	0.006mg/L以下	農067		
農068			トリクロルホン(DEP)	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	トリクロルホン(DEP)	0.005mg/L以下	農068		
農069			トリシクランゾール	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	トリシクランゾール	0.1mg/L以下	農069		
農070			トリフルラリン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	トリフルラリン	0.06mg/L以下	農070		
農071			ナプロバミド	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ナプロバミド	0.03mg/L以下	農071		
農072			バラコート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	バラコート	0.005mg/L以下	農072		
農073			ビベロホス	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00001	mg/L	ビベロホス	0.0009mg/L以下	農073		
農074			ビラクロニル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ビラクロニル	0.01mg/L以下	農074		
農075			ピラゾキシフェン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ピラゾキシフェン	0.004mg/L以下	農075		
農076			ピラゾリネート(ピラゾレート)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ピラゾリネート(ピラゾレート)	0.02mg/L以下	農076		
農077			ピリダフェンチオン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	ピリダフェンチオン	0.002mg/L以下	農077		
農078			ピリブチカルブ	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ピリブチカルブ	0.02mg/L以下	農078		
農079			ピロキロン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ピロキロン	0.04mg/L以下	農079		
農080			フィプロニル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.000004	mg/L	フィプロニル	0.0005mg/L以下	農080		
農081			フェニトロチオン(MEP)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	フェニトロチオン(MEP)	0.01mg/L以下	農081		
農082			フェノブカルブ(BPMC)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	フェノブカルブ(BPMC)	0.03mg/L以下	農082		
農083			フェリムゾン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	フェリムゾン	0.05mg/L以下	農083		
農084			フェンチオン(MPP)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	フェンチオン(MPP)	0.006mg/L以下	農084		
農085			フェントエート(PAP)	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	フェントエート(PAP)	0.007mg/L以下	農085		
農086			フェントラザミド	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	フェントラザミド	0.01mg/L以下	農086		
農087			フサライド	-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	フサライド	0.1mg/L以下	農087		
農088			ブタクロール	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ブタクロール	0.03mg/L以下	農088		
農089			ブタミホス	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ブタミホス	0.02mg/L以下	農089		
農090			ブプロフェジン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ブプロフェジン	0.02mg/L以下	農090		
農091			フルアジナム	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	-	-	-	-	-	フルアジナム	0.03mg/L以下	農091		
農092			プレチラクロール	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	プレチラクロール	0.05mg/L以下	農092		
農093			プロシミドン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	プロシミドン	0.09mg/L以下	農093		
農094			プロチオホス	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	プロチオホス	0.004mg/L以下	農094		

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(3)

【農薬類(目15)】

2016.4.1

④:毎年(数字は回数) △:適宜 -:測定せず

項目 番号	関連 合算	採取場所		水源水質調査						浄水施設の水質管理						
				試料名 桂川・桂川橋		相模川水系				第3配水池水 着水井水		相模川水系				
						試験項目	試験方法	有効桁数	最小記入値			試験項目	試験方法	有効桁数	最小記入値	
																単位
農095				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	プロピコナゾール	0.05mg/L以下	農095	
農096				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	プロピザミド	0.05mg/L以下	農096	
農097				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	プロベナゾール	0.05mg/L以下	農097	
農098				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	プロモブチド	0.1mg/L以下	農098	
農099				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002 <small>カルベンダシム(MBC)が 0.000132mg/L未満なら 定量下限値未満とする。</small>	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	ベノミル	0.02mg/L以下	農099	
農100				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ベンシクロン	0.1mg/L以下	農100	
農101				-	-	-	-	-	-	-	-	-	ベンゾピシクロン	0.09mg/L以下	農101	
農102				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	mg/L	ベンゾフェナップ	0.004mg/L以下	農102	
農103				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	ベンタゾン	0.2mg/L以下	農103	
農104				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ベンディメタリン	0.3mg/L以下	農104	
農105				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ベンフラカルブ	0.04mg/L以下	農105	
農106				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ベンフルラリン(ベスロジン)	0.01mg/L以下	農106	
農107				⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ベンプレセート	0.07mg/L以下	農107	
農108				⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	-	-	-	-	-	ホスチアゼート	0.003mg/L以下	農108	
農109				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	マラチオン(マラソン)	0.7mg/L以下	農109	
農110				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	メコプロップ(MCPP)	0.05mg/L以下	農110	
農111				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	メゾミル	0.03mg/L以下	農111	
農112				-	-	-	-	-	-	-	-	-	メタム(カーバム)	0.01mg/L以下	農112	
農113				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	メタラキシル	0.06mg/L以下	農113	
農114				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	メチダチオン(DMTP)	0.004mg/L以下	農114	
農115				⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	メチルダイムロン	0.03mg/L以下	農115	
農116				⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	mg/L	メミノストロビン	0.04mg/L以下	農116	
農117				⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	mg/L	トリブジン	0.03mg/L以下	農117	
農118				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	メフェナセット	0.02mg/L以下	農118	
農119				⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	メプロニル	0.1mg/L以下	農119	
農120				⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	モリネート	0.005mg/L以下	農120	
農121	120			-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	2-ケトモリネート	-	農121	120
農122				-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.002	mg/L	3-メチルフォスフィニコプロピオン酸(MPPA)	-	農122	
農123	039	+		-	-	-	-	-	-	-	-	-	CNP-アミノ体	-	農123	039
農124	004	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	EPNオキソン	-	農124	004
農125	084	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	MPPオキソン	-	農125	084
農126	084	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	MPPオキソンスルホキシド	-	農126	084
農127	084	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	MPPオキソンスルホン	-	農127	084
農128	084	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00004	mg/L	MPPスルホキシド	-	農128	084
農129	084	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	MPPスルホン	-	農129	084
農130	要検計			⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.001	mg/L	アセタミプリド	0.2mg/L以下	農130	
農131	除外			⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	アゾキシストロビン	0.5mg/L以下	農131	
農132	036	+		-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.002	mg/L	アミノメチルリン酸(AMPA)	-	農132	036
農133	012	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	イソキサチオンオキソン	-	農133	012
農134	013	+		⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	イソフェンホスオキソン	-	農134	013
農135	除外			⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	イブロジオン	0.3mg/L以下	農135	
農136	要検計			⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	LC-MS法	2	0.001	mg/L	イミダクロプリド	0.1mg/L以下	農136	
農137	023	+		-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	エンドスルフェート(ベンゾエピンスルフェート)	-	農137	023
農138				⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	LC-MS法	2	0.001	mg/L	クロチアニジン	0.2mg/L以下	農138	
農139	040	+		⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00002	mg/L	クロルピリホスオキソン	-	農139	040

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(3)

【農薬類(目15)】

2016.4.1

④:毎年(数字は回数) △:適宜 -:測定せず

項目 番号	開 連	合 算	採取場所		水源水質調査			浄水施設の水質管理			単位	試験項目	目標値	項目 番号	開 連	合 算				
			試料名	試験項目	相模川水系			第3配水池水 着水 井水	試験方法	有効桁数							最小記入値	試験方法	有効桁数	最小記入値
					桂川・桂川橋	ダム 流水・弁天橋	試験方法													
農140	除外		クロロネブ	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	クロロネブ	0.05mg/L以下	農140					
農141	除外		シデュロン	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	シデュロン	0.3mg/L以下	農141					
農142	050	+	ジネブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ジネブ	-	農142	050	+			
農143	その他		ジノテフラン	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	LC-MS法	2	0.002	mg/L	ジノテフラン	0.6mg/L以下	農143					
農144	050	+	ジラム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ジラム	-	農144	050	+			
農145	058	+	ダイアジノンオキソン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	ダイアジノンオキソン	-	農145	058	+			
農146			チアクロプリド	-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	mg/L	チアクロプリド	-	農146					
農147			チアトキサム	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0005	mg/L	チアトキサム	0.05mg/L以下	農147					
農148	除外		テニルクロール	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	テニルクロール	0.2mg/L以下	農148					
農149			トルクロホスメチル	-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	トルクロホスメチル	0.2mg/L以下	農149					
農150			トルクロホスメチルオキソン	-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	トルクロホスメチルオキソン	-	農150					
農151			ニテンピラム	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	LC-MS法	2	0.001	mg/L	ニテンピラム	1.3mg/L以下	農151					
農152	除外		ハロスルフロメチル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	ハロスルフロメチル	0.3mg/L以下	農152					
農153	除外		ピフェノックス	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ピフェノックス	0.2mg/L以下	農153					
農154	除外		ピリプロキシフェン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ピリプロキシフェン	0.3mg/L以下	農154					
農155	081	+	フェニトロチオン(MEP)オキソン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.00004	mg/L	フェニトロチオン(MEP)オキソン	-	農155	081	+			
農156	089	+	ブタミホスオキソン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	ブタミホスオキソン	-	農156	089	+			
農157	除外		フラザスルフロ	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	フラザスルフロ	0.03mg/L以下	農157					
農158			フルトラニル	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0001	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	フルトラニル	0.2mg/L以下	農158					
農159	050	+	プロビネブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	プロビネブ	-	農159	050	+			
農160	098		プロモプチドデプロモ	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	プロモプチドデプロモ	-	農160	098				
農161			ベンスリド(SAP)	-	-	-	-	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	ベンスリド(SAP)	0.1mg/L以下	農161					
農162	除外		ベンスルフロメチル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	ベンスルフロメチル	0.5mg/L以下	農162					
農163	除外		ホセチル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	⑥⑥	LC-MS法	2	0.002	mg/L	ホセチル	2mg/L以下	農163					
農164	050	+	ポリカーバメート	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ポリカーバメート	0.03mg/L以下	農164	050	+			
農165	109	+	マラオキソン(マラチオンオキソン)	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	⑥⑥	固相抽出-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	マラチオン(マラソン)オキソン	-	農165	109	+			
農166	050	+	マンゼブ(マンコゼブ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	マンゼブ(マンコゼブ)	-	農166	050	+			
農167	050	+	マンネブ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	マンネブ	-	農167	050	+			
農168	007		メタミドホス	-	-	-	-	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	mg/L	メタミドホス	0.002mg/L以下	農168	007				
農169	要検討		テフリルトリオン	⑥⑥	LC-MS法	2	0.00005	-	-	-	-	mg/L	テフリルトリオン	0.002mg/L以下	農169					
農170	その他		イマゾスルフロ	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	-	-	-	-	mg/L	イマゾスルフロ	0.2mg/L以下	農170					
農171	その他		ピラゾスルフロエチル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	-	-	-	-	mg/L	ピラゾスルフロエチル	0.03mg/L以下	農171					
農172	その他		ピリミノバックメチル	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0002	-	-	-	-	mg/L	ピリミノバックメチル	0.05mg/L以下	農172					
農173	その他		リニユロン	⑥⑥	LC-MS法	2	0.0001	-	-	-	-	mg/L	リニユロン	0.02mg/L以下	農173					
農174	除外		トルクロホスメチル	⑥⑥	GC-MS法	2	0.0002	-	-	-	-	mg/L	トルクロホスメチル	0.2mg/L以下	農174					
農175	除外		トルクロホスメチルオキソン	⑥⑥	GC-MS法	2	0.00005	-	-	-	-	mg/L	トルクロホスメチルオキソン	0.2mg/L以下	農175					
農176	要検討		ホサロン	-	-	-	-	-	-	-	-	mg/L	ホサロン	0.005mg/L以下	農176					

⑥は、5,6,7,8,9,10月に測定

農130=要検討01、農136=要検討02、

検査係

長沢

合算項目

広域水質管理センター

農138=その他19、農143=その他30、農146=その他43、農147=その他44、農151=その他55、農168=その他81

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(4)

【要検討項目】 2016.4.1

●:毎日 ▲:開庁日(H27.5~毎日から変更) ◎:毎週 ◇:月2回 ○:毎月 底:底層のみを毎月 ④:毎年(数字は回数)

△:適宜 -:測定せず

項目番号	採取場所 試験名 試験項目	水源水質調査										浄水施設の水質管理										給水栓の水質管理			【要検討項目】	試験方法	有効桁数	最小記入値	単位	試験項目	目標値	項目番号													
		相模川水系		多摩川		上河原堰		第1原水		第3着水井水		第2原水		第3・4凝集池水		第3・4沈澱池水		北ろ過池流入水		南ろ過池流出水		1号配水池流入水		2号配水池流入水									配水池水		第3さく井原水		生田		沈澱池処理水		工場着水				
		桂川・桂川橋	相模湖大橋・表層	夕曇放流水・弁天橋	5101520m層・底層	津久井湖三弁大橋表層・底層	多摩川原橋	上河原堰	第1原水	第2原水	第3着水井水	第1沈澱池水	第2沈澱池水	第3・4凝集池水	第3・4沈澱池水	北ろ過池流入水	北ろ過池流出水	南ろ過池流入水	南ろ過池流出水	1号配水池流入水	2号配水池流入水	配水池水	第3さく井原水	生田									沈澱池処理水	工場着水	送平間等7ヶ所	東扇島等11ヶ所	末吉・鷺沼・潮見台・生田	市給水栓	内給水栓						
検1	銀	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ICP-MS法	2	0.001	mg/L	銀	-	検1		
検2	バリウム	④	-	④	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ICP-MS法	2	0.0001	mg/L	バリウム	0.7mg/L以下	検2			
検3	ビスマス	④	-	④	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ICP-MS法	2	0.001	mg/L	ビスマス	-	検3			
検4	モリブデン	④	-	④	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ICP-MS法	2	0.001	mg/L	モリブデン	0.07mg/L以下	検4			
検5	アクリルアミド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	アクリルアミド	0.0005mg/L以下	検5			
検6	アクリル酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	アクリル酸	-	検6	
検7	17-β-エストラジオール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17-β-エストラジオール	0.00008mg/L以下(暫定)	検7
検8	エチニル-エストラジオール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	エチニル-エストラジオール	0.00002mg/L以下(暫定)	検8
検9	エチレンジアミン四酢酸(EDTA)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	エチレンジアミン四酢酸(EDTA)	0.5mg/L以下	検9
検10	エピクロロヒドリン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	エピクロロヒドリン	0.0004mg/L以下(暫定)	検10
検11	塩化ビニル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	塩化ビニル	0.002mg/L以下	検11
検12	酢酸ビニル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	酢酸ビニル	-	検12
検13	2,4-ジアミノトルエン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,4-ジアミノトルエン	-	検13
検14	2,6-ジアミノトルエン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,6-ジアミノトルエン	-	検14
検15	N,N-ジメチルアニリン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	N,N-ジメチルアニリン	-	検15
検16	スチレン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	スチレン	0.02mg/L以下	検16
検17	ダイオキシン類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	SE-GC-MS/SA-GC-MS法	2	0.0001	pgTEQ/L	ダイオキシン類	1pgTEQ/L以下(暫定)	検17
検18	トリエチレンテトラミン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	トリエチレンテトラミン	-	検18
検19	ノニルフェノール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.0001	mg/L	ノニルフェノール	0.3mg/L以下(暫定)	検19
検20	ビスフェノールA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	②	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.0001	mg/L	ビスフェノールA	0.1mg/L以下(暫定)	検20
検21	ヒドラジン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ヒドラジン	-	検21
検22	1,2-ブタジエン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,2-ブタジエン	-	検22
検23	1,3-ブタジエン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,3-ブタジエン	-	検23
検24	フタル酸ジ(n-ブチル)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	フタル酸ジ(n-ブチル)	0.01mg/L以下(暫定)	検24
検25	フタル酸ブチルベンジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	フタル酸ブチルベンジル	0.5mg/L以下(暫定)	検25
検26	マイクロキスチン-LR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	マイクロキスチン-LR	0.0008mg/L以下(暫定)	検26
検27	有機すず化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	有機すず化合物	0.0006mg/L以下(暫定)(TBTO)	検27
検28	プロモクロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	プロモクロロ酢酸	-	検28
検29	プロモジクロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	プロモジクロロ酢酸	-	検29
検30	ジプロモクロロ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ジプロモクロロ酢酸	-	検30
検31	プロモ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	プロモ酢酸	-	検31
検32	ジプロモ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	ジプロモ酢酸	-	検32
検33	トリプロモ酢酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	トリプロモ酢酸	-	検33
検34	トリクロロアセトニトリル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	トリクロロアセトニトリル	-	検34
検35	プロモクロロアセトニトリル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	プロモクロロアセトニトリル	-	検35
検36	ジプロモアセトニトリル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	ジプロモアセトニトリル	0.06mg/L以下	検36
検37	アセトアルデヒド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	アセトアルデヒド	-	検37
検38	MX	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	MX	0.001mg/L以下	検38
検39	キシレン	④	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.0003	mg/L	キシレン	0.4mg/L以下	検39
検40	過塩素酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	過塩素酸	0.025mg/L以下	検40
検41	パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.000001	mg/L	パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	-</	

理29	りん酸態りん	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	モリブデン青吸光光度法	2	0.002	mg/L	りん酸態りん	理29								
理30	硝酸態窒素	○ ○ 底 ○ ○	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	硝酸態窒素	理30								
理31	無機態窒素	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.10	mg/L	無機態窒素	理31								
理32	塩素要求量	○ ○ 底 ○ ○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	電流滴定法	2	0.10	mg/L	塩素要求量	理32								
理33	マグネシウム	④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	①	④	⑥	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	マグネシウム	理33								
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.5	mg/L										
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	滴定法	2	0.1	mg/L										
理34	カリウム	④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	①	④	-	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	カリウム	理34								
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L										
理35	カルシウム	④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	①	④	⑥	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	カルシウム	理35								
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	イオンクロマトグラフ法	2	1	mg/L										
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	滴定法	2	0.1	mg/L										
理36	鉄イオン	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	1,10-フェナントリン 吸光光度法	2	0.05	mg/L	鉄イオン	理36								
理36-1	溶存鉄	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ICP-MS法	2	0.01	mg/L		理36-1								
理37	溶存マンガン	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ICP-MS法	2	0.001	mg/L	溶存マンガン	理37								
理38	クロロフィルa	- ○ 底 - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	メタノール抽出蛍光光度法	3	0.1	μg/L	クロロフィルa	理38								
理39	遊離残留塩素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	吸光光度法	2	0.10	mg/L										
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	電流滴定法	2	0.10	mg/L	遊離残留塩素	理39								
理40	結合残留塩素	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	吸光光度法	2	0.01	mg/L										
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	電流滴定法	2	0.01	mg/L	結合残留塩素	理40								
理41	p-ジクロロベンゼン	④ - - ④	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	p-ジクロロベンゼン	理41								
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.001	mg/L										
理42	1,2-ジクロロプロパン	④ - - ④	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	1,2-ジクロロプロパン	理42								
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.001	mg/L										
理43	1,1,2-トリクロロエタン	④ - - ④	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.0001	mg/L	1,1,2-トリクロロエタン	理43								
		④ - - ④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	PT-GC-MS法	2	0.001	mg/L										
理44	クロロアセトニトリル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	④	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	クロロアセトニトリル	理44					
理45	ブロモアセトニトリル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	①	④	-	溶媒抽出-GC-MS法	2	0.001	mg/L	ブロモアセトニトリル	理45				
理46	ジェオスミン溶存態	- 月3 年93 月3 ○	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	HS-GC-MS法	2	0.000001	mg/L	ジェオスミン溶存態	理46					
理47	2-メチルイソボルネオール溶存態	- 月3 年93 月3 ○	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	HS-GC-MS法	2	0.000001	mg/L	2-メチルイソボルネオール溶存態	理47					
理48	マイクロキスチン-RR	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	マイクロキスチン-RR	理48					
理49	マイクロキスチン-YR	-	-	-	-	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.00002	mg/L	マイクロキスチン-YR	理49					
微1	植物プランクトン	-	-	-	-	-	◇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	③	○	-	界線入スライドガラス法	2	1	n/mL	植物プランクトン	微1		
微2	動物プランクトン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	枠付界線入スライドガラス法	2	1	n/L	動物プランクトン	微2		
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	枠付界線入スライドガラス法、濃縮法	2	1	n/1000L				
微3	クリプトスボリジウム	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	MF-IMS-FITC,DAPI染色法	2	1	n/10L	クリプトスボリジウム	微3		
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	MF-IMS-FITC,DAPI染色法	2	1	n/20L				
微4	ジアルジア	-	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	MF-IMS-FITC,DAPI染色法	2	1	n/10L	ジアルジア	微4		
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	MF-IMS-FITC,DAPI染色法	2	1	n/20L				
微5	大腸菌群	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定酵素基質培地法(定性)	-	検出・不検出	-	大腸菌群	微5	
		○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定酵素基質培地法(定量)	2	0.1	MPN/100mL			
		○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	特定酵素基質培地法(定量)	2	0.0	MPN/100mL			
微6	嫌気性芽胞菌(ウェルシュ菌芽胞)	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	疎水格子フィルター法	2	1	MPN/100mL	嫌気性芽胞菌(ウェルシュ菌芽胞)	微6	
		○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ハンドフォード改良寒天培地	2	0.0	MPN/100mL			
微7	糞便性連鎖球菌	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	M-エンテロкокカス寒天培地法	2	0.0	MPN/100mL	糞便性連鎖球菌	微7	
微8	生物	○ ○ 底 ○ ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	標準係数板法、ノーカパー法、PTPEフィルター法等	2	-	細胞/mL、糸状菌/mL		微8	
負1	りん酸態りん負荷量	○ - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	kg/日	りん酸態りん負荷量	負1	
負2	全りん負荷量	○ - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	kg/日	全りん負荷量	負2	
負3	無機態窒素負荷量	○ - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	kg/日	無機態窒素負荷量	負3	
負4	全窒素負荷量	○ - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	kg/日	全窒素負荷量	負4	
負5	流水量	○ - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.01	m ³ /秒	流水量	負5
負6	水位	- ○ - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.1	m	水位	負6
薬1	次亜塩素酸ナトリウム注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.01	mgCl/L	次亜塩素酸ナトリウム注入率	薬1
薬2	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.01	mgAl/L	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入率	薬2
薬3	硫酸注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.1	mgH ₂ SO ₄ /L	硫酸注入率	薬3
薬4	活性炭(Dry)注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	mg/L	活性炭(Dry)注入率	薬4
薬5	水酸化ナトリウム注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	mgNaOH/L	水酸化ナトリウム注入率	薬5
薬6	過マンガン酸カリウム注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.01	mgKMnO ₄ /L	過マンガン酸カリウム注入率	薬6
薬7	高分子凝集剤注入率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.05	mg/L	高分子凝集剤注入率	薬7

定期水質検査・試験の一覧・方法・数値の取り扱い(5)

【工業用水項目】

2016.4.1

●:毎日 ▲:開庁日(H27.5~毎日から変更) ◎:毎週 ◇:月2回 ○:毎月 ④:毎年(数字は回数)
平:2送平間着水のみを年6回 * :浄水薬品注入時 △:適宜 -:測定せず

項目番号	採取場所	浄水施設の水質管理			試験項目	試験方法	有効桁数	最小記入値	単位	試験項目	目標値	項目番号						
		長沢浄水場	生田浄水場	工場着水								理1	工1					
試料名	試験項目	第1原水	第2原水	第3原水	第1沈澱水	第2沈澱水	2送平間等7ヶ所											
工1	理1	天候	-	-	-	-	平	-	-	天候		理1	工1					
工2	理2	気温	-	-	-	-	平	サーミスタ	3	0.1	℃	気温	理2	工2				
工3	理3	水温	●●●●	◎◎	-	◎	⑥	サーミスタ	3	0.1	℃	水温	25℃以下	理3	工3			
									抵抗式	3	-					℃		
工4	基51	濁度	●●●●	-	◎◎◎	◎	⑥	積分球式光電光度法	2	0.2 (長沢は0.1)	度	濁度	10度以下	基51	工4			
			-	●●	-	-	-	-	透過散乱法(開庁日)	2	0.1					度		
			-	-	●●●●	●●●●	-	-	表面散乱法	2	0.1					度		
			-	-	◎	-	-	-	高感度濁度法	2	0.01					度		
工5	基47	pH値	●●●●	◎◎◎◎	◎◎◎◎	◎	⑥	ガラス電極法	2	0.1	-	pH値	5.8以上8.6以下	基47	工5			
									ガラス電極法	2	0.1					-		
工6	基39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	-	-	-	◎	⑥	イオンクロマトグラフ法	2	1	mg/L	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	120mg/L以下	基39	工6			
			-	○	○	-	-	-	滴定法	2	1					mg/L		
工7	基40	蒸発残留物	-	○	○	-	◎	②	重量法	2	1	mg/L	蒸発残留物	300mg/L以下	基40	工7		
工8	基38	塩化物イオン	-	-	◎	◎	-	◎	⑥	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	塩化物イオン	80mg/L以下	基38	工8	
			-	○	○	-	-	-	電極法	2	1	mg/L						
工9	基34	鉄及びその化合物	-	-	-	-	-	-	-	-	0.001	mg/L	鉄及びその化合物	1.0mg/L以下	基34	工9		
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.005					mg/L	
			-	-	-	-	-	-	⑥	1,10-フェナントリン吸光光度法	2	0.05					mg/L	
工10	理35	鉄イオン	-	○	○	-	◎	⑥	1,10-フェナントリン吸光光度法	2	0.05	mg/L	鉄イオン		理35	工10		
工11	基50	色度	-	-	-	-	-	◎	⑥	透過光測定法	2	1	度	色度		基50	工11	
工12	基46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	-	-	-	-	-	◎	⑥	酸性曝気-燃焼酸化法	2	0.2	mg/L	有機物(全有機炭素(TOC)の量)		基46	工12	
工13	検5	アクリルアミド	-	-	-	②	②	②	-	固相抽出-LC-MS法	2	0.00001	mg/L	アクリルアミド		検5	工13	
工14	理4	最高濁度	○	○	-	-	◎	-	-	積分球式光電光度法	2	0.1	度	最高濁度		理4	工14	
工15	理5	アンモニア態窒素	-	-	-	-	-	◎	⑥	イオンクロマトグラフ法	2	0.01	mg/L	アンモニア態窒素		理5	工15	
			-	-	-	-	-	-	-	-	1-ナフトール法	2	0.01					mg/L
工16	理17	総アルカリ度	▲	▲	▲	◎	◎	◎	◎	②	滴定法	2	1	mg/L	総アルカリ度		理17	工16
工17	理21	溶性ケイ酸	-	②	②	-	-	②	◎	⑥	モリブデン黄吸光光度法	2	1	mg/L	溶性ケイ酸		理21	工17
工18	理24	電気伝導率	○	○	◎	◎	-	◎	◎	⑥	電極法	3	0.1	mS/m25℃	電気伝導率		理23	工18
工19	理26	セシウム134	-	-	△	△	-	△	-	-	ゲルマニウム半導体検出器法	2	1	Bq/kg	セシウム134		理25	工19
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	NaIシンチレーションスペクトロメーター法	2	5				
工20	理27	セシウム137	-	-	△	△	-	△	-	-	ゲルマニウム半導体検出器法	2	1	Bq/kg	セシウム137		理26	工20
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	NaIシンチレーションスペクトロメーター法	2	5				
工21	理33	マグネシウム	-	-	-	-	④	◎	⑥	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	マグネシウム		理32	工21	
			-	④	④	-	-	-	-	-	-	滴定法	2					0.1
工22	理35	カルシウム	-	-	-	-	④	◎	⑥	イオンクロマトグラフ法	2	0.1	mg/L	カルシウム		理34	工22	
			-	④	④	-	-	-	-	-	-	滴定法	2					0.1
工23	薬1	次亜塩素酸ナトリウム注入率	-	-	-	*	-	-	-	-	(mL/m ³ 単位への換算は約7.1倍)	2	0.01	mgCl/L	次亜塩素酸ナトリウム注入率		薬1	工23
工24	薬2	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入率	*	*	-	-	*	-	-	-	(mL/m ³ 単位への換算は約15倍)	2	0.01	mgAl/L	ポリ塩化アルミニウム(PAC)注入率		薬2	工24
工25	薬5	水酸化ナトリウム注入率	*	*	-	-	-	-	-	-	(mL/m ³ 単位への換算は約4.1倍)	2	1	mgNaOH/L	水酸化ナトリウム注入率		薬5	工25
工26	薬7	高分子凝集剤注入率	-	-	-	-	*	-	-	-	-	2	0.05	mg/L	高分子凝集剤注入率		薬7	工26

長沢 計器値 検査係